

令和元年度

主要な施策の成果に関する説明書

伊万里市

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき、
令和元年度における主要な施策の成果を提出します。

令和2年9月24日

伊万里市長 深 浦 弘 信

目 次

1. 令和元年度決算の概要	1
2. 令和元年度一般会計歳入歳出決算額	3
3. 令和元年度特別会計歳入歳出決算額	6
4. 令和元年度企業会計歳入歳出決算額	7
5. 主要な施策の成果の説明	
(1) 一般会計	
第1款 議会費	8
第2款 総務費	9
第3款 民生費	42
第4款 衛生費	74
第5款 労働費	94
第6款 農林水産業費	95
第7款 商工費	110
第8款 土木費	119
第9款 消防費	134
第10款 教育費	138
第11款 災害復旧費	167
第13款 諸支出金	172
(2) 特別会計	
国民健康保険特別会計	174
介護保険特別会計	176
市営駐車場特別会計	180
後期高齢者医療特別会計	181
(3) 企業会計	
水道事業特別会計	182
工業用水道事業特別会計	183
下水道事業特別会計	184
6. 社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	185

令和元年度決算の概要

令和元年度の国の経済動向としては、海外経済の減速等を背景に外需が弱いものの、雇用・所得環境の改善等により、内需を中心に緩やかに回復しています。10月には消費税率が引き上げられましたが、経済の回復基調に影響を及ぼさないといった観点から、軽減税率制度や臨時・特別の措置など各種の対応策が実施されました。

今後についても、緩やかな回復が続くことが期待される中、様々な経済対策に基づき、機動的かつ万全の対策を講じ、当面の需要喚起にとどまらず、民需主導の持続的な経済成長の実現につなげていくこととされています。

このような状況下において、本市が活力ある都市として持続的に発展するために、市政の各分野において将来を見据えた施策の展開が望まれ、新たに策定した第6次伊万里市総合計画の将来都市像である「人がいきいきと活躍する 幸せ実感のまち 伊万里」の実現に向けて各種施策を展開しました。

施策の実施にあたっては、義務的経費である扶助費が増加する一方で、老朽化した公共施設の大規模改修や中学校建設事業など、新規の大型プロジェクトなどを抱え、厳しい財政状況が続くと見込まれることから、第4次財政基盤安定化計画に沿って可能な限りの財源確保と徹底した歳出削減に取り組みました。

国・県等の補助金や交付税措置がある地方債を活用し、伊万里中学校の改築をはじめ、道路や橋りょうの整備などを実施したほか、「伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向け、市内東部地区における新たな工業団地の整備や、地域特産品及び観光PRによる観光分野での交流人口の拡大に取り組むとともに、子どもの医療費助成、移住などの定住対策を推進するなど施策全般にわたって事業を厳選し、限られた財源を重点的、効率的に配分することにより、健全な財政運営に努めました。

令和元年度の一般会計の歳入総額は、285億223万円で、前年度に比べて3.4%の増、歳出総額は、282億6,248万円で、前年度に比べて3.8%の増となりました。また、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は2億3,975万円、翌年度へ繰り越すべき財源の3,125万円を差し引いた実質収支は2億850万円の黒字となりました。

歳入について前年度と比較すると、市税については、市内企業の増収による影響で法人市民税及び固定資産税が増加したことから、市税全体において、2.4%の増加となりました。地方交付税については、普通交付税、特別交付税を合わせた全体で1.8%の増加となりました。

また、地方譲与税(3.7%)、配当割交付金(27.9%)が増加となりましたが、利子割交付金(51.0%)、地方消費税交付金(5.3%)、株式等譲渡所得割交付金(27.7%)などが減少となりました。

国庫支出金は、伊万里中学校建設に係る学校施設環境改善交付金や教育・保育無償化に伴う子どものための教育・保育給付費負担金などが増加したことにより、全体で14.2%の増加となりました。

県支出金は、合板・製材・集成材生産向上・品目転換促進対策交付金などが減少したものの、産地パワーアップ事業費補助金、産業関連施設整備事業費補助金などが増加したことにより、全体で8.6%の増加となりました。

寄附金は、ふるさと応援基金寄附金が増加したことから、全体で72.7%の増加となりました。

繰入金は、平成30年度に行った基金の統廃合及び立花台地開発事業特別会計の廃止に伴う繰入れが減少したことにより、全体で35.2%の減少となりました。

市債は、緊急防災・減債事業債が減少したものの、小・中学校施設整備事業債や工業団地整備事業債などが増加したため、全体で3.7%の増加となりました。

その他の収入は、使用料及び手数料(1.0%)、財産収入(395.3%)、繰越金(26.0%)、諸収入(16.3%)が増加したものの、分担金及び負担金(24.0%)が減少しました。

歳出については、保育所等支援事業、留守家庭児童クラブ管理運営事業などの子育て支援施策の充実、防災活動事業や防災行政無線施設管理事業などの防災の推進、工業団地整備事業や有害鳥獣対策事業などの産業の振興、中学校建設事業などの学校教育環境の改善に取り組みました。

目的別に前年度と比較すると、総務費(3.0%)、衛生費(18.0%)、商工費(15.7%)、災害復旧費(56.7%)、教育費(17.3%)などが増加しましたが、農林水産業費(4.3%)、土木費(48.5%)、消防費(7.6%)などが減少しました。

性質別に見ると、義務的経費は、人件費(3.9%)が増加しましたが、既往債の償還終了により公債費(8.8%)が減少となりました。投資的経費は、中学校建設業や工業団地整備事業などから普通建設事業費(23.5%)が増加し、災害復旧費(60.0%)も増加しました。そのほか、繰出金(29.1%)や積立金(14.0%)は減少する一方、投資及び出資金(109.4%)、維持補修費(6.9%)や補助費等(23.7%)が増加しました。

特別会計については、平成30年度までは7特別会計でしたが、立花台地開発事業を閉鎖し、公共下水道事業と農業集落排水事業が公営企業法適用により企業会計となったことで、令和元年度は4特別会計となりました。

企業会計については、水道・工業用水道事業の2企業会計でしたが、下水道事業の公営企業法適用により令和元年度から3企業会計となりました。

令和元年度 一般会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減率 (%)	令和元年度 構成比 (%)
自 主 財 源	12,781,327	12,773,837	0.1	44.8
市 税	7,185,070	7,018,103	2.4	25.2
分担金及び負担金	335,333	441,235	24.0	1.2
使用料及び手数料	325,732	322,648	1.0	1.1
財 産 収 入	115,129	23,244	395.3	0.4
寄 附 金	1,731,068	1,002,173	72.7	6.1
繰 入 金	1,950,763	3,011,008	35.2	6.8
繰 越 金	352,478	279,655	26.0	1.2
諸 収 入	785,754	675,771	16.3	2.8
依 存 財 源	15,720,904	14,798,223	6.2	55.2
地 方 譲 与 税	315,819	304,441	3.7	1.1
利 子 割 交 付 金	5,017	10,229	51.0	0.0
配 当 割 交 付 金	15,854	12,394	27.9	0.1
株式等譲渡所得割交付金	8,379	11,584	27.7	0.1
地方消費税交付金	994,974	1,050,118	5.3	3.5
自動車取得税交付金	37,846	69,118	45.2	0.1
環境性能割交付金	6,551	-	皆増	0.0
地方特例交付金	134,725	31,815	323.5	0.5
地 方 交 付 税	5,781,115	5,678,907	1.8	20.3
交通安全対策特別交付金	10,148	11,198	9.4	0.1
国 庫 支 出 金	4,230,332	3,705,207	14.2	14.8
県 支 出 金	2,687,066	2,473,993	8.6	9.4
市 債	1,493,078	1,439,219	3.7	5.2
合 計	28,502,231	27,572,060	3.4	100.0

(歳出)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減率 (%)	令和元年度 構成比 (%)
議 会 費	242,660	268,231	9.5	0.9
総 務 費	5,666,521	5,499,366	3.0	20.0
民 生 費	10,515,536	10,316,600	1.9	37.2
衛 生 費	2,142,010	1,815,951	18.0	7.6
労 働 費	74,928	71,360	5.0	0.3
農 林 水 産 業 費	898,492	939,126	4.3	3.2
商 工 費	642,937	555,594	15.7	2.3
土 木 費	871,164	1,692,971	48.5	3.1
消 防 費	1,036,947	1,122,243	7.6	3.7
教 育 費	2,348,165	2,002,616	17.3	8.3
災 害 復 旧 費	355,434	226,777	56.7	1.2
公 債 費	1,880,701	2,061,404	8.8	6.6
諸 支 出 金	1,586,990	647,343	145.2	5.6
合 計	28,262,485	27,219,582	3.8	100.0

(性質別歳出分析)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減率 (%)	令和元年度 構成比 (%)
義務的経費	12,497,427	12,274,930	1.8	44.2
人件費	3,864,879	3,718,953	3.9	13.7
扶助費	6,751,975	6,494,697	4.0	23.9
公債費	1,880,573	2,061,280	8.8	6.6
投資的経費	2,394,490	1,878,003	27.5	8.5
普通建設事業費	2,064,102	1,671,517	23.5	7.3
補助事業費	1,051,537	550,837	90.9	3.7
単独事業費	954,364	1,081,275	11.7	3.4
県営事業負担金	58,201	39,405	47.7	0.2
災害復旧費	330,388	206,486	60.0	1.2
消費的経費	7,505,731	6,376,838	17.7	26.6
物件費	3,568,959	3,177,949	12.3	12.6
維持補修費	136,951	128,065	6.9	0.5
補助費等	3,799,821	3,070,824	23.7	13.5
その他の経費	5,864,837	6,689,811	12.3	20.7
積立金	2,089,281	2,430,786	14.0	7.4
投資及び出資金	1,011,611	483,206	109.4	3.6
繰出金	2,461,945	3,473,819	29.1	8.7
貸付金	302,000	302,000	0.0	1.0
合 計	28,262,485	27,219,582	3.8	100.0

普通建設事業費の補助事業費は受託事業費（補助）を含む。

令和元年度 特別会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減率 (%)
国民健康保険	7,175,984	7,116,514	0.8
介護保険	6,375,555	6,357,796	0.3
市営駐車場	18,233	17,485	4.3
後期高齢者医療	1,447,535	1,422,376	1.8
合 計	15,017,307	14,914,171	0.7

(歳出)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減率 (%)
国民健康保険	6,855,271	6,851,568	0.1
介護保険	6,183,195	6,194,085	0.2
市営駐車場	12,377	13,589	8.9
後期高齢者医療	1,445,988	1,419,621	1.9
合 計	14,496,831	14,478,863	0.1

(消費税を含む)

令和元年度 企業会計歳入歳出決算額

(単位:千円)

区 分		令和元年度	平成30年度	増減率 (%)	
水道事業	収益的収支	収入	1,508,533	1,503,622	0.3
		支出	1,433,158	1,412,370	1.5
	資本的収支	収入	426,434	563,248	24.3
		支出	845,879	1,174,696	28.0
工業用水道事業	収益的収支	収入	1,026,274	1,016,617	0.9
		支出	1,035,812	1,104,002	6.2
	資本的収支	収入	650,730	651,084	0.1
		支出	804,677	786,918	2.3
下水道事業	収益的収支	収入	1,230,405	-	-
		支出	1,228,502	-	-
	資本的収支	収入	1,496,838	-	-
		支出	1,799,744	-	-

下水道事業は令和元年度より地方公営企業法を適用した。

(消費税を含む)

主要な施策の成果の説明

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費
事務事業名	05	議員政務活動支援事業	6つのまちづくり			06	自立と協働のまちづくり	
担当部課	議会事務局			施策	27	自立した行財政運営の確立		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 93	
4,725	3,627				3,627	1,098		

【主要な事務事業の概要】

行政運営の多様化・高度化が進む中で、議会運営の充実、審議能力向上及び議会活性化を図るため、議員の調査研究活動等に必要な経費を助成しました。
 ○政務活動費交付額・・・議員1人当たり225,000円

【成果】

議員21人のうち20人が申請し、そのうち一部返納者は12人で1人当たり平均181,354円を支出し、議員の調査研究等の政務活動に資することができました。

交付額4,500,000円(225,000円×20人)-残余金872,928円(12人分)=支出額3,627,072円

○収支報告額等実績

項 目	収支報告額	割合	政務活動費支出額
研究研修・調査旅費	1,772,950円	46%	3,627,072円 81% (交付額に占める割合)
資料作成・購入費	689,163円	18%	
広報費	603,332円	15%	
事務所費	55,000円	1%	
その他経費(通信費)	777,153円	20%	
合 計	3,897,598円	100%	

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事務事業名	04	職員研修事業				6つの まちづ くり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総務部 総務課			施 策		27	自立した行財政運営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,385	2,548				23	2,525	837	P. 97

【主要な事務事業の概要】

少子・高齢化、グローバル化、高度情報化など社会経済情勢が著しく変化する中、地方自治体においては、多様化、複雑化する市民ニーズに対して、限られた人員で的確に対応することが求められています。

このようなことから職員一人ひとりの実務処理能力の向上とともに、社会の要請を敏感に感じ取る能力、新たな分野に柔軟に対応しうる適応力等、総合的な能力向上が求められており、職員個々に目を向けた計画的な能力開発等を推進するために、階層別研修や事務処理スキル向上のための実務研修、様々な課題に対応するための課題研修、さらには自治大学校や県、市町村アカデミー等への派遣研修を実施しました。

特に、階層別研修においては、新規採用職員に対し、通常の市役所での内部研修に加え、佐賀県市町村振興協会が主催する新規採用職員研修（年2回）にも参加させ、自治体職員としての心構えや職場への適応力向上に努めました。

派遣研修においては、同協会主催による国内での研修に参加させ、行政課題対応能力の向上に努めました。接遇研修では、長寿社会課、市民課の職員を対象に、組織接遇力研修を実施し、より実践的な接客サービスや組織での接遇を学ぶとともに接遇意識の向上を図り、課題研修では、総務省の「地域情報化アドバイザー派遣事業」を活用し、自治体の業務改革について係長級を対象に研修を実施しました。

また、職務の遂行に有益な知識又は技術を自発的に習得しようとする職員及び会計年度任用職員に対し、自己啓発研修助成金を交付しました。

【成果】

(1) 職員研修

次のとおり研修を実施し、職員における実務処理能力など様々な能力開発を図ることができました。また、同和問題解消に向けて、職員の意識を高め、認識を深めることができました。

種類	回数	人数	内容
階層別研修	12回	87人	新規採用職員、新任係長、新任課長、監督者 等
課題研修	5回	134人	政策形成、民間企業体験 等
実務研修	23回	88人	税務、公会計、財務、道路構造物 等
接遇研修	3回	71人	組織接遇力向上、新採職員接遇実践 等
派遣研修	16回	18人	自治大学校、県、市町村アカデミー、NOMA 等
同和問題研修	15回	826人	職員同和問題研修、地区別研修講座 等
その他	4回	622人	市町村行政講演会、交通安全講習会 等
計	78回	1,846人	

(2) 自己啓発研修助成金

4人、計32,000円を交付し、職員のスキルアップを後押しすることができました。
(技術士、防災士、介護支援専門員、うつ病アドバイザー)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事務事業名	11	防犯灯設置促進事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	23	暮らしの安全・安心の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,500	1,499				1,499	1	P. 101	
【主要な事務事業の概要】								
夜間の犯罪を抑止するため、行政区が維持管理を行う防犯灯について、設置に要する経費の2分の1（上限10,000円、建柱を伴う新設は上限20,000円）を助成しました。								
【成果】								
各行政区で取り組まれている防犯灯の設置について、63行政区（156基）に対して補助金を交付し、夜間における犯罪の防止に努めました。								
●過去3年の補助金交付実績								
年度	行政区数	補助件数		補助金額				
		新規	更新					
平成29年度	73	88	91	1,705,362				
平成30年度	70	64	86	1,494,628				
令和元年度	63	53	103	1,499,060				

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事務事業名	12	防犯団体支援事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	23	暮らしの安全・安心の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
810	810				810	0	P. 101	
【主要な事務事業の概要】								
犯罪のない明るい社会づくりを実現するため、防犯広報誌の発行をはじめ、新1年生への防犯ブザーの配布や防犯パトロール等の活動を実施している伊万里市防犯協会を支援するため、補助金を交付しました。								
【成果】								
伊万里市防犯協会による広報啓発活動、児童生徒の安全確保（新入学児童への防犯ブザー贈呈）、防犯パトロールなどの取組みを支援し、防犯活動の推進に取り組みました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
事務事業名	13	暴力追放運動団体支援事業			6つのまちづくり	05		住みよい環境づくり	
担当部課		総務部 防災危機管理課			施策	23		暮らしの安全・安心の確立	
予算現額 (千円)	297	決算額 (千円)	297	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
							297	0	P. 101
【主要な事務事業の概要】									
暴力と犯罪のない明るく住みよいまちづくりを実現するための各種事業を実施する伊万里市暴力追放推進市民会議を支援するため、補助金を交付しました。									
【成果】									
どっちゃんまつり等での啓発活動や地区防犯協会の活動支援など、伊万里市暴力追放推進市民会議による暴力追放運動の取組みを支援し、暴力と犯罪のない明るく住みよいまちづくりの実現に努めました。									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
事務事業名	16	庁舎管理事業			6つのまちづくり	06		自立と協働のまちづくり	
担当部課		総合政策部 財政課			施策	27		自立した行財政運営の確立	
予算現額 (千円)	52,709	決算額 (千円)	51,843	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
						757	51,086	866	P. 103
【主要な事務事業の概要】									
庁舎について、施設管理の業務委託や不良個所の工事、修繕等を行いました。									
非常勤職員報酬	3,302,400	円	(冷暖房空調管理業務員2名)						
消耗品費	818,224	円	(庁舎管理用消耗品)						
燃料費	2,531,917	円	(暖房、公用車等燃料費)						
印刷製本費	98,809	円	(市章入り賞状用紙)						
光熱水費	13,478,277	円	(電気料、水道料)						
修繕料	2,673,110	円	(レイアウト変更に伴う電源及びLAN配線修繕 外)						
手数料	180,536	円	(ボイラー性能検査 外)						
委託料	21,925,604	円	(宿日直業務委託 外)						
使用料及び賃借料	1,359,041	円	(下水道使用料 外)						
工事請負費	4,628,492	円	(庁舎スロープ設置工事 外)						
原材料費	98,175	円	(庁舎管理用資材)						
備品購入費	748,880	円	(事務用椅子 外)						
合計	51,843,465	円							
【成果】									
来庁者や職員が安全かつ安心して利用できる施設としての維持管理を適切に行いました。									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
事務事業名	01	広報紙発行事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総合政策部 情報政策課			施策		24	市政に関する情報共有と市民参画の促進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,169	12,197	1,179		367	10,651	972	P. 105	
【主要な事務事業の概要】								
市の運営に関する情報について、的確でわかりやすい情報発信を目的として、毎月1日に「広報伊万里」、年1回「予算特集号」を発行しました。								
【成果】								
行政情報の広報活動としての「広報伊万里」では、市民にわかりやすい紙面を作成するとともに、市ホームページを活用するなど、多様な手法による情報発信を行うことができました。								
「広報伊万里」(毎月1日)年間253,392部(月平均21,116部)発行、紙面平均30ページ 「予算特集号」(5月1日)20,763部発行、紙面16ページ								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
事務事業名	05	市民相談事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	市民生活部 まちづくり課			施策		23	暮らしの安全・安心の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
951	950				950	1	P. 107	
【主要な事務事業の概要】								
社会情勢の変化やそれに伴って起こる様々な問題、悩みに市民が遭遇したときに、手助けになるように各種相談窓口を開設し、弁護士など専門の相談員を配置しました。								
【成果】								
弁護士や司法書士などによる市民相談窓口を開設し、相談体制の充実に努めることができました。								
	(開設日数)	(相談件数)		(開設日数)	(相談件数)			
法律相談	24日	187件	人権相談	23日	6件			
司法書士相談	12日	20件	行政相談	11日	4件			
公証人相談	12日	24件	不動産相談	12日	22件			
			計	94日	263件			

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
事務事業名	06	消費生活相談事業			6つのまちづくり		05	住みよい環境づくり
担当部課		市民生活部 まちづくり課			施 策		23	暮らしの安全・安心の確立
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,818		3,809	1,771			2,038	9	P. 107

【主要な事務事業の概要】

巧妙複雑多岐にわたる消費者トラブルの相談を迅速かつ的確に処理し、被害を未然に防ぐため、「NPO法人消費生活相談員の会さが」に委託し、相談業務を行いました。

【成果】

年間240日相談日を開設し、相談体制の充実に努めることができました。

	(相談件数)		(相談件数)
インターネット・通信サービス	72 件	教養娯楽品	21 件
商品一般	45 件	消費生活相談以外の相談	21 件
金融関連サービス	41 件	保健・福祉サービス	16 件
土地・建物・設備	28 件	被服品	15 件
食料品	25 件	その他	58 件
		計	342 件

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費
事務事業名	01	財産管理事業				6つの まちづ くり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総合政策部 財政課			施 策		27	自立した行財政運営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
208,517	208,137			7,930	200,207	380	P. 109	

【主要な事務事業の概要】

旧ポリテクセンターをはじめとした普通財産及び公用車について、管理に要する光熱水費や各種保険料等の経費の支払い事務、施設の管理業務委託等を行うとともに、土地開発公社で保有していた用地の一部を買い戻しました。

作業員賃金	25,760 円	(市有林地籍調査境界下刈作業員賃金)
消耗品費	201,659 円	(公用車修理用消耗品 外)
燃料費	232,616 円	(公用車等燃料費)
光熱水費	6,939,091 円	(旧ポ ^リ テクセンター電気料、水道料)
修繕料	2,024,400 円	(公用車修繕、旧ポ ^リ テクセンター施設修繕)
通信運搬費	808 円	(切手代)
手数料	12,750 円	(旧ポ ^リ テクセンター浄化槽法定検査 外)
火災保険料	1,384,936 円	(市有建物火災保険料)
自動車損害賠償保険料	2,613,032 円	(公用車保険料)
賠償責任保険料	1,078,980 円	(市民総合賠償補償保険料)
委託料	2,892,615 円	(旧ポ ^リ テクセンター維持管理業務委託料 外)
工事請負費	2,047,000 円	(立花町調整池フェンス設置工事 外)
公有財産購入費	188,600,241 円	(市土地開発公社用地買戻し)
備品購入費	28,080 円	(公用車整備用工具)
公課費	54,800 円	(自動車重量税)
合計	208,136,768 円	

【成果】

旧ポリテクセンター等の普通財産や公用車の維持管理を適切に行うとともに、土地開発公社が所有していた用地について一部買い戻すことにより、健全な財政基盤の確立に貢献することができました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	01	企画政策事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総合政策部 企画政策課			施策		27	自立した行財政運営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,146	993				993	153	P. 111	
【主要な事務事業の概要】								
<p>財団法人地域活性化センターをはじめ地域振興を目的とする各種団体に加入するとともに、国等が開催する研修会や事業説明会等に参加するなど、政策形成に関する情報収集に努めました。</p> <p>また、佐賀大学の海洋温度差発電の研究施設が立地している本市と沖縄県久米島町に佐賀大学を加えた3者で締結した「海洋温度差発電の研究開発及び利活用並びに地域交流の推進に関する連携協定」（平成28年7月14日）に基づき、小学生交流や市民講座を実施したほか、佐賀市出身で久米島の産業振興に尽力された11代齋藤用之助の遺品を歴史民俗資料館で展示するなどの連携事業を推進しました。</p>								
【成果】								
<p>佐賀大学をはじめとする各種機関や団体と連携・協力することにより、様々な事業を円滑に推進しながら人的交流や経済交流を通して、自立と協働のまちづくりに貢献することができました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	03	自治体間広域連携事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総合政策部 企画政策課			施策		27	自立した行財政運営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
162	142				142	20	P. 113	
【主要な事務事業の概要】								
<p>○西九州北部地域開発促進協議会 西九州北部地域の広域的な地域開発を促進するため、圏域の社会資本の整備促進等について佐賀県及び長崎県に対し、また、西九州自動車道の整備促進について国土交通省に対し提案活動を行いました。このほか、地域課題に関する研究を深め解決を図るため、特別講演会や企画担当課長研究会を開催しました。</p> <p>○第3次伊万里・有田地区定住自立圏共生ビジョン策定 伊万里市・有田町の圏域内の定住を促進するため、平成22年1月に有田町と締結した協定に基づき策定した伊万里・有田地区定住自立圏共生ビジョンの第2次の計画期間の終了に伴い、同ビジョン懇談会による検討やパブリックコメントを経て、第3次ビジョンを策定しました。</p>								
【成果】								
<p>西九州北部地域開発促進協議会での提案活動や、伊万里・有田地区定住自立圏共生ビジョンの策定作業を通して自治体間の連携を行いながら、自立と協働のまちづくりに貢献することができました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	05	行政組織機構改革事業			6つのまちづくり		06	自立と協働のまちづくり
担当部課		総合政策部 企画政策課			施策		27	自立した行財政運営の確立
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,444		2,197				2,197	247	P. 113

【主要な事務事業の概要】

新たな行政ニーズへの対応や行政の効率化を目的に組織機構の見直しを行いました。

【成果】

市制施行以来初の部の改変を伴う大幅な組織機構改革を行い、効率的な組織体制の確立を図ることができました。

(部の再編)

- ・旧政策経営部を改変し総合政策部を新設
- ・旧市民部を市民生活部と健康福祉部に分割
- ・旧産業部と旧建設部を建設農林水産部に統合

1. **【総務部】**

- (1) 防災危機管理課内に安全安心係を新設
- (2) 税務課内に債権管理係を新設

2. **【総合政策部】**

- (1) 企画政策課内に公共施設マネジメント室を新設
- (2) 情報広報課を情報政策課に改称
- (3) 企業誘致・商工振興課就活支援室を就活・移住支援係に改称

3. **【市民生活部】**

- (1) まちづくり課の機能強化（コミュニティセンターの移管）

4. **【建設農林水産部】**

- (1) 土木管理課の廃止
- (2) 都市政策課建築住宅係を住宅・空家対策係に改称
- (3) 施設営繕課の新設

5. **【上下水道部】**

- (1) 管理課下水道庶務係の廃止
- (2) 水道施設課と下水道施設課の新設

6. **【教育委員会】**

- (1) 教育施設課の廃止
- (2) 体育保健課をスポーツ課に改称
- (3) スポーツ課内に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室を新設

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事務事業名	06	職員提案制度運用事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり		
担当部課	総合政策部 企画政策課			施策			27	自立した行財政運営の確立		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
57	31				31	26	P. 115			
【主要な事務事業の概要】										
職員の業務に関する意識改革を促し、より効率的な行政経営を推進するため、市政運営に関する提案（＝提案）や、自己業務の改善（＝カイゼン）を奨励しており、職員からの提案・カイゼンの募集、優良者の表彰等を行いました。										
【成果】										
提案・カイゼンを募集することで、職員の業務に関する意識改革の促進を図ることができました。										
また、「提案」について、今年度新たに「ふるさと納税の新規返礼品」をテーマに募集を行い、自立した行財政運営に貢献することができました。										
◇提案等の提出件数：年間150件（提案8件、カイゼン59件、テーマ提案83件）										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事務事業名	07	地方創生推進事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり		
担当部課	総合政策部 企画政策課			施策			25	市民との協働によるまちづくりの推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
230	63				63	167	P. 115			
【主要な事務事業の概要】										
総合戦略や地方創生関連交付金の効果検証を行うため、産・学・官・金・労・言からなるまち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会やアクションプランの協働推進のためのまち・ひと・しごと創生総合戦略推進部会を開催しました。また、推進委員会及び本部会議を開催し、第1期の総合戦略の計画期間を令和2年9月まで延長するとともに、第2期戦略の方向性等について検討を行いました。										
【成果】										
各種会議の開催等により、まち・ひと・しごと創生総合戦略や同アクションプランに定めた成果目標・KPIの実績や進捗状況の確認を行い、人口減少の抑制など、地方創生に向けた事業の推進を図ることができました。										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	08	第6次総合計画策定事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総合政策部 企画政策課				施策	27	自立した行財政運営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,273	3,272				3,272	1	P. 115	
【主要な事務事業の概要】								
<p>総合的かつ体系的にまちづくりの指針を示す計画として平成31年3月に策定した第6次伊万里市総合計画について、多くの人にわかりやすく伝えるため、総合計画の概要版を全世帯に配布するとともに、本編と概要版のウェブ版を作成しました。</p> <p>・第6次伊万里市総合計画概要版冊子（A4フルカラー） 22,000部</p>								
【成果】								
<p>第6次伊万里市総合計画の概要版を作成し全戸配布するとともに、本編と概要版のウェブ版を市のホームページ上で作成することにより、多くの市民等に広く計画の周知を図ることができました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	09	ファシリティマネジメント推進事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総合政策部 企画政策課				施策	27	自立した行財政運営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,733	5,717			5,700	17	16	P. 115	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市の保有する公共施設を一元管理するため、公共施設等管理システムの導入を行い、施設の基本となるデータの構築を行いました。</p> <p>また公共施設の最適な再配置を図るため、10項目の再配置方針を策定しました。</p>								
【成果】								
<p>公共施設等管理システムの導入により、公共施設の一元管理を促進し、健全な財政基盤の確立に貢献することができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	10	コミュニティバス等運行事業			6つのまちづくり		04	生活の基盤づくり
担当部課		市民生活部 まちづくり課			施策		17	道路・交通体系の整備
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
17,772		17,353			17,300	53	419	P. 115

【主要な事務事業の概要】

高齢者や学生をはじめとした交通弱者に対して、移動手段を確保するとともに、公共交通機関の充実を図るため、市街地の公共施設や商業施設、病院、住宅地などを循環する「いまりんバス市街地線」、伊万里駅を中心とする4km圏内を循環する「いまりんバス郊外線」、市内周辺地域の交通空白地域内を循環する「いまりんバス地域線」の運行を委託しました。

また、松浦町においては、市街地又は武雄市への移動手段を確保するため、デマンドタクシー（予約型の乗合タクシー）の運行を委託しました。

【成果】

コミュニティバス及び乗合タクシーの運行委託により、交通弱者の移動手段を確保し、公共交通機関の充実に貢献することができました。

【利用実績（延人数）】

いまりんバス市街地線	50,219人
いまりんバス地域線	1,145人
いまりんバス郊外線	5,024人
松浦町デマンドタクシー「市街地便」	290人
松浦町デマンドタクシー「エリア便」	9人（令和元年5月運行開始）

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	11	バス交通支援事業			6つのまちづくり	04		生活の基盤づくり
担当部課		市民生活部 まちづくり課			施策	17		道路・交通体系の整備
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
95,035		90,399	1,008		89,300	91	4,636	P. 117

【主要な事務事業の概要】

通学や買い物、通院など市民の日常生活を支える交通手段を確保するため、西肥自動車株式会社及び昭和自動車株式会社の既存路線バスの運行経費補助金として、71,975千円を支出しました。

地域住民が主体となった新たな交通体系として、平成21年4月1日から運行が開始された東山代町の「元気バス」については、運行事業費補助金として8,837千円を支出しました。

平成28年1月18日から運行を開始した波多津町の「波多津町ふれあい号」については、運行事業費補助金として、2,421千円を支出しました。

さらに、平成29年10月2日から運行を開始した大川町の地域バス「コミュニティすこやかバス」については、運行事業費補助金として、2,859千円を支出しました。

平成30年3月20日から運行を開始した黒川町の「町内巡回バスくろがわ号」については、運行事業費補助金として4,235千円を支出しました。

【成果】

既存路線バスの運行経費のほか、地域が主体となって取り組む町内巡回バスに対する経費への補助を通じて、交通弱者の移動手段を確保し、公共交通機関の充実に貢献することができました。

【利用実績（延人数）】

路線バス	165,019人
元気バス（東山代町）	7,658人
波多津ふれあい号（波多津町）	3,492人
コミュニティすこやかバス（大川町）	3,385人
町内巡回バスくろがわ号（黒川町）	3,959人

※ 財源内訳の「その他」のうち49,300千円は、ふるさと応援基金繰入金。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	12	鉄道交通支援事業	6つのまちづくり			04	生活の基盤づくり	
担当部課	市民生活部 まちづくり課			施策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 117	
21,509	21,329			7,400	13,929	180		

【主要な事務事業の概要】

松浦鉄道㈱が取り組む、老朽化した施設等の整備更新など安全対策に対し、「松浦鉄道施設整備事業」として、また、ICカードシステムの更新事業に対し、それぞれ沿線自治体と一体となって支援を行いました。

また、沿線市町で組織している「筑肥線複線化電化促進期成会」や「松浦鉄道自治体連絡協議会」などにおいて、沿線自治体での利用促進や利用しやすいダイヤの設定など快適な輸送サービスについての要望・提案活動を行いました。

【成果】

松浦鉄道への施設整備事業費並びに交通系ICカードシステム更新事業費に対する沿線自治体と一体となった補助を通じて、旅客輸送の安全の確保と利便性の向上を支援することができました。

また、JR沿線自治体で組織する「筑肥線複線化電化促進期成会」等による鉄道事業者への要望活動を通じ、筑肥線の利便性の維持に努めるとともに、本市、JR、唐津市、県による「筑肥線（伊万里～唐津）線区活用に関する検討会」を立ち上げ、JR筑肥線の利用促進に向けた話し合いを行いました。

- ・松浦鉄道利用者延人数（伊万里市管内駅乗降客数） 668,439人

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	16	ふるさと応援寄附募集事業			6つのまちづくり		06	自立と協働のまちづくり
担当部課		総合政策部 財政課			施策		27	自立した行財政運営の確立
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
823,435		785,097	0	0	785,097	0	38,338	P. 119

【主要な事務事業の概要】

ふるさと応援寄附募集事業では、ふるさと納税ポータルサイトに伊万里牛や伊万里梨をはじめとした農産物、伊万里焼、海産物、地酒などのお礼の品を掲載し、寄附金の募集を行いました。

また、横浜市で開催された「ふるさと納税大感謝祭」に出展し、特産品のPRを行い寄附額の増加を図りました。

寄附金募集やイベントでの特産品PRの効率化を図るために、事業の一部を民間事業者に委託しました。

【成果】

3つのふるさと納税ポータルサイト（ふるさとチョイス・さとふる・ふるなび）でふるさと応援寄附金を募集し、自立した行財政運営の確立につなげることができました。

令和元年度寄附実績

①市長おまかせ	818,388,361円
(①のうち災害支援寄附金)	3,479,860円)
②産業振興による「活気あふれるまち」づくり	144,973,500円
③地域資源を活かした「行きたいまち」づくり	143,936,999円
④市民みんなで「子育てしやすいまち」づくり	458,546,000円
⑤時代にあった都市づくりで 「安心して住みたいまち」づくり	145,305,000円
合計	1,711,149,860円

※決算額は、人件費 13,599千円を含んでいます。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	17	移住・定住促進事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総合政策部 企業誘致・商工振興課				施策	28	移住・定住の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,863	11,331			11,300	31	11,532	P. 121	
【主要な事務事業の概要】								
伊万里市プロモーション映像やガイドブック、リーフレットを活用し、ウェブサイトでの情報発信や都市部で開催される移住相談会への出展など、移住・定住促進のためのプロモーションを推進しました。								
また、移住希望者への情報提供や相談対応を行うため、移住・定住支援員1名を継続配置し、移住・定住相談窓口の充実を図りました。								
更に、市外に居住する若年世代（20代～30代の子育て世代）などを対象とした本市への移住相談会を行うとともに、転入された方で市内に新築や空き家を購入された方に助成金を交付するなど転入の促進しました。								
【成果】								
さまざまなメディアで情報発信を行いながら、マイホーム購入奨励金や子育て世代移住奨励金を通じて、市外住民の移住・定住の促進に貢献することができました。								
【申請実績】								
・子育て世代移住奨励金（新築購入） 6件								
・子育て世代移住奨励金（空き家購入） 1件								
・空き家リホーム奨励金、空き家改修奨励金 1件（重複申請）								
計8件								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	18	地域おこし協力隊事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	政策経営部 企業誘致・商工振興課				施策	28	移住・定住の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,923	8,972			8,900	72	1,951	P. 121	
【主要な事務事業の概要】								
人口減少や高齢化が進むなか、平成29年度から市外の人材を「地域おこし協力隊」として採用しており、この隊員により地域活性化や地域コミュニティの維持・強化を図りました。								
【成果】								
平成29年4月以降に採用（平成29年4月に1名、平成30年4月に1名、平成30年7月に1名）した3名の隊員により、まちづくりの活動支援や地元特産品の販売促進、地域のPR活動、空き家の活用促進に貢献することができました。								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事務事業名	19	婚活推進事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり		
担当部課	市民生活部 まちづくり課					施策	28	移住・定住の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 123		
1,879	1,475				1,475	404				
【主要な事務事業の概要】										
<p>少子化対策、地域の活力アップ、定住促進を図るため、結婚を希望する独身者に対し、 ①結婚支援相談員による相談業務 ②意識向上のための講座等の開催 ③出会いの場であるイベント等の提供 など結婚活動の支援を行いました。</p>										
【成果】										
<p>出会いの場の提供として11回のイベントを実施、また30回の1対1のお引き合わせを行うことで、264人の出会いがあり、そのうち60組のカップルが誕生しました。 また、1,081件の相談や問い合わせに対応を行い、アドバイス等を継続することで37人が成婚をされ、婚活の促進に貢献することができました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	男女協働参画推進費		
事務事業名	01	男女協働参画推進事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり		
担当部課	総合政策部 企画政策課					施策	26	男女協働参画社会の形成		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 123		
893	651				651	242				
【主要な事務事業の概要】										
<p>男女協働参画社会の実現を目指し、市民と行政との協働により推進を図ることを目的として発足した男女協働参画懇話会「いまりプラザ（13期）」と連携し、啓発活動を行いました。</p> <p>また、各町（地区）と団体から推薦された女性が、審議会等への女性の参画推進のための組織「いまり女性ネットワーク」に登録し、各種審議会等に委員として参画しました。</p>										
【成果】										
<p>男女協働参画懇話会「いまりプラザ」と連携し、男女協働参画社会の実現のため積極的な啓発活動を行い、男女協働参画社会の推進を図ることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇話会開催 9回 ・男女協働参画フォーラムの開催、防災朗読劇の上演（参加者107名） ・人権啓発フォーラムで高校生によるデートDV防止紙芝居の上演（参加者540名） ・セミナー等の開催（4回 参加者83名） ・出前講座の実施（4回 参加者65名） ・学習会の開催（2回 参加者56名） ・働き方改革セミナーの開催（1回 20名） ・DV防止街頭キャンペーンの実施（2回） ・イクカジ推進事業の共催（1回 8名） <p>「いまり女性ネットワーク」は45名が登録、29の審議会等に延33名が委員として参画し、各種研修会等への参加を通して、男女協働参画意識の改革や能力向上を図ることができました。</p> <p>男女協働参画審議会を開催し、基本計画の進捗状況等の報告を行い、市の施策に対する意見を受けることで、男女協働参画の推進を図ることができました。（1回 11名）</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	男女協働参画推進費
事務事業名	02	女性自立支援相談事業				6つの まちづ くり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課	総合政策部 企画政策課				施 策	26	男女協働参画社会の形成	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,696	1,664	837			827	32	P. 123	

【主要な事務事業の概要】

DV（配偶者等からの暴力）被害者の相談が年々増加し、その内容も深刻化していることから、女性自立支援相談員を配置し、DV被害をはじめ女性が抱える家庭や子育てなどの悩みに対応する女性相談窓口を開設しました。

【成果】

女性相談窓口を開設し、関係機関と連携しながら、相談対応や被害者支援を行うことができました。元年度 相談件数 448件（うちDV相談 286件[63.8%]）

DV被害者の的確な支援と二次被害防止のため、関係職員を対象としたDV被害者支援研修会（51名）の開催と庁内関係部署からなる庁内連絡会議の開催により情報共有を図るとともに、特に緊急性が高い事案については、二次被害の防止と加害者対応の観点から迅速な対応が必要なため、関係部署の担当者と情報を共有し、連携した対応を行うことで被害者の立場に立った切れ目ない支援を図ることができました。

「伊万里市DV被害者支援マニュアル」については、随時見直しを行い、マニュアルに即して適切な対応の徹底を図ることができました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地籍調査費
事務事業名	01	地籍調査事業（単独）			6つのまちづくり		06	自立と協働のまちづくり
担当部課		建設農林水産部 地籍調査課			施策		27	自立した行財政運営の確立
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
77,183	75,740	0	0	0	75,740	1,443	P. 125	

【主要な事務事業の概要】

地籍調査は土地に関する権利関係の明確化を促進するとともに、その成果については、新たな地積に基づき課税するほか、数値化された土地情報の利活用を図ることを目的として、昭和58年度から令和2年度までの38カ年計画で取り組んでいる。

令和元年度までの調査完了面積：236.53km² 進捗率99.56%（236.53km²/237.57km²）

平成29年度に一筆地調査を行った波多津町辻、中山、木場、筒井、井野尾、田代、板木の各一部4.60km²の調査成果が県の認証を受けたので、佐賀地方法務局伊万里支局に送付し、平成30年度に一筆地調査を行った波多津町辻、木場、筒井、田代、板木、津留、主屋の各一部4.47km²の面積測定及び地籍図等の作成を行った。

また、令和元年度は、新たに波多津町辻、筒井、板木、津留の各一部2.93km²の一筆地調査及び測量を実施した。

地籍調査事業のうち、補助対象外である経費75,740千円を支出した。

主な支出内容

地籍調査員報酬8人（補助対象外）	8,494千円
地籍測量補正等業務委託料外1件	1,632千円

【成果】

事業完了に向け計画的に調査を進め、土地の筆界を明確化することにより、公共事業等の円滑化及び適正な課税に活用することができました。

地籍調査成果の閲覧及び資料の交付

・ 国県及び市の関係機関 55件 ・ 個人及び会社等 530件（収入額 510千円）

※決算額は、人件費64,576千円を含んでいます。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地籍調査費
事務事業名	02	地籍調査事業（補助）			6つのまちづくり	06		自立と協働のまちづくり
担当部課		建設農林水産部 地籍調査課			施策	27		自立した行財政運営の確立
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
115,800	104,800	78,600	0	0	26,200	11,000	P. 125	

【主要な事務事業の概要】

平成30年度調査区：4.47km² 【面積測定及び地籍図等の作成】
 調査地区：波多津町辻、木場、筒井、田代、板木、津留、主屋の各一部
 面積測定筆数：3,643筆
 地籍図原図作成：285枚（1/500）

令和元年度調査区：2.93km² 【一筆地調査・測量】
 調査地区：波多津町辻、筒井、板木、津留の各一部
 調査字数：24字
 調査前筆数：4,917筆

地籍調査事業のうち、補助対象である経費104,800千円を支出した。

主な支出内容

地籍調査員報酬8人（補助対象）	14,677千円
臨時雇賃金	1,286千円
作業員賃金	2,582千円
地籍測量業務委託料	80,102千円
車借上料等	1,930千円

【成果】

事業完了に向け計画的に調査を進め、土地の筆界を明確化することにより、公共事業等の円滑化及び適正な課税に活用することができました。

地籍調査成果の閲覧及び資料の交付

・国県及び市の関係機関 55件 ・個人及び会社等 530件（収入額 510千円）

※不用額には、令和2年度への繰越明許費11,000千円を含みます。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	交通災害共済費
事務事業名	01	交通災害共済加入事業				6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり
担当部課	市民生活部 市民課				施策	17	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
403	377				377	26	P. 127	

【主要な事務事業の概要】

思いがけない交通災害による負担の軽減を図るため、佐賀県市町総合事務組合が運営する交通災害共済事務の共同処理へ参加し、保険加入の受付、保険金支払い事務を行いました。

また、身体障害者手帳1級、2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級の所持者に対し、保険料（500円/1人）の半額（250円）を助成しました。

【成果】

交通災害による負担の備えとして保険加入を推進することで、交通災害に対する安心を提供するとともに、保険加入の被災者に見舞金を支払うことで、交通事故による負担の軽減を図ることができました。

○交通災害共済加入状況及び見舞金支払額等

年度	加入者数	保険料(円)	減免対象者数	減免金額(円)	見舞金請求件数	見舞金支払金額(円)
H29	2,588	1,294,000	54	13,500	9	1,230,000
H30	2,421	1,210,500	54	13,500	9	312,000
H31	2,365	1,182,500	54	13,500	10	335,000

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	01	交通安全指導員活動事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	23	暮らしの安全・安心の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,222	5,000				5,000	1,222	P. 129	

【主要な事務事業の概要】

市内における交通安全活動の推進を図り、市民の交通安全を確保するため、伊万里市交通安全指導員設置条例に基づき交通安全指導員を配置し、児童生徒の通学時を中心とした交通安全指導およびイベント等における交通安全確保を行いました。

【成果】

32名の交通安全指導員を置き、児童生徒の通学時や市内の各種イベント等における街頭指導に取り組み、市内における交通安全活動の推進を図ることができました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	02	交通安全啓発事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	23	暮らしの安全・安心の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
255	234				234	21	P. 129	
【主要な事務事業の概要】								
『守ろう交通ルール 高めよう交通マナー』のスローガンのもと、関係機関や団体の協力を得て市民への交通安全啓発活動を実施しました。								
【成果】								
交通安全運動期間中の機会を捉えて、季節ごとに交通安全の課題に取り組んだほか（春は新入学児童生徒の交通安全対策、夏は子どもの交通事故防止、秋は高齢者の交通事故防止、冬は反射材の普及）、年間を通して「飲酒運転の根絶と高齢者の交通事故防止」を最重点に置いて交通安全意識の高揚に取組みました。								
また、高齢者の交通事故を防ぐため、実技指導や踏み間違い防止装置搭載車の乗車体験などを取り入れた高齢者の交通安全教室を実施しました。								
このほか、新入学児童を交通事故から守るため、新1年生全員へ黄色いランドセルカバーを贈呈するなど交通安全意識の普及啓発に努めました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	03	交通安全運動団体支援事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	23	暮らしの安全・安心の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
750	750				750	0	P. 129	
【主要な事務事業の概要】								
交通安全の啓発のため、多様な活動を行っている伊万里市交通対策協議会の運営を支援するため、補助金を交付しました。								
【成果】								
伊万里市交通対策協議会による交通安全啓発活動（広報媒体を利用した啓発、年4回のキャンペーン、各町（地区）交通対策協議会における独自の飲酒運転「ゼロ」運動など）や交通安全施設の整備要望などの取り組みを支援し、交通安全の啓発に努めました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	15	情報管理費
事務事業名	02	全庁ネットワーク運用事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課		総合政策部 情報政策課				施策	27	自立した行財政運営の確立
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 131
110,448		105,444			1,327	104,117	5,004	
【主要な事務事業の概要】								
高度化する行政事務を円滑に処理するため、全庁ネットワークシステム等の維持管理や、技術部門のCAD・GISシステムの運用及び調査研究を行いました。 ①全庁ネットワーク用サーバーの更新及び維持管理 ②全庁ネットワーク用端末等の導入及び維持管理 ③庁内電話システム機器の維持管理 ④GISシステムの調査研究								
【成果】								
全庁ネットワークシステムやCAD・GISシステム等の維持管理を適正に行うとともに、全庁ネットワーク用サーバーの更新や端末の導入を行いながら、行政事務の省力化・効率化を進めました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	15	情報管理費
事務事業名	05	基幹業務システム管理運営事業				6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり
担当部課		総合政策部 情報政策課				施策	27	自立した行財政運営の確立
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 133
108,343		107,103	2,391		19,748	84,964	1,240	
【主要な事務事業の概要】								
住民記録や税の賦課徴収、国民健康保険、介護保険など住民生活に密接にかかわる情報を管理運用しました。								
【成果】								
システムの安定稼働を最優先としながら、制度改正への正確な対応及び業務の効率化を行い、行政事務の省力化・効率化を進めました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	17	国際交流推進費
事務事業名	02	大連市公務研修生受入事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	市民生活部 まちづくり課			施策	10	文化芸術・スポーツの振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 133	
1,193	1,126				1,126	67		
【主要な事務事業の概要】								
<p>友好交流都市である大連市から19人目の公務研修生となる陳瑩氏を平成30年11月から受け入れ、公務研修のほか、市内各イベントを通じた市民との交流を行いました。</p>								
【成果】								
<p>公務研修のほか、市内各イベントを通じた市民との友好交流活動をおこない、国際交流の推進に貢献することができました。</p> <p>・初級中国語教室受講者 26人</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	19	協働のまちづくり推進費
事務事業名	03	21世紀市民ゆめづくり計画支援事業			6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり	
担当部課	市民生活部 まちづくり課			施策	25	市民との協働によるまちづくりの推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 135	
348	341			300	41	7		
【主要な事務事業の概要】								
<p>市民と行政との協働による楽しいゆめのあるまちづくりの計画やアイデアを募集し、公募市民等からなる「伊万里市民まちづくり推進会議」が審査する「21世紀市民ゆめづくり計画支援事業」を平成14年度から実施しています。</p> <p>今年度は継続事業である、特定非営利活動法人まちづくり伊万里の「伊万里まちなかりノベーション推進事業」に対して322千円を補助しました。</p>								
【成果】								
<p>事業を支援することにより、空き店舗ツアーやリノベーション開業塾を実施するなど、リノベーションによる空き物件の利用促進や新たな新規出店者の増加につながるとともに、市民のまちづくり活動の活性化に貢献することができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	19	協働のまちづくり推進費
事務事業名	04	食を活かしたまちづくり推進事業			6つのまちづくり		06	自立と協働のまちづくり
担当部課		市民生活部 まちづくり課			施策		25	市民との協働によるまちづくりの推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
202		120				120	82	P. 135

【主要な事務事業の概要】

多様な主体の参加と連携・協働による食のまちづくりを推進するため、市や市民、関係機関、関係団体により構成された委員28名からなる「食のまちづくり推進委員会」を組織しており、令和元年度は高校生を対象とした食育実践編「伊万里モーニングスタイル～伊万里の朝を食べよう～」を実施し、伊万里特産の梨とぶどうをメッセージ付のカップに入れて通学中の高校生に手渡し、朝食の重要性をアピールしました。

また「伊万里ウオーク2019」において、伊万里銘菓等の配付及び地元食材を使っただご汁の振る舞いを行いました。

【成果】

実践型の食育事業や伊万里ウオークでのだご汁等の振る舞いなど、食のまちづくり推進委員会を通して、市民との協働による「食」をテーマとしたまちづくりの推進に貢献することができました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	19	協働のまちづくり推進費
事務事業名	05	地域づくり推進事業			6つのまちづくり		06	自立と協働のまちづくり
担当部課		市民生活部 まちづくり課			施策		25	市民との協働によるまちづくりの推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
6,500		6,187			6,100	87	313	P. 135

【主要な事務事業の概要】

人口減少・少子高齢化等が急速に進むことを直視し、これまで実施してきた地域の元気推進事業を発展させ、地域住民が主体となって、住み慣れた地域を未来に向けて維持していくため、まちづくり運営協議会等の地域の将来ビジョンを見据えた自立運営を目指す取り組みに対し、交付金を交付しました。

【成果】

各町（地区）に最高500千円を交付することにより、子ども塾の実施や地域住民の交流を促進する取り組みなど、市民と協働し、地域の活性化に貢献することができました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	19	協働のまちづくり推進費
事務事業名	06	市民活動促進事業			6つのまちづくり	06		自立と協働のまちづくり
担当部課		市民生活部 まちづくり課			施策	25		市民との協働によるまちづくりの推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,612	8,583	3,290		5,200	93	29	P. 137	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>自治総合センターの社会貢献広報事業であるコミュニティ助成事業を活用し、地域のコミュニティ活動に必要な備品などの整備に要する経費を助成しました。</p> <p>また、伊万里市さが未来アシスト事業費補助金事業では、県の補助事業を活用し、地域に存在する自然、人等の地域資源を活かした自発の地域づくりに取組む実施事業主体に対して補助金を交付しました。</p>								
【成果】								
<p>○コミュニティ助成事業 申請団体：1件 助成金：2,000千円 実施内容：伝統的芸能の育成・発展につながるよう太鼓等の整備を実施。</p> <p>○伊万里市さが未来アシスト事業費補助金事業 申請団体：7件 助成金：6,583千円 申請地区の伝統文化等の伝承事業や古伊万里通りでのおひなさまの実施、自治公民館のバリアフリー化などの改修、世代交流促進とコミュニティ活動拠点整備事業など市民との協働によるまちづくりに貢献することができました。</p>								
※財源内訳の「その他」うち3,200千円は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	20	市民センター費
事務事業名	01	市民センター管理運営事業			6つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		市民生活部 市民センター			施策	10		文化芸術・スポーツの振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
67,101	64,513	264	0	7,056	57,193	2,588	P. 137	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市民の文化活動の拠点である市民センターは、多くの市民の方々にご利用いただいております。施設の適正な維持管理と運営に努めました。利用状況については、年度末にかけて新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、文化ホールをはじめとした利用件数の落ち込みがあったものの、利用者数は前年度を上回りました。また、維持管理面では、今年度から電力入札を行い光熱水費の縮減に努めたほか、長期にわたり稼働している文化ホール用ガス吸収冷暖房機の分解点検整備にあわせて冷暖房機内の水管探傷検査を行いました。</p>								
【成果】								
<p>貸館業務を通じて、文化意識の高揚に貢献することができました。</p> <p>○令和元年度 利用件数： 3,088件(前年度比 △169件) 利用者数：131,060人(前年度比+1,020人)</p> <p>○光熱水費決算額 9,320千円(前年度比△1,487千円)</p>								
※決算額には、人件費13,481千円を含んでいます。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	20	市民センター費
事務事業名	02	市民センター改修事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	市民生活部 市民センター			施策		10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,090	11,737	11,464	0	0	273	353	P. 137	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市民センターは平成4年の開設から26年が経過し、文化ホールの空調設備は老朽化しており更新時期を迎えつつあります。しかし、ホールの空調設備の更新には多額の費用が必要であるため、当面の措置として既存のガス吸収冷暖房機の分解点検整備を行うことにより、空調設備の長寿命化を図るとともに、分解点検を通じて不良箇所を事前に把握することで突発的な故障の防止に努めました。</p> <p>また、ホール建設当初から設置されていた楽屋、盤室、調光室のパッケージエアコンについては更新を行いました。</p>								
【成果】								
<p>市民センターの改修を通じて、より利用しやすい施設の整備を行うことで、市民の文化活動の推進に貢献しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化ホールガス吸収冷暖房機分解点検整備 6,952千円 ・文化ホール楽屋等空調改修工事 4,785千円 								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	20	市民センター費
事務事業名	03	市民会館管理運営事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	市民生活部 市民センター			施策		10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,936	17,664	88	0	3,227	14,349	1,272	P. 137	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市民の文化活動の拠点である市民会館は、多くの市民の方々にご利用いただいております。これまで適正な維持管理と運営に努めてきました。しかし、大ホールについては、空調をはじめ照明、音響、吊物といった設備の老朽化が著しく、いつ重度の故障が発生してもおかしくない状況にあり、これらを更新するためには多くの費用が必要となることから、令和2年3月31日をもって廃止しました。</p> <p>なお、大ホール以外の会議室等については、引き続き貸し出しています。</p>								
【成果】								
<p>貸館業務を通じて、文化意識の高揚に貢献することができました。</p> <p>○令和元年度 利用件数： 1,424件(前年度比 △327件) 利用者数： 22,307人(前年度比△4,415人)</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	伊万里湾開発費
事務事業名	01	伊万里港ポートセールス推進事業			6つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		建設農林水産部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		16	港湾の活用
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 139	
6,118	4,206			3,000	1,206	1,912		
【主要な事務事業の概要】								
佐賀県伊万里港振興会を推進母体に官民一体となって、国内外の荷主、船社に対し、集荷、航路誘致の両面から伊万里港のポートセールスを行いました。								
【成果】								
佐賀県と連携して国内外のポートセールスやセミナー（大阪）を行い、あわせて伊万里港を利用しコンテナを輸出する荷主に対する助成に取り組み、コンテナ貨物の集荷活動に努めた結果、伊万里港の令和元年のコンテナ貨物量は、実入の輸出貨物が9,472TEU（20フィートコンテナを1本を1TEUと換算する貨物の数）となり、輸入貨物の27,549TEUと合わせ、合計で37,021TEUとなり、過去最高となった平成30年の37,346TEUには及ばなかったものの過去2番目の高水準の取扱量となるなど貿易の振興に貢献することができました。								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	伊万里湾開発費
事務事業名	02	伊万里湾開発総務事業			6つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		建設農林水産部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		16	港湾の活用
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 139	
1,001	960				960	41		
【主要な事務事業の概要】								
伊万里港の七ツ島地区においては、臨港道路の整備や老朽化した港湾施設の対策等が行われており、これら港湾施設の整備を促進するため、日本港湾協会や佐賀県港湾協会など関係機関との調整を行うとともに、整備予算の獲得に向けた提案活動を実施しました。								
【成果】								
日本港湾協会や佐賀県港湾協会主催の会議、研修への参加による意見交換及び九州地方整備局への伊万里港整備要望・提案活動の実施により、令和2年度の予算確保への貢献及び港湾整備促進に努めることができました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	伊万里湾開発費
事務事業名	03	日本海側拠点港形成促進事業			6つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		建設農林水産部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		16	港湾の活用
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
77		51				51	26	P. 139

【主要な事務事業の概要】

伊万里港は、平成23年11月に日本海側拠点港（国際海上コンテナ拠点港）として国に選定され、アジア諸国の経済成長を取り込むため、今後はさらにコンテナ取扱量を伸ばす取り組みが求められています。

また、現在埋め立てが進む「浦ノ崎地区廃棄物処理用地」について、大規模な港湾機能を備えた産業用地化を進めるため、同用地の将来的な土地利用計画の検討に係る関係機関との調整を円滑に推進しました。

【成果】

「浦ノ崎地区廃棄物処理用地」を含む土地利用計画等について市内関係団体や企業と連携し、九州地方整備局、港湾管理者である佐賀県との調整協議を進めることができました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	プレミアム付商品券事業費
事務事業名	01	プレミアム付商品券発行事業			6つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
	02	プレミアム付商品券発行事業(繰越明許)						
担当部課		総合政策部 企画政策課			施策		04	子育て支援の充実
							05	低所得者支援の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
184,405	102,160	34,451		74,755	7,046	82,245	P. 139	

【主要な事務事業の概要】

国の制度に基づき、消費税・地方消費税率の10%への引上げが所得の少ない方や子育て世帯の方の消費に与える影響を緩和することを目的にプレミアム付商品券を発行・販売しました。

○ 購入対象者

①平成31年1月1日時点で伊万里市に住民票があり、令和元年度の住民税が課税されていない方（課税されている方に扶養されている方及び生活保護受給者を除く）

②令和元年6月1日時点等で伊万里市に住民票があり、平成28年4月2日から令和元年9月30日に生まれた児童がいる世帯の世帯主

○ 購入限度額

上記①の該当者：1人につき2万5千円（販売額2万円）

上記②の該当者：対象児童1人につき2万5千円（販売額2万円）

※1セット5千円（販売額4千円）を5セットまで

○ 商品券販売期間：令和元年10月1日～令和2年2月28日

○ 商品券使用期間：令和元年10月1日～令和2年3月31日

【成果】

プレミアム付商品券の発行により、消費税・地方消費税率の10%への引上げが所得の少ない方や、子育て世帯の方の消費に与える影響の緩和を図ることができました。

○プレミアム付商品券事業執行状況

・商品券販売数 18,690冊（額面：冊数×10枚×500円＝93,450,000円）

・商品券換金済数（R2.3.31時点） 162,835枚（額面：枚数×500円＝81,417,500円）

※令和元年度決算額：現年 98,033千円、繰越明許 4,127千円

※財源内訳の「その他」は、商品券売上金と事業費返還金。

※不用額には、令和2年度への繰越明許費13,232千円を含みます。

款	02	総務費	項	02	徴税费	目	02	賦課徴收费
事務事業名	01	市税等賦課徴収事業			6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総務部 税務課			施策	27	自立した行財政運営の確立		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 141	
187,041	180,874	83,719		61,126	36,029	6,167		

【主要な事務事業の概要】

課税対象となる所得や資産などの課税客体の把握による適正な課税を行うとともに、市税の収納率向上のため、初期滞納者への電話催告等による納税勧奨や預貯金等の差押えなど早期滞納処分に取り組みました。

【成果】

現年度の調定額は、給与所得の伸びや景気の緩やかな回復による企業収益の増加などにより、個人と法人ともに微増し、市民税全体で前年度比31,920千円(1.2%)の増加となりました。また、固定資産税は、家屋の新築や設備投資の増加などにより、前年度比111,106千円(3.1%)増加し、市税全体では、前年度調定額に比べ195,609千円(2.8%)の増加となりました。

また、市税の収納率向上を目的として、現年度分初期滞納者への電話催告等による納税勧奨や預貯金等の差押えなど早期滞納処分に取り組むとともに、ファイナンシャルプランナーの活用等による納税相談の充実を図りました。また、滞納累積事案では、差押え等による滞納処分を強化するなど、収納率の向上に努めました。

このような結果、滞納繰越分を含めた市税全体の収納率は前年度0.4ポイント増の97.5%となり、健全な財政基盤の確立に寄与しました。

[R01年度歳入 市税決算の状況]

(単位；千円)

税 目	予算額	調定額	収入済額	収 納 率 (%)		
				現年課税分	滞納繰越分	合 計
個人市民税	2,107,906	2,191,609	2,126,436	99.0	26.6	97.0
法人市民税	383,414	641,185	639,929	99.9	34.0	99.8
固定資産税	3,690,989	3,806,574	3,696,337	99.5	15.8	97.1
軽自動車税	205,833	211,137	203,978	99.0	23.6	96.6
市たばこ税	486,260	517,445	517,445	100.0	-	100.0
特別土地保有税	1	14	0	-	0.0	0.0
入湯税	1,236	945	945	100.0	0.0	100.0
合計	6,875,639	7,368,909	7,185,070	99.4	19.9	97.5

[令和元年度収納率向上の取組実績]

- ・電話催告件数(業者委託分) : 2,264件
- ・差押件数 : 1,697件
- ・FP相談件数 : 5件
- ・夜間・休日相談件数 : 358件

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費
事務事業名	01	戸籍住民基本台帳事業			6つのまちづくり		06	自立と協働のまちづくり
担当部課		市民生活部 市民課			施策		27	自立した行財政運営の確立
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
139,138		131,381	10,049		28,062	93,270	7,757	P. 143

【主要な事務事業の概要】

住民異動届の受付、内容変更、住民基本台帳への記録等を適正に行うとともに、住民票に関する証明書、戸籍の附票等の交付、印鑑登録事務、住基ネット事業及び公的個人認証サービス事業等の業務を行いました。

戸籍届の審査、受理及び戸籍の記載処理、諸証明書の交付を行うとともに、出生死亡等の人口統計に関する報告を行いました。

市民の利便性の向上及び行政の効率化、公平公正な社会の実現を図るため、マイナンバーカードの交付や取得促進に関する事業を行いました。

【成果】

戸籍法、住民基本台帳法等の規定に基づき、適正な事務処理を実施することができました。

また、マイナンバーカード交付の出張申請受付を行うことで、交付数増加（前年比28.3%増）を図ることができ、市民サービスの向上と行政事務の高度化、簡素化に貢献することができました。

※決算額は、人件費96,974千円を含んでいます。

○諸証明

項目	件数
戸籍等	32,873
住民票等	25,141
印鑑証明書	18,350
税証明書	19,739
その他証明書等	2,221
計	98,324

○住民異動届

項目	件数
転入	1,303
転出	1,428
転居	1,067
年金	1,194
国保	2,013
その他	584
戸籍届	3,226
計	10,815

○マイナンバーカード交付

年度	件数
H27	1,477
H28	1,827
H29	1,266
H30	1,330
R01	1,706
計	7,606

款	02	総務費	項	04	選挙費	目	03	県知事県議会議員選挙費
事務事業名	01	県議会議員選挙執行业務			6つのまちづくり			
担当部課	選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局			施策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,733	10,728	11,895			1,167	5	P. 147	
【主要な事務事業の概要】 任期満了による県議会議員選挙を平成31年4月7日に執行しました。 ○告示日 平成31年3月29日 ○投票日 平成31年4月 7日 ○任期満了 平成31年4月29日 【成果】 ○投票率 55.25% (H23県議選 64.70%) ※決算額は、人件費6,906千円を含んでいます。								

款	02	総務費	項	04	選挙費	目	04	市議会議員選挙費
事務事業名	01	市議会議員選挙執行业務			6つのまちづくり			
担当部課	選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局			施策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
30,689	30,650				30,650	39	P. 147	
【主要な事務事業の概要】 任期満了による市議会議員選挙を平成31年4月21日に執行しました。 ○告示日 平成31年4月14日 ○投票日 平成31年4月21日 ○任期満了 平成31年4月29日 【成果】 ○投票率 61.93% (H27市議選 67.43%) ※決算額は、人件費7,195千円を含んでいます。								

款	02	総務費	項	04	選挙費	目	05	参議院議員選挙費
事務事業名	01	参議院議員選挙執行业			6つのまちづくり			
担当部課	選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局			施策		施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 149	
22,948	19,297	19,082			215	3,651		
【主要な事務事業の概要】								
任期満了による参議院議員通常選挙を令和元年7月21日に執行しました。								
○公示日 令和元年7月 4日								
○投票日 令和元年7月21日								
○任期満了 令和元年7月28日								
【成果】								
○投票率 49.18% (H28参議院選 56.79%)								
※決算額は、人件費9,133千円を含んでいます。								

款	02	総務費	項	05	統計調査費	目	02	基幹統計費
事務事業名	01	基幹統計事業			6つのまちづくり	06	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総合政策部 情報政策課			施策	27	自立した行財政運営の確立		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 151	
13,296	9,956	8,940			1,016	3,340		
【主要な事務事業の概要】								
統計法に基づき指定された基幹統計のうち、区市町村が実施することとなっている6調査（学校基本調査、工業統計調査、経済センサス基礎調査及び調査区管理、全国家計構造調査、農林業センサス、国勢調査調査区設定）を実施しました。								
【成果】								
全ての調査において、国の基準に従い適正に運用を行い、調査期間内に完了することができました。								
・学校基本調査【調査は各学校施設へ直接依頼】								
(市内27校：認定こども園、公立幼稚園、小中学校、義務教育学校、看護学校)								
・工業統計調査（市内全域：204事業所）【指導員 1人、調査員 11人】								
・経済センサス基礎調査（市内全域：3,291件）【指導員 1人、調査員 7人】								
・全国家計構造調査（市内指定区域：70件）【指導員 2人、調査員 6人】								
・農林業センサス（市内全域：1,718件）【指導員11人、調査員197人】								
合 計 指導員14人、調査員221人 (229人延べ235人)								
※決算額は、人件費259千円を含んでいます。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	04	社会福祉協議会支援事業				6つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 福祉課				施 策	01	地域福祉の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,702	13,048				13,048	654	P. 155	
【主要な事務事業の概要】								
地域福祉の充実を図るため、地域福祉活動の中核的存在である社会福祉法人伊万里市社会福祉協議会に対し、人件費の補助を行いました。								
【成果】								
伊万里市社会福祉協議会の職員の安定した雇用を維持することにより、地域関係団体等との連携による地域福祉の充実を図ることができました。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	05	民生・児童委員活動事業				6つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 福祉課				施 策	01	地域福祉の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,760	22,665	12,574			10,091	95	P. 155	
【主要な事務事業の概要】								
民生委員・児童委員の活動の支援を行うとともに、3年に1度の改選期であったため、推薦会の開催や退任、就任に係る事務を行いました。								
民生委員推薦会の開催 4回								
【成果】								
民生委員・児童委員の活動を支援することにより、支援を必要とする地域住民の生活の安定に寄与することができました。								
また一斉改選においては、定数163名に対し欠員が生じることなく就任いただくことができました。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	07	小災害り災者支援事業			6つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課			施 策		01	地域福祉の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 155	
200	200				200	0		

【主要な事務事業の概要】
 災害救助法を適用するに至らない災害により災者に対し、見舞金等の支給により救済することを目的とする事業であり、令和元年度においては2件の火災に対し見舞金と弔慰金を支給しました。

【成果】
 り災者及び遺族に対し、金銭面での支援を行うことができました。 (円)

	半焼		全焼		弔慰金		合計	
	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額
平成27年度	1	50,000	0	0		0	1	50,000
平成28年度	0	0	3	300,000		0	3	300,000
平成29年度	1	50,000	6	600,000		0	7	650,000
平成30年度	0	0	2	200,000		0	2	200,000
令和元年度	0	0	1	100,000	1	100,000	2	200,000

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	10	避難行動要支援者支援事業			6つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課			施 策		01	地域福祉の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 155	
474	470				470	4		

【主要な事務事業の概要】
 災害時に円滑かつ迅速な避難の確保を図るために、避難等に支援を要する避難行動要支援者のうち、地域の支援者等への情報提供を同意された方の名簿を作成し、支援者である駐在員、民生委員等に提供しました。
 また、情報提供の意思確認ができていない方に、同意者名簿登録申請についての案内文書を送付し、避難時における支援の必要性についての確認を促しました。
 送付件数 1,183件

【成果】
 同意者名簿を駐在員、民生委員、防災会長に配布し、地域における支援体制の推進を図ることができました。
 情報提供同意書の様式を変更し、個別計画の項目についても同時に情報収集を行いました。

名簿登録者数 令和2年3月31日現在

	名簿登録者数	同意者名簿登録者数
令和 2年3月31日	3,350	1,260
平成31年3月31日	3,237	953

(人)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	国民年金取扱費
事務事業名	01	国民年金取扱事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民生活部 市民課			施 策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
18,843	18,764	8,911				9,853	79	P. 157
【主要な事務事業の概要】								
国民年金事業のうち適用関係届や免除申請、給付請求書の受付等を、市が「法定受託事務」として行いました。また、日本年金機構との協力・連携を図りながら保険料の口座振替や前納付等の相談を行いました。								
【成果】								
国民年金業務の法定受託事務及び協力・連携の実施により、被保険者の年金受給権を確保することで生活の維持、向上を図ることができました。								
(受付件数) 適用関係届 1,510件 免除申請 919件 給付請求 547件 (相談件数) 3,611件								
※決算額は、人件費16,978千円を含んでいます。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	02	シルバー人材センター支援事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 長寿社会課			施 策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
9,550	9,550				217	9,333	0	P. 165
【主要な事務事業の概要】								
定年退職後の高齢者の生きがいや社会参加を促進するため、伊万里市シルバー人材センターが取り組む高年齢者就業機会確保事業の実施に要する経費に対し助成を行いました。								
【成果】								
伊万里市シルバー人材センターが取り組む高年齢者就業機会確保事業の実施に要する経費に対し9,550千円を助成することにより、高齢者の社会参加活動支援や地域に密着した仕事の提供、生きがいづくりに貢献することができました。								
	H29	H30	R元					
会員数	244人	223人	224人					
契約件数	3,850件	3,719件	3,436件					
契約金額	78,285,449円	80,850,138円	78,606,576円					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	03	緊急通報システム運用事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 167	
1,011	764				764	247		

【主要な事務事業の概要】

ひとり暮らし高齢者の事故や急病時の緊急連絡手段として「緊急通報装置」の貸与を行いました。

【成果】

緊急通報装置を設置することにより、ひとり暮らし高齢者の緊急時や非常時の不安を解消し、生活の安全・安心を確保することができました。

	H29	H30	R元
利用者数（年度末時点）	58人	60人	47人
新規	15人	10人	2人
廃止	6人	8人	15人
安否確認	12人	5人	12人

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	02	手話通訳者・要約筆記者派遣養成事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 159	
3,026	2,578	1,214			1,364	448		

【主要な事務事業の概要】

聴覚障害者が日常生活において円滑なコミュニケーションが取れるよう、手話通訳者または要約筆記者を派遣するとともに、福祉課に手話通訳専門員を配置し、庁内における各課窓口での手続き等を支援しました。
また、手話奉仕員の養成講座を開催しました。

【成果】

手話通訳者（派遣回数：45回）および要約筆記者（派遣回数：1回）を派遣するとともに、手話奉仕員養成講座を開催（修了者数：9人）し、聴覚障害者の福祉の増進を図ることができました。

	H29	H30	R元
手話通訳者、要約筆記者の派遣	39回	42回	46回
手話奉仕員養成講座修了者	6人	6人	9人

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費		
事務事業名	03	障害者日中生活支援事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,158	4,027	1,932			2,095	131	P. 159			
【主要な事務事業の概要】										
<p>障害者施設において、障害者の日中における活動の場を提供しました。 また、訪問入浴車による居宅における入浴介助サービスを提供しました。</p>										
【成果】										
<p>障害者の日中における活動の場を提供するとともに、家族等の介護者の一時的な休息を確保することができました。 また、訪問入浴サービスを提供し、障害者の身体の清潔の保持を図ることができました。</p>										
		H29	H30	R元						
日中一時支援事業利用者		20人 (693回)	19人 (672回)	18人 (856回)						
訪問入浴サービス利用者		2人 (147回)	5人 (200回)	3人 (177回)						

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費		
事務事業名	04	障害者福祉ホーム支援事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,486	2,060	989			1,071	426	P. 159			
【主要な事務事業の概要】										
<p>障害者が入居する福祉ホームを運営する社会福祉法人に対し、施設の適正かつ円滑な運営を行うために必要な補助金を交付しました。</p>										
【成果】										
<p>福祉ホームに入居する障害者が地域で安定した生活を送ることができるよう、福祉ホームの運営を支援することができました。</p>										
		H29	H30	R元						
補助金交付施設 (入居者)		5施設 (計13人)	4施設 (計10人)	2施設 (計7人)						

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	05	障害者（児）日常生活用具給付事業	6つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施 策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 159	
14,067	13,946	6,692			7,254	121		
【主要な事務事業の概要】								
在宅の重度障害者に対し、日常生活をより便利にするための日常生活用具（紙おむつ、ストーマ装具、入浴補助用具など）の給付を行いました。								
【成果】								
介護・訓練支援用具等の日常生活用具を給付し、在宅の重度障害者の生活支援を図ることができました。								
		H29	H30	R元				
給付実績		395件	434件	476件				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	06	障害者生活支援センター管理運営事業	6つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施 策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 159	
15,646	15,635	2,641		4,286	8,708	11		
【主要な事務事業の概要】								
伊万里・有田障害者生活支援センターにおいて、障害者やその家族等からの相談に応じ、必要なサービスの情報提供や手続きの支援、訪問による相談支援等の必要な援助を行いました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・場 所 伊万里・有田障害者生活支援センター（伊万里市民交流プラザ内） ・相談員 4人 ・委託先 社会福祉法人 東方会 								
【成果】								
障害者やその家族等からの相談に応じ、必要なサービスの情報提供や手続きを支援し、障害者の自立や社会参加等を促進することができました。								
		H29	H30	R元				
相談支援件数（全体）		8,673件	8,935件	5,984件				
（うち、伊万里市）		6,449件	6,796件	4,239件				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	08	身体障害者(児)補装具給付事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 159	
12,638	11,427	8,570			2,857	1,211		

【主要な事務事業の概要】

身体障害者に対し、日常生活や社会生活をより容易にするための補装具（車椅子や義手、義足、補聴器等）の購入・修理に係る費用を給付しました。

【成果】

補装具の購入や修理に係る費用を給付し、身体障害者の日常生活や社会生活の利便性の向上を図ることができました。

	H29	H30	R元
給付件数	158件	163件	130件

※主な補装具の給付内訳

		H29	H30	R元
装具	購入	27件	23件	25件
	修理	5件	2件	6件
補聴器	購入	21件	24件	21件
	修理	4件	5件	4件
車椅子	購入	13件	10件	10件
	修理	49件	57件	43件

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	09	身体障害者更生医療給付事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 161	
102,162	102,161	76,473			25,688	1		

【主要な事務事業の概要】

18歳以上の身体障害者に対し、障害の除去や軽減を図るための医療に係る医療費の給付を行いました。

【成果】

医療費の自己負担額を軽減するとともに、障害の軽減等を図ることができました。

給付件数		H29	H30	R元
人工透析		192件	197件	220件
心臓		52件	37件	48件
整形		12件	10件	11件
肝臓		2件	2件	2件
免疫		3件	8件	6件
合計		261件	254件	287件

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	10	身体障害児育成医療給付事業			6つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		健康福祉部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,875	902	674				228	973	P. 161

【主要な事務事業の概要】

身体に障害を有する18歳未満の児童、又は現在の状況をそのままにすると将来的に身体に障害を残すと認められる児童に対し、原則手術により、将来、生活能力を得させるための医療に係る医療費の給付を行いました。

【成果】

医療費の自己負担額を軽減するとともに、障害の軽減等を図ることができました。

給付件数	H29	H30	R元
音声・言語・そしゃく機能障害	10件	12件	10件
肢体不自由	2件	4件	2件
心臓機能障害	3件	7件	3件
その他内部機能障害	2件	5件	6件
合計	17件	28件	21件

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	11	障害者介護・訓練等給付事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 161	
1,357,746	1,357,426	1,005,597			351,829	320		
【主要な事務事業の概要】								
<p>障害者やその保護者が利用する障害福祉サービス（居宅介護、同行援護、行動援護、短期入所、生活介護、施設入所支援、就労移行支援、就労継続支援等）に係る費用を給付しました。</p>								
【成果】								
<p>障害福祉サービスの提供を通じて、障害者の充実した生活や地域における社会参加を支援することができました。</p>								
主なサービス		H29	H30	R元				
居宅介護		995件	1,013件	1,062件				
療養介護		247件	229件	250件				
生活介護		2,135件	2,190件	2,214件				
短期入所		382件	309件	293件				
施設入所		1,299件	1,227件	1,204件				
自立訓練		23件	41件	66件				
就労移行支援		171件	87件	113件				
就労継続支援		2,533件	2,734件	2,778件				
共同生活援助		762件	844件	925件				
計画相談支援		1,313件	1,294件	1,458件				
合計		9,860件	9,968件	10,363件				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	12	障害児生活適応施設（ひまわり園）管理運営事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 161	
26,812	26,796			21,326	5,470	16		
【主要な事務事業の概要】								
<p>社会福祉法人 伊万里福祉会への委託により「こどもハートフルセンターひまわり園」を運営しました。</p>								
【成果】								
<p>心身の発達に支援を要する児童とその保護者に対し、一人ひとりの成長に合わせた訓練や指導を行うことができました。（登録児童数（月最大）：38人、延べ利用児童数：1,551人）</p>								
		H29	H30	R元				
延べ利用児童数		1,509人	1,352人	1,551人				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費		
事務事業名	13	障害児通所給付事業			6つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	P. 161		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
186,697	185,009	134,334				50,675	1,688			
【主要な事務事業の概要】										
障害児やその保護者が利用する児童発達支援や放課後等デイサービスに係る費用を給付しました。										
【成果】										
障害児やその保護者に対し、日常生活における基本的な動作や知識技能の習得、集団生活への適応訓練の機会を提供することができました。										
		H29	H30	R元						
児童発達支援		556件	590件	874件						
放課後等デイサービス		742件	929件	1,062件						

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費		
事務事業名	14	障害支援区分認定事業			6つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	P. 163		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,959	2,609				813	1,796	350			
【主要な事務事業の概要】										
障害支援区分の審査判定業務を行う審査会を、有田町と共同で運営しました。										
・ 審査会開催回数 10回(4月～1月は月1回) ※2～3月は新型コロナウイルス感染症の影響で書面審査としました。										
・ 審査会委員 15人 (5人×3合議体)										
【成果】										
障害支援区分認定審査会を運営し、障害支援区分を適切に決定することができました。										
		H29	H30	R元						
審査件数 (全体)		219件	177件	247件						
(うち、伊万里市)		154件	125件	157件						

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	15	重度障害者(児)医療給付事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 163	
102,875	101,122	50,999			50,123	1,753		
【主要な事務事業の概要】								
重度心身障害者が診療を受けた場合に要する医療費を助成しました。 (所得制限あり、1人月額500円の定額負担あり)								
・対象者 ①身体障害者手帳1、2級 ②知能指数35以下 ③身体障害者手帳3級かつ知能指数50以下								
【成果】								
医療費の自己負担額を助成することで、重度心身障害者の保健の向上と福祉の増進を図ることができました。								
		H29	H30	R元				
申請件数		29,227件	29,726件	28,198件				
登録者数		1,376人	1,331人	1,316人				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	16	重度障害者(児)手当支給事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 163	
23,459	23,349	17,496			5,853	110		
【主要な事務事業の概要】								
特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、常時特別の介護を必要とする在宅の障害者及び障害児に対し、手当を支給しました。								
【成果】								
特別障害者手当等を支給することにより、在宅の障害者及び障害児の福祉の増進を図ることができました。								
		H29	H30	R元				
特別障害者手当		50人	54人	53人				
障害児福祉手当		31人	32人	30人				
経過的福祉手当		1人	1人	1人				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	17	障害者相談事業				6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,803	1,801			677	1,124	2	P. 163	

【主要な事務事業の概要】

福祉課に精神保健福祉相談員を配置し、精神保健に関する相談を受け、必要に応じた適切な助言等を行うとともに、自殺予防についての普及啓発（有線テレビでの自殺予防啓発番組の放送（3月自殺対策強化月間））を行いました。

また、障害者団体より推薦を受けた方に障害者相談員を委嘱し、障害のある人の相談に対し必要な助言等を行いました。

【成果】

心に悩みを持つ人や障害者及びその家族等の相談に対応することができました。

	H29	H30	R元
精神保健相談件数	158件	150件	152件
障害者相談員対応件数	58件	130件	116件

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	18	障害者移動支援事業				6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,031	4,621	825			3,796	410	P. 165	

【主要な事務事業の概要】

屋外での移動が困難な障害者（児）に対し、身体介護や見守り等の外出のための支援を行いました。

また、公共交通機関を利用しにくい重度の心身障害者へ、タクシー券を支給しました。

- ・支給額 10,000円/人（500円券×20枚）
- ・支給対象者 ①身体障害者手帳（1・2級、車椅子常用者） ②療育手帳（A）
③精神障害者保健福祉手帳（1・2級）

【成果】

屋外での移動を支援することにより、地域における自立した生活及び社会参加の促進を図ることができました。

○移動支援

	H29	H30	R元
利用者数	23人	22人	30人
利用回数	149回	285回	302回

○タクシー券

	H29	H30	R元
交付者数	426人	416人	413人
使用枚数	6,298枚	6,235枚	5,735枚
助成額	3,149,000円	3,117,500円	2,867,500円

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	19	障害者自動車運転支援事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
610	600				600	10	P. 165	

【主要な事務事業の概要】

障害者が自動車運転免許を取得する際に要する費用を補助するとともに、障害者用自動車の改造に必要な経費を補助しました。

【成果】

障害者の自動車運転を支援することで、社会参加の促進を図ることができました。

	H29	H30	R元
免許取得	1件	5件	5件
改造	2件	0件	1件

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	22	特別支援学校留守家庭児童クラブ運営事業	6つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
21,054	16,423	8,055		1,156	7,212	4,631	P. 165	

【主要な事務事業の概要】

保護者が昼間家庭にいない伊万里特別支援学校の児童生徒に、伊万里特別支援学校の余裕教室において適切な遊びや生活の場を提供しました。(小学1年～高校3年)

- ・実施時間
月～金曜日 : 午後1時30分～午後6時
土・長期休暇 : 午前8時～午後6時
- ・事業主体 伊万里市
委託先 運営協議会(伊万里特別支援学校保護者会・(福)桑梓舎)
- ・定員 20人(平均利用者12人)
- ・指導員 基準指導員4人、基準介助補助員2人

【成果】

留守家庭児童クラブを利用する児童生徒の健全な育成と、保護者の子育ての両立支援を図ることができました。

	H29	H30	R元
登録児童数	35人	34人	35人

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	25	障害者地域生活支援拠点事業	6つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
281	138			42	96	143	P. 165	
【主要な事務事業の概要】								
<p>社会福祉法人東方会（伊万里市二里町）への委託により、伊万里・有田地域障害者地域生活支援拠点を設置しました。</p> <p>《地域生活支援拠点とは…》 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、様々な支援を切れ目なく提供するための体制のこと。国が示す「第5期障害福祉計画」で、各市町村又は障害保健福祉圏域に少なくとも1か所を整備することが求められています。</p>								
【成果】								
<p>社会福祉法人東方会が運営する施設を中心に、伊万里市及び有田町の障害福祉関係機関が連携して、常時の相談対応や緊急時の受け入れ・対応など、必要な支援を切れ目なく提供する体制を整備することができました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	05	養護老人ホーム等入所措置事業	6つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
150,299	133,793			18,379	115,414	16,506	P. 167	
【主要な事務事業の概要】								
<p>おおむね65歳以上で、経済的、環境上の理由で在宅生活が困難な高齢者のため、入所判定委員会で入所の適性を判断し、養護老人ホームへ入所措置を行いました。</p>								
【成果】								
<p>経済的、環境上の理由で在宅生活が困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置することにより、高齢者の自立した日常生活の支援を行うことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度入所者（令和元年度末時点）：65人 ・入所施設名：伊万里向陽園、シルバーケア武雄、サリバン、済昭園 								
		H29	H30	R元				
年度末入所者数		68人	63人	65人				

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	07	敬老会開催事業				6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 長寿社会課			施策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,731	6,677				6,677	54	P. 167	
【主要な事務事業の概要】								
高齢者に敬意を表し長寿を祝うために、敬老会開催を各町に委託しました。また、88歳の長寿者に対し、敬老祝金を支給しました。								
【成果】								
敬老会開催や敬老祝金を支給することにより、長寿の節目を迎えた高齢者に敬意を表し長寿を祝福することができました。								
・敬老会開催委託先：13町（区長会など）+4施設								
		H29	H30			R元		
敬老会対象者（77歳以上）		7,507人	7,566人			7,602人		
敬老祝い金対象者		322人	353人			364人		

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	08	老人団体支援事業				6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 長寿社会課			施策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,163	2,978	812			2,166	185	P. 167	
【主要な事務事業の概要】								
高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、地域高齢者の自主的な組織である伊万里市老人クラブ連合会及び単位老人クラブが行う社会参加活動や生きがいづくり等の各種活動に対し助成を行いました。また、伊万里市老人クラブ連合会と共催で「伊万里市老人福祉大会」を開催しました。								
【成果】								
伊万里市老人クラブ連合会及び単位老人クラブに2,924千円を助成することにより、健康づくりや介護予防、単位クラブを中心とした高齢者孤立防止のための友愛活動を支援するなど、クラブ活動の活性化と高齢者の生きがいや健康づくりに貢献することができました。								
		H29	H30			R元		
老人クラブ会員数		4,568人	4,178人			3,772人		
単位老人クラブ数		32人	30人			27人		

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	12	公共老人施設管理運営事業	6つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 長寿社会課			施策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 169	
23,173	22,977				22,977	196		
【主要な事務事業の概要】								
老人福祉センター及び老人憩の家の管理・運営は、指定管理制度により指定管理者が行っており、運営費として指定管理料を支払いました。								
【成果】								
高齢者の教養の向上やレクリエーション活動のための場を提供することにより、健康増進や社会参加活動を促進することができました。また、指定管理制度を導入し、民間事業者の創意工夫による質の高いサービスを行うことができました。								
・指定管理者								
老人福祉センター（1ヶ所）：伊万里市社会福祉協議会								
老人憩の家（3ヶ所）：九州産業株式会社								
	H29	H30	R元					
老人福祉センター	21,479人	20,669人	19,920人					
波多津老人憩の家	3,285人	3,799人	4,151人					
大川老人憩の家	4,237人	4,108人	4,777人					
山代老人憩の家	5,566人	5,727人	4,065人					
合計（延べ利用者数）	34,567人	34,303人	32,913人					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	13	地域医療介護総合確保事業	6つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 長寿社会課			施策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 169	
14,611	14,611	14,611			0	0		
【主要な事務事業の概要】								
国の地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等整備事業）制度を活用し、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域の実情に応じた地域密着型サービスにかかる提供体制整備のために要する経費を補助しました。								
【成果】								
令和元年度は、1か所の定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所開設に要する経費に対し補助金を交付することにより、地域密着型サービスの提供体制整備を推進することができました。								
	H29	H30	R元					
補助金額	11,280千円	—	14,611千円					
事業所数	1か所	—	1か所					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	14	地域介護・福祉空間整備等事業			6つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		健康福祉部 長寿社会課			施策		02	高齢者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,873	836	836			0	7,037	P. 169	
【主要な事務事業の概要】								
<p>国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金制度を活用し、高齢者施設等の防災・減災対策の推進及び設備等の整備事業の実施により防災体制の強化に資する費用に対し補助しました。</p>								
【成果】								
<p>令和元年度は、事業所1か所について、空調設備の設置に要する費用に補助金を交付することにより、高齢者施設の防災・減災対策を推進することができました。</p> <p>また、事業所1か所の非常用自家発電設備設置については、資材の入手難により令和2年度へ繰越しました。</p>								
	H29	H30	R元					
補助金額	2,028千円	—	836千円					
事業所数	6か所	—	1か所					

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	02	人権意識啓発事業			6つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		市民生活部 人権・同和対策課			施策		11	人権教育と啓発の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
858	638	443			195	220	P. 171	
【主要な事務事業の概要】								
<p>人権思想の普及高揚を図り、地域住民に人権問題に対する正しい認識を広め、基本的人権の擁護することを目的として、市民への啓発活動を行いました。</p>								
【成果】								
<p>市民一人一人の人権が尊重される差別のない社会の実現をめざし、人権啓発イベントを開催するなど啓発活動に取り組むことができました。</p> <p>○ハートフルフォーラム2019in伊万里 佐賀県立伊万里高等学校の協力を得て組織した実行委員会で企画・運営し、12月5日に伊万里市民センターで開催（参加者：高校生を中心とした540名）</p> <p>○人権の花運動 伊万里市立山代東小学校（全校児童数185名）が取り組み、6月7日に花苗贈呈式、11月22日に観賞会を実施</p> <p>○街頭キャンペーン 伊万里人権擁護委員協議会などと協力し、12月8日にJA伊万里農業祭の会場で、啓発リーフレットやグッズなど400セットを配布</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	03	同和問題研修参加促進・地区活動支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		市民生活部 人権・同和对策課			施策	11	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 171	
8,475	8,084				8,084	391		
【主要な事務事業の概要】								
同和問題の正しい理解と認識を図り、早期解決を実現するために、本来市が行うべき活動を実施する運動団体に対してその経費を補助しました。								
【成果】								
同和問題の解決を目的として、地区住民が自主的・自発的意思に基づく運動を展開し、研修会等を企画し参加するなど、行政の補完的な役割を果たすことができました。								
補助額 部落解放同盟佐賀県連合会伊万里支部 5,209,160円 全日本同和会佐賀県連合会伊万里支部 2,875,000円								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	04	隣保館管理運営事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		市民生活部 人権・同和对策課			施策	11	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 171	
9,693	9,474	7,546		12	1,916	219		
【主要な事務事業の概要】								
福祉の向上や人権啓発の住民活動及び地域交流の拠点として、生活上の各種相談事業や人権教育と啓発推進のための各種事業を行いました。								
【成果】								
各種相談事業では、必要があるときは関係行政機関に連絡や紹介を行い適切な支援を行うことができました。また、地域交流事業の実施や研修団体の受入を通じて人権意識の高揚を図ることができました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉事業 <ul style="list-style-type: none"> ・相談受付 21件（生活相談） ・高齢者あいさつ声かけ巡回 45回 ・高齢者健康ふれあい昼食会 1回 ・地域交流事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大川町夏休みワイワイキャンプ（7月20日～21日 96人参加） ・大川・松浦小6年生交流事業（2月8日 70人参加） ・はつらつサロン（6回 18人参加） ・啓発・広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・隣保館だより 年12回発行 ・研修団体受入 6団体 139人 								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	01	児童福祉総務事業				6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
23,827	23,344	7,923			15,421	483	P. 173	
【主要な事務事業の概要】								
令和元年10月からの幼児教育・保育無償化に対応するためのシステム改修費や事務費、人件費等の必要な費用を負担しました。また、伊万里市内の認可・認可外保育施設に対して、幼児教育・保育無償化に関する説明会を開催しました。								
【成果】								
次のとおり説明会を開催し、幼児教育・保育無償化に関する説明を行うことにより、円滑な移行を図ることができました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・7月18日（木）開催 幼児教育・保育無償化に関する事業者説明会 認可外保育施設 参加施設：7施設 参加人数：8人 ・7月19日（金）開催 幼児教育・保育無償化に関する事業者説明会 地域型保育事業所 参加施設：6施設 参加人数：6人 保育所 参加施設：22施設 参加人数：45人 認定こども園・幼稚園 参加施設：4施設 参加人数：10人 								
※決算額は、人件費18,899千円を含んでいます。								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	04	子育て支援センター管理運営事業				6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,608	6,332	3,591		421	2,320	276	P. 175	
【主要な事務事業の概要】								
「子育て支援センターぽっぽ」において、一時保育、休日保育を実施するとともに、ママの集いや誕生会など各種行事や、子育ての悩みに対する相談を受けました。								
【成果】								
子育て中の保護者の支援を行うことができました。								
利用者実績		H27	H28	H29	H30	R元		
一時保育		196人	84人	133人	114人	147人		
休日保育		315人	381人	232人	256人	213人		
相談件数		220件	84件	209件	192件	156件		
行事参加及び広場利用者数		10,649人	9,247人	8,860人	11,106人	10,260人		

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	07	伊万里福祉会本部支援事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
988	988				988	0	P. 177			

【主要な事務事業の概要】

みなみ保育園・波多津保育園・立花保育園・大川内保育園を運営している伊万里福祉会に対して、本部運営にかかる費用の補助を行いました。

【成果】

法人経営の安定化により、私立保育園の安定した運営を支援することができました。

各年度3月初日在園児数	H27	H28	H29	H30	R元
みなみ保育園	135人	129人	130人	127人	135人
波多津保育園	69人	72人	66人	69人	63人
大川内保育園	103人	97人	104人	103人	101人
立花保育園	125人	125人	122人	122人	125人

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	09	子どもの医療費助成事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
172,418	165,945	42,915		80,101	42,929	6,473	P. 177			

【主要な事務事業の概要】

子どもの医療費を助成することにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、子どもの健康増進と福祉の増進を図りました。

◇保護者負担額

(就学前児童)

通院：1医療機関1月1回あたり上限500円×2回(3回目以降負担なし)

入院：1医療機関1月1,000円

(小・中学生)

通院：1医療機関1月1,000円、入院：1医療機関1月1,000円

【成果】

医療費助成することにより、子どもの健康増進と福祉の増進を図ることができた。

医療費助成額

	H27	H28	H29	H30	R元
未就学児	87,227千円	86,114千円	83,685千円	87,007千円	81,484千円
小中学生	2,024千円	16,394千円	63,793千円	70,161千円	76,201千円

※財源内訳の「その他」のうち、79,500千円はふるさと応援基金からの繰入金。

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	11	ひとり親家庭等医療費助成事業			6つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
21,450	19,832	13,030				6,802	1,618	P. 179

【主要な事務事業の概要】

母子家庭、父子家庭及び父母のない児童の養育者家庭（ひとり親家庭等）の生活の安定と福祉の向上を図るため、医療費の個人負担分を助成しました。

（医療費の助成）

医療を受けた日の翌月から起算して1年以内の保険診療分の医療費を受け付け、申請月の翌月末に助成しました。

◇受給者自己負担上限月額 500円（一人あたり）

【成果】

ひとり親家庭等の医療費の個人負担分を助成することで、その生活の安定と福祉の向上を図ることができました。

助成件数等実績

	H29年度			H30年度			R元年度		
	対象者	実績額	件数	対象者	実績額	件数	対象者	実績額	件数
母	615人	15,861千円	6,141件	594人	14,885千円	5,931件	565人	14,429千円	5,352件
児童	1,013人	6,635千円	5,198件	984人	5,375千円	4,604件	910人	4,791千円	4,292件
父	52人	906千円	348件	52人	1,030千円	383件	44人	608千円	216件
計	1,680人	23,402千円	11,687件	1,630人	21,290千円	10,918件	1,519人	19,828千円	9,860件

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	12	ひとり親家庭等児童扶養手当支給事業			6つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策	04	子育て支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 179	
381,096	380,978	125,759			255,219	118		
【主要な事務事業の概要】								
<p>児童が育成されるひとり親家庭の生活の安定と自立促進に寄与するため、支給要件に該当する児童を養育する父、母または養育者に対して、児童扶養手当を支給しました。</p> <p>(支給額)</p> <p>前年所得により</p> <p>◎全額支給 42,910円、一部支給 10,120円～42,900円</p> <p>◎加算 ・第2子 全額支給 10,140円 一部支給 5,070円～10,130円</p> <p>・第3子以降 全額支給 6,080円 一部支給 3,040円～6,070円</p>								
【成果】								
ひとり親家庭等の父、母、養育者に対して児童扶養手当を支給する事により、児童の健全育成を図ることができました。								
受給者数と扶助費								
	H27	H28	H29	H30	R元			
受給者数	696人	639人	628人	594人	569人			
扶助費	320,655千円	310,813千円	313,501千円	304,787千円	379,909千円			

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	15	幼児インフルエンザ予防接種費助成事業			6つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策	04	子育て支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 181	
2,785	2,784			2,700	84	1		
【主要な事務事業の概要】								
<p>就学前児童のインフルエンザの発病及び重症化を予防するため、インフルエンザの予防接種を受けた幼児の保護者に対して、子育て支援の観点から接種費用を助成しました。</p> <p>(対象者) : 就学前の児童を養育している保護者</p> <p>(内 容) : 就学前児童が受診した2回目のインフルエンザ予防接種費 (助成額※2回目受診に要した費用(自己負担額)) 児童1人に対して2,000円</p>								
【成果】								
予防接種費用を助成することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができました。								
助成件数と助成額								
	H27	H28	H29	H30	R元			
助成件数	1,394件	1,374件	1,164件	1,291件	1,391件			
助成額	1,394千円	2,748千円	2,328千円	2,582千円	2,782千円			
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金。								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	17	子育てファミリーサポートセンター運営事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
216	215	146			69	1	P. 181	

【主要な事務事業の概要】

就労や産前産後等の事情によって家庭での保育が困難な保護者に代わって、提供会員が子どもの送迎や預かりなどの活動を行いました。

【成果】

地域人材を活かして保育が必要な人に対し支援を行うことができました。

会員数及び利用件数推移	H27	H28	H29	H30	R元
提供会員	58人	55人	57人	66人	66人
依頼会員	57人	55人	60人	71人	73人
利用件数	55件	104件	122件	118件	401件

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	18	病後児保育事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,538	3,528	1,294		11	2,223	10	P. 181	

【主要な事務事業の概要】

児童の病気回復期において、保護者の就労等により、自宅での保育が困難な場合に、一時的に子どもを預かりました。

(名 称) 伊万里市病後児保育室すこやか

(実施形態) 病後児対応型 2人定員

(開所日時) 月～金曜日 8時～17時30分 (土・日・祝日、8月13日～15日、年末年始は休み)

(利用料金) 1人あたり1時間につき200円 (1時間に満たないときは1時間とする)

【成果】

保育サービスの充実を図ることができました。

登録児童数及び利用児童数推移	H27	H28	H29	H30	R元
登録児童数	287人	300人	223人	192人	234人
利用児童数	43人	34人	28人	20人	8人

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	19	障害児保育促進事業				6つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,231	7,046				7,046	185	P. 181	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市内にある私立保育園、私立認定こども園、私立小規模保育事業所、私立事業所内保育事業所において、心身に障害又は発達遅滞のある児童を受け入れている施設に補助を行いました。</p>								
【成果】								
<p>障害児の受け入れ体制を整えることができました。</p> <p>令和元年度単価 軽度障害児：30,250円／月、重度障害児：45,380円／月</p>								
障害児人数及び受入園推移		H27	H28	H29	H30	R元		
障害児受入園数		6園	4園	8園	9園	11園		
軽度障害児人数		6人	2人	8人	6人	16人		
重度障害児人数		3人	3人	6人	6人	5人		

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	20	子ども・子育て会議運営事業				6つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 子育て支援課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,518	2,089				2,089	429	P. 183	
【主要な事務事業の概要】								
<p>子ども・子育て会議を開催し、令和2年度から令和6年度までの5年間の期間とする「第2期子ども・子育て支援事業計画」の計画素案について説明を行い意見を聴取しました。</p> <p>(会議開催日) 令和元年12月17日(火) (会議内容) 第2期伊万里市子ども・子育て支援事業計画素案について (委員出席者数) 13名</p>								
【成果】								
<p>各委員の意見を聴取したことにより、「第2期子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めることができました。</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	21	延長保育促進事業				6つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 子育て支援課				施 策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,121	6,702	4,468			2,234	419	P. 183	
【主要な事務事業の概要】								
<p>保護者の勤務時間等によって児童の保育必要量が標準時間（11時間）と短時間（8時間）に区分されており、その時間を超える場合は延長保育となっています。</p> <p>このため、保育標準時間（11時間）を超えてさらに30分以上、及び、保育短時間（8時間）を超えてさらに1時間以上の延長保育を実施する保育所に対して支援を行いました。</p>								
【成果】								
保育サービスの充実を図ることができました。								
延長保育実施園及び利用人数推移		H27	H28	H29	H30	R元		
実施園（補助対象園）		18園	18園	18園	18園	18園		
1日当たり平均利用人数(保育標準時間)		102人	97人	90人	87人	91人		
1日当たり平均利用人数(保育短時間)		17人	15人	19人	14人	16人		

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	22	公立保育園運営交付金事業				6つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 子育て支援課				施 策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
752	752				752	0	P. 183	
【主要な事務事業の概要】								
公立保育園6園に対し、園長の裁量で用途を決定できる運営交付金を交付しました。								
【成果】								
<p>保育園の現場で発生する様々な課題に迅速に対応を行うことができました。</p> <p>○令和元年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付金額 752千円 ・ 交付先 市内公立保育園6園（伊万里・大坪・牧島・松浦・大川・南波多） 								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	23	留守家庭児童クラブ管理運営事業			6つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		教育委員会 教育総務課			施 策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 183	
142,656	141,580	73,940		35,499	32,141	1,076		

【主要な事務事業の概要】

就労等により、保護者が家にいない児童を対象に市内13小学校区に24の留守家庭児童クラブを開設し、児童の健全な育成と保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。
また、令和元年度からは、終了時間を従来の18時までを19時までに延長するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3月3日から3月24日まで市内学校が臨時休校となった期間も人的体制を整え、朝から児童の受入れを行うなど、クラブの充実を図りました。

【成果】

年間284日間の運営を行い、1,169人の児童の受入れと499人の児童を時間を延長して受入れを行うことにより、児童の健全な育成と子育て支援に貢献することができました。
また、臨時休校期間中は、1日平均526人（利用平均率61.6%）の受入れを行うことにより、保護者の仕事と子育ての両立を支援することができました。

児童クラブ名	利用児童	延長利用者	定員	児童クラブ名	利用児童	延長利用者	定員
伊万里第1	74	40	70	大川内	41	22	35
伊万里第2	77	28	35	黒川第1	33	11	35
伊万里第3	55	30	50	黒川第2	23	4	23
牧 島	29	8	35	波多津	59	18	80
大坪第1	58	35	55	南波多	57	22	70
大坪第2	44	22	40	松 浦	44	12	35
大坪第3	32	15	31	二 里	79	37	70
大坪第4	74	30	40	東山代第1	78	34	70
立花第1	75	35	70	東山代第2	33	12	29
立花第2	44	14	40	若楠第1	31	10	35
立花第3	39	21	35	若楠第2	24	7	34
立花第4	47	24	40	山代西	19	8	25
				合 計	1,169	499	1,082

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	24	多子世帯給食費助成事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,152	2,748			2,700	48	404	P. 185			
【主要な事務事業の概要】										
子育て世代の経済的負担を軽減するため、平成27年度より小学1年生から満18歳に達する学年までに4人以上の兄弟姉妹がいる多子世帯の保護者に対して、小中学校に通う第4子以降の給食費全額を補助しました。										
【成果】										
令和元年度は、71世帯77人に対して補助を行い、多くの多子世帯の負担軽減を図ることができました。										
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	26	私立保育園整備促進事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
14,214	14,157	9,438			4,719	57	P. 185			
【主要な事務事業の概要】										
施設の老朽化等に伴い、大規模改修等を行った保育施設等に対し、経費を補助しました。										
保育所等整備補助金（国1/2 市1/4）										
【成果】										
立花保育園（トイレ改修） 事業費 7,920千円 補助金5,940千円 大里保育園（トイレ改修） 事業費10,956千円 補助金8,217千円 以上のとおり補助金を交付したことにより、老朽化した和式トイレの洋式化や、保育施設建設後に定員が増加した分のトイレの増築などを行い、保育環境の改善を図ることができました。										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	27	認可外保育施設等利用費支給事業	6つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,475	1,307	980			327	168	P. 185	
【主要な事務事業の概要】								
認可外保育施設利用者や、幼稚園に通う児童の預かり保育利用者で、保育の必要性の認定を受けた3才以上児又は3歳未満児で非課税世帯の児童（子ども・子育て支援法第30条の4第2号又は3号の認定を受けた児童）の利用料について、利用保護者の請求により上限額まで償還払いを行いました。								
【成果】								
認可外保育施設等を利用する保育の必要性のある児童について、認可保育施設を利用する児童と同様に利用料を無償化することができました。 (令和元年度事業実績) 支給対象者数 45人								
【内訳】								
預かり保育 (5園) 38人								
認可外保育施設 (3園) 7人								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	28	一時預かり促進事業	6つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
10	9	6			3	1	P. 185	
【主要な事務事業の概要】								
平成31年4月27日から令和元年5月6日までの大型連休期間中に、家庭での保育が困難な児童を預かった施設に対し、補助を行いました。								
【成果】								
10連休中の保育需要に対応することができました。								
○令和元年度実績（私立保育園）								
・実施園 1園（脇野保育園）								
・対象人数 4人								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	児童措置費
事務事業名	01	保育所等支援事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施 策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 187	
2,132,396	2,090,688	1,365,987		197,225	527,476	41,708		
【主要な事務事業の概要】								
<p>市内にある私立保育園16園、私立認定こども園2園、私立幼稚園1園、私立小規模保育事業所6園、私立事業所内保育事業所1園、市外の保育所等に入所している児童の分の運営に必要な経費を、保育園の規模、児童の年齢、人数に応じた額（公定価格）で毎月支払いました。</p>								
【成果】								
子どもを安心して預け、育てることが出来る体制を整えることができました。								
私立保育園等延入所者数推移		H27	H28	H29	H30	R元		
市内私立保育園等		(22園) 17,744人	(25園) 19,636人	(25園) 20,549人	(25園) 20,395人	(26園) 20,531人		
市外公立・私立保育園等		(43園) 876人	(34園) 1,054人	(35園) 1,166人	(29園) 1,057人	(42園) 1,269人		
合計		(65園) 18,620人	(59園) 20,690人	(60園) 21,715人	(54園) 21,452人	(68園) 21,800人		

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育所費
事務事業名	01	公立保育園管理運営事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施 策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 187	
599,242	577,844	2,132		97,021	478,691	21,398		
【主要な事務事業の概要】								
<p>市内にある公立保育園6園（伊万里、大坪、牧島、松浦、大川、南波多）の維持管理を行うとともに、親の就労等により家庭で見ることができない児童を預かりました。</p>								
【成果】								
保護者の就労環境を支援するとともに、児童が安定した保育を受けることを支援することができました。								
公立保育園延べ入所者数推移		H27	H28	H29	H30	R元		
公立保育園数		6園	6園	6園	6園	6園		
延べ入所者数		6,778人	6,633人	6,306人	6,305人	6,243人		
※決算額は人件費398,379千円を含んでいます。								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育所費
事務事業名	02	大坪保育園・公民館複合施設整備事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 子育て支援課			施策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,785	9,785		8,800	985	0	0	P. 189	
【主要な事務事業の概要】								
<p>大坪保育園及び大坪コミュニティセンターの老朽化に伴い、国の公共施設等適正管理推進事業債を活用した複合施設整備を行うに当たり、平成30年度に実施した基本設計に基づき、実施設計を行うとともに、建設予定地の地質調査を行いました。</p> <p>なお、保育園部分とコミュニティセンター部分を含んでいるため、予算は民生費と教育費で按分しています。(面積按分)</p> <p>実施設計業務委託料 16,940,000円 (うち、民生費8,702,000円、教育費8,238,000円) 地質調査業務委託料 2,106,500円 (うち、民生費1,083,000円、教育費1,023,500円)</p>								
【成果】								
<p>保育園、コミュニティセンター、大坪町との協議を重ね、要望事項等を実施設計に反映させ、建設の見通しをつけることができました。</p> <p>地質調査においては、建設に要する基礎の深度等を確定させることができました。</p>								

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	02	生活保護レセプト点検・指導事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	健康福祉部 福祉課			施策		05	低所得者支援の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,969	3,925	2,465			1,460	44	P. 195	
【主要な事務事業の概要】								
<p>生活保護費の約6割を占める医療扶助費について、適正な運営を図るためレセプト(診療報酬明細書)の点検を専門の業者に委託し、資格審査点検16,169件と縦覧点検14,995件を行いました。また、医療扶助相談・指導員が被保護世帯へ年間440回の同行訪問を行い、後発医薬品の使用促進や健康管理指導を行いました。</p>								
【成果】								
<p>レセプト点検による過誤調整392件を医療費請求に反映させるとともに、後発医薬品の使用促進により医療費を抑制することができました。</p>								
		H30.2月	H31.2月	R2.2月				
後発医薬品使用率		78.5%	84.8%	87.9%				

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費		
事務事業名	03	生活困窮者自立支援事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 福祉課			施策		05	低所得者支援の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
12,179	11,774	8,831			2,943	405	P. 195			

【主要な事務事業の概要】

- 生活困窮者に対する相談支援体制を整備し、的確な支援を実施しています。
- 生活困窮者支援の中核として社会福祉協議会に業務委託を行い、自立相談支援機関を設置しています。
 - 主任相談支援員、相談支援員及び就労支援員（兼務）の2名を配置し、各種相談業務や個別支援プランの作成、関係機関と連携した包括的支援を行っています。
 - 経済的に困窮し、住居を失い又はそのおそれがある者に対して、住居確保給付金を支給しています。

【成果】

	H29	H30	R元
相談件数	759人	1,307人	710人
相談者数	74人	79人	123人
新規就労者	3人	3人	8人

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費		
事務事業名	04	生活保護自立支援事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 福祉課			施策		05	低所得者支援の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,239	3,695	2,771			924	544	P. 195			

【主要な事務事業の概要】

生活保護制度を適正に運営するため、面接相談員と就労支援専門員を各1名配置し、生活困窮者の面接相談に当たるとともに、生活保護受給者の中で稼働能力を有する方への就労支援を行っています。

【成果】

	H29	H30	R元
保護相談件数	203人	185人	142人
保護申請件数	64人	64人	42人
新規就労者数	29人	31人	31人

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費		
事務事業名	05	生活保護扶養義務調査事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 福祉課			施 策		05	低所得者支援の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
787	729	545			184	58	P. 195			
【主要な事務事業の概要】										
<p>生活保護法第4条に定める保護の補足性の要件を充足させるため、扶養義務者の資産能力等を十分に調査するとともに親子関係等、人間的連携を基に自立援助を促しました。</p> <p>生活保護受給者の扶養義務者の実態を把握し文書による援助照会を行うとともに、遠隔地に居住する扶養義務者に対して訪問面接により援助要請を行ってます。</p>										
【成果】										
		H29	H30	R元						
実地調査件数		10件	8件	8件						
経済的援助		1人	0人	0人						
精神的援助		5人	6人	3人						

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費		
事務事業名	01	生活保護費支給事業			6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	健康福祉部 福祉課			施 策		05	低所得者支援の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,245,812	1,171,821	911,762			260,059	73,991	P. 195			
【主要な事務事業の概要】										
<p>生活に困窮する低所得者の最低限度の生活を維持し自立を助長するため、法に則り生活保護費等を支給しています。</p>										
【成果】										
<p>生活扶助、医療扶助等の支給により最低限度の生活の維持が可能となりました。</p>										
		H29	H30	R元						
月平均保護世帯数		566世帯	563世帯	550世帯						
月平均保護人員		757人	750人	738人						

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	15	伊万里・有田地区医療福祉組合運営負担金			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民生活部 市民課			施 策		06	保健医療体制の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
259,626	259,586				259,586	40	P. 203	
【主要な事務事業の概要】								
市民が安心して暮らせるまちづくりを推進するために、救急医療や高度医療など伊万里・有田地区医療福祉組合が行っている伊万里有田共立病院事業に対し、その運営に要する経費の負担金を支出しました。								
【成果】								
伊万里有田共立病院の運営に要する経費の負担金として259,586千円を支出することにより、佐賀県西部医療圏で救急医療や高度医療を提供する体制を有する公立病院としての役割を行うことができました。								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	18	子育て世代包括支援センター事業			6つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		健康福祉部 健康づくり課			施 策		06	保健医療体制の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,610	6,089	4,044			2,045	521	P. 205	
【主要な事務事業の概要】								
子育て世代包括支援センターでは、妊娠、出産から小学校就学前までの母子を対象に係機関と連携した支援を行いました。								
また、母子健康手帳を交付し、特定妊婦には支援計画をたて、妊娠期からの早期支援の提供を行いました。また、年中児を対象に就学相談までを支援する5歳児わんぱく相談や、産婦人科に委託し産婦保健指導・産後ケア事業の提供を行いました。								
【成果】								
母子健康手帳を416冊交付し、特定妊婦110人に支援計画を立て継続した支援を行いました。また、産婦保健指導は25人、産後ケア事業は2人が利用につながり、産婦の心身の安寧が図られ、不安の軽減につながりました。								
5歳児わんぱく相談は114人が利用され、療育訓練の紹介や受診勧奨など就学相談に向けた支援を行いました。								
		H29	H30	R元				
母子健康手帳発行数		461冊	419冊	416冊				
特定妊婦数		118人	97人	110人				
産婦保健指導利用者数		30人	18人	25人				
産後ケア利用者数		2人	4人	2人				
5歳児わんぱく相談利用数		65人	100人	114人				

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事務事業名	01	予防接種事業				6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 健康づくり課			施 策		06	保健医療体制の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
158,617	152,095	3,719			148,376	6,522	P. 205	

【主要な事務事業の概要】

予防接種法に基づき、医療機関への委託により乳幼児及び高齢者を対象とした予防接種を実施し、感染症による疾病予防や重症化予防に努めました。

また風しんの流行により、令和元年度新規事業として、過去に風しん予防接種を実施していない男性に抗体検査と予防接種の助成を行うとともに、妊娠を希望し、風しん抗体価が低い人（妊娠を希望する女性、妊婦の同居者）に対して、風しん予防接種の助成を行いました。

【成果】

園長会や校長会で受診勧奨文書の配布依頼や個人通知（小児MR、二種混合、高齢者肺炎球菌）を行い、受診率が向上しました。また、定期予防接種では、12種類中8つの受診率を向上させることができました。

< 定期予防接種接種率 >

予防接種名	H29	H30	R元
4種混合	92.0%	103.8%	97.0%
麻しん風しん	93.7%	91.0%	97.6%
日本脳炎	80.7%	113.3%	153.8%
ジフテリア破傷風	87.3%	86.8%	118.1%
結核 (BCG)	99.2%	98.2%	103.0%
ヒトパピローマウイルス感染症	0.3%	0.4%	0.4%
ヒブ感染症	93.1%	94.9%	97.6%
小児の肺炎球菌感染症	93.5%	94.6%	99.3%
水痘	89.5%	96.8%	93.2%
B型肝炎	93.8%	90.7%	103.4%
高齢者の肺炎球菌感染症	53.0%	54.2%	21.9%
季節性インフルエンザ(65歳以上)	55.6%	56.9%	58.7%
【国】 風しん抗体検査	-	-	23.8%
【県】 風しん予防接種	-	-	80人

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事務事業名	03	狂犬病予防事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施策	21	生活環境の保全		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 207	
966	841			841	0	125		

【主要な事務事業の概要】

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射の接種を促進するとともに、伊万里保健福祉事務所と連携し、迷い犬等の対応を行いました。

また、伊万里市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、市民に対し動物への愛護意識の高揚を図り、犬や猫などのペットの飼い主等に対しては、飼養マナーの指導及び助言を行いました。

【成果】

広報での狂犬病予防注射の周知や集合注射を地区公民館等で実施したことにより、昨年度に引き続き県内市町のなかで一番高い接種率となり、狂犬病予防注射の高い接種率を保つことができました。

■犬の登録頭数及び狂犬病予防注射接種率

区 分	実績	前年度比
登録頭数	2,449	△133
うち新規	157	△19
予防注射接種頭数	2,256	△96
接種率	92.12%	1.03%

■犬及び猫の引取り頭数※

区分	実績	前年度比
犬	64	44
猫	39	35
合計	103	79

※伊万里保健福祉事務所管内の頭数

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	01	環境衛生総務事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施策	21	生活環境の保全		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 207	
61,271	61,175				61,175	96		

【主要な事務事業の概要】

県内市町で構成する佐賀県「ストップ温暖化」県民運動推進会議へ負担金を支出し、当該団体が実施する事業や活動に対し支援を行いました。

また、環境審議会につきましては、諮問事項は無かったものの環境保全協定書の一部改定や第5次伊万里市地球温暖化対策実行計画の策定等に関して報告を行いました。そのほか、市民等への地球温暖化対策の推進を図るため、市の広報へ毎月「家庭でできる温暖化対策」を掲載するとともに、市民団体からの要請を受け、環境に関する出前講座を実施しました。

※決算額は、人件費58,878千円を含んでいます。

【成果】

市の広報やホームページへの掲載、出前講座を通じて地球温暖化対策の推進を図ることができました。

●伊万里市環境審議会・・・1回開催（令和2年2月12日）、報告事項3件

●市の広報への掲載・・・毎月（12回掲載）内容：家庭でできる温暖化対策

●市民団体への出前講座・・・1回（牧島地区）

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	02	伊万里・有田地区衛生組合 運営負担金			6つの まちづ くり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課				施 策	21	生活環境の保全	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
250,252	250,252					250,252	0	P. 207

【主要な事務事業の概要】

し尿等の処理及び火葬場事業を行う伊万里・有田地区衛生組合に対して負担金を支出し、一部事務組合による適正かつ効率的な事業の運営を図りました。
また、隣接する市浄化センターとの汚水共同処理事業について、定期的に進捗状況を確認するとともに、令和2年度からの共同処理開始に向け工事関係者等との協議を行い、関係機関と連携して必要な対策を講じました。

【成果】

し尿及び浄化槽汚泥の処理及び火葬場事業について負担金を支出し、適正かつ効率的な運営を図ることができました。

(1)伊万里・有田地区衛生組合運営負担金の内訳 (単位：千円)

区 分	組合運営事務	し尿等の処理		火葬場		合 計
		管理運営	施設建設	管理運営	施設建設	
伊万里市	14,377	158,275	50,581	27,019	0	250,252
有田町	6,584	86,057	33,371	12,373	0	138,385
合 計	20,961	244,332	83,952	39,392	0	388,637

(2)業務量

①し尿・浄化槽汚泥の処理量 (単位：kℓ)

区 分	し 尿	浄化槽汚泥	合 計
伊万里市	28,640	6,948	35,588
有田町	15,722	326	16,048
合 計	44,362	7,274	51,636

②火葬件数 (単位：件)

区 分	12歳以上	12歳未満 死産児	身体一部	改葬	合 計
伊万里市	724	14	1	19	758
有田町	251	3	0	11	265
地区外	36	5	2	11	54
合 計	1011	22	3	41	1,077

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	03	大気環境測定事業			6つのまちづくり		05	住みよい環境づくり
担当部課		市民生活部 環境課			施策		21	生活環境の保全
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
541		411			400	11	130	P. 209

【主要な事務事業の概要】

佐賀県や九州電力株式会社が設置する自動測定局の情報を把握するとともに、市内6カ所でガスパック法による測定を実施し、大気環境の状況把握に努めました。

また、工業団地内の臭気測定については、製造過程で強い臭気が発生する2企業の工場周辺で臭気測定を実施しました。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

【成果】

大気測定を行うことで、市内各所における大気の状態を把握することができました。

(1) 大気環境測定

区 分	調査地点数 (延べ回数)	主な調査地点	調査項目 (項目数)
自動測定局	5地点 (常時)	県設置：大坪局、山代局 九電設置：南波多/大川/日南郷	二氧化硫黄、二氧化硫素等 (9項目)
ガスパック法	6地点 (72)	国見台運動公園、二里 東山代・黒川・牧島 松浦の各コミュニティセンター	二氧化硫素 (1項目)

・ガスパック法での測定結果は全て環境基準値の範囲内であることを確認できました。

(2) 臭気測定

区 分	調査地点数 (延べ回数)	主な調査地点	調査項目 (項目数) (項目数)
臭気測定	2地点 (4)	ファームチョイス株式会社 スクレッティング株式会社	臭気指数、臭気濃度 (2項目)

・2地点で基準値を超過したため、事業所に対して改善指導を行いました。

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	04	公害監視事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	市民生活部 環境課				施策	21	生活環境の保全	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
90	90				90	0	P. 209	

【主要な事務事業の概要】

山代町の公害対策委員会（久原区公害対策委員会、山代町東部六ヶ字公害対策委員会）に、工業団地内の環境パトロール及び不法投棄の実態調査等の業務を委託し、公害の早期発見に努めるとともに、公害対策委員会と共同で不法投棄パトロールを行いました。

【成果】

山代町の2つの公害対策委員会に業務を委託することで、公害の発生や不法投棄等の状態を早期に発見することができ、環境維持及び環境保全を図ることができました。

■市・公害対策委員会との共同による環境（公害）パトロールの実施

3回実施（5月・9月・11月）

■公害対策委員会の活動実績

委員会名	不法投棄・環境パトロール	企業・工場パトロール
久原区公害対策委員会	5月・9月・11月 (年3回)	7月 (年1回)
山代町東部六ヶ字公害対策委員会	毎月 (12回)	実施していない

※その他状況に応じてパトロールを実施されています。

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	05	騒音・振動測定事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施策		21	生活環境の保全	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 209	
1,359	1,314				1,314	45		
<p>【主要な事務事業の概要】</p> <p>騒音規制法に基づく自動車騒音や住居地域などの一般環境騒音の状況を把握するため、測定を行いました。</p> <p>【成果】</p> <p>自動車騒音や一般環境騒音を測定することにより、市内における騒音の状況を把握することができました。</p> <p>■自動車騒音</p> <p>令和元年度は、国道202号の3地点において昼間と夜間に測定を行いました。</p> <p>地点：①新天町473番地1付近、②大坪町甲2685番地1付近、③二里町中里甲8番地3付近</p> <p>結果：①環境基準値内、②環境基準値内、③環境基準値を僅かに超過</p> <p>■一般環境騒音</p> <p>市内4地点（栄町公民館、中央駐車場、市役所駐車場、東八谷搦公民館）で測定の結果、昼間・夜間それぞれすべてにおいて、環境基準値内でした。</p> <p>※測定結果については市のホームページに「令和元年度環境報告」として掲載しています。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費						
事務事業名	06	病虫害防除・公衆トイレ管理事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり							
担当部課	市民生活部 環境課			施策		21	生活環境の保全							
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書							
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 209							
1,361	1,325				1,325	36								
<p>【主要な事務事業の概要】</p> <p>春秋の市民大清掃等の際に、希望する地区等に対し消毒機を貸出し、地域における病虫害の防除に努めました。また、年間を通して、市街地に設置している公衆トイレ（中央公衆トイレ、相生公衆トイレ）の清掃及び維持管理を行いました。</p> <p>【成果】</p> <p>行政区への消毒機の貸出しや公衆トイレの清掃管理等行うことで、地域における公衆衛生の向上に努めることができました。</p> <p>■消毒機の貸出状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>貸出地区数</th> <th>貸出台数</th> <th>提供した薬剤の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ 25地区</td> <td>延べ 54台</td> <td>スミチオン10FL「SES」 51本 /2.0kg 粒剤DF「SES」 30袋 /500g</td> </tr> </tbody> </table>									貸出地区数	貸出台数	提供した薬剤の数	延べ 25地区	延べ 54台	スミチオン10FL「SES」 51本 /2.0kg 粒剤DF「SES」 30袋 /500g
貸出地区数	貸出台数	提供した薬剤の数												
延べ 25地区	延べ 54台	スミチオン10FL「SES」 51本 /2.0kg 粒剤DF「SES」 30袋 /500g												

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	07	水質・底質調査事業				6つの まちづ くり	05	住みよい環境づくり
担当部課	市民生活部 環境課				施 策	21	生活環境の保全	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,083	973			900	73	110	P. 209	

【主要な事務事業の概要】

河川や海域の水質、伊万里湾の底質を定期的に調査することにより、公共用水域における水質・底質の状況把握に努め、工場等からの事業所排水についても調査し、基準値を超過した事業所に対して、立入調査及び改善指導を行い、自然環境と生活環境の維持を図りました。

また、若木ゴルフ場周辺地域水質保全協議会や伊万里湾環境保全対策協議会に負担金を支出し、ゴルフ場周辺の水質保全及び伊万里湾の環境保全を図りました。

【成果】

定期的な調査を実施することにより、公共用水域の水質や底質の状況を把握することができました。また、企業や事業所・工場からの排水を監視し、環境維持に努めることができました。

■水質・底質の測定状況

区分	調査地点数 (延べ回数)	主な調査地	調査項目 (項目数)
河川	8 (32)	大井手井堰、三十間井手橋 柳井堰 外5地点	水素イオン濃度、大腸菌群等 (17項目)
海水	4 (12)	黒川湾内、スミセ北 外2地点	水素イオン濃度、COD等 (16項目)
底質 (伊万里湾)	3 (3)	伊万里川・有田川合流点 漁港入口、名村造船所北	総水銀、カドミウム、全窒素等 (8項目)
事業所排水	13 (39)	名村造船所、SUMCO 九州内田鍛工 外10事業所	水素イオン濃度、ヒ素、鉛等 (44項目)

※測定結果については市のホームページに「令和元年度環境報告」として掲載しています。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	08	浄化槽設置促進事業				6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり
担当部課	上下水道部 管理課				施策	18	上下水道の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,010	24,928	16,436			8,492	82	P. 209	
【主要な事務事業の概要】								
<p>公共下水道など集合処理の整備が困難な地域において、公共下水道と同等の浄化能力を有する合併処理浄化槽の普及促進を図るため、専用住宅に浄化槽を設置する市民に対し、設置整備補助金として24,882千円を交付しました。</p> <p>(補助内訳)</p> <p>5人槽 332千円×28基= 9,296千円</p> <p>7人槽 414千円×35基=14,490千円</p> <p>10人槽 548千円× 2基= 1,096千円</p> <p>※別途、佐賀県浄化槽普及促進協議会負担金として46千円</p>								
【成果】								
生活排水に起因する環境の悪化及び公共用水域の水質汚濁を防止するため、汚水処理施設の整備を推進することができました。								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	09	小規模水道等施設整備事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	市民生活部 環境課				施策	21	生活環境の保全	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,158	1,158				1,158	0	P. 209	
【主要な事務事業の概要】								
<p>小規模水道等施設整備地区の公衆衛生の向上及び生活環境の改善を目的に計画給水人口が20人以上の小規模水道等施設整備を行う者に対し、認定事業費を予算の範囲内で、補助金として交付しました。</p>								
【成果】								
<p>水源の悪化に伴い、浄水施設の増補改良工事が必要となった岩立簡易水道組合に対して、工事費用を補助金として交付し、水質及び生活環境の改善を図ることができました。</p>								
■補助金の内訳								
交付先	岩立簡易水道組合							
給水人口	48人 (15世帯)							
対象工事	ろ過設備の設置 (増補改良工事)							
認定事業費	3,064,600円 (税別)							
補助金額	1,158,000円 (補助率35%：千円未満切捨て)							
※工事完了日：令和2年3月23日								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	健康増進費
事務事業名	03	健康相談事業				6つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 健康づくり課			施 策		06	保健医療体制の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
200	158	90			68	42	P. 211	

【主要な事務事業の概要】

40歳以上を対象として、市民センターでの定例の健康相談をはじめ、各種団体などからの要請に応じて健康相談を実施しました。

【成果】

心と身体の健康に関する個別相談により、利用者それぞれが健康を考えるきっかけになり、健康の保持増進に努めることができました。

	H29	H30	R元
相談回数	196回	249回	174回
相談人数	2,881人	2,795人	2,259人

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	健康増進費
事務事業名	05	健康診査事業				6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 健康づくり課			施 策		06	保健医療体制の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
53,074	50,931	1,059		5,197	44,675	2,143	P. 211	

【主要な事務事業の概要】

健康増進法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、伊万里市前立腺がん検診実施要領に基づき、肝炎ウイルス検診、がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺）、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、結核検診、そして30歳代と生活保護受給者を対象とした健康診査等を実施し、市民の健康増進・早期発見に努めました。

〔佐賀県子宮頸がん撲滅事業〕（R元から4年間の県の事業）

市の子宮頸がん検診と併用し、子宮頸がんの約90%に関係しているHPV（ヒトパピローマウイルス）感染の検査を30～44歳を対象に実施しました。

【成果】

子宮頸がん・乳がん検診に関してはデータヘルス計画の目標受診率（50%）に達しています。

検診名	H29		H30		R元	
	受診者数	受診率	受診者数	受診率	受診者数	受診率
胃がん検診	1,183人	10.0%	1,343人	15.7%	1,122人	15.5%
肺がん検診	2,909人	20.7%	2,945人	20.3%	3,075人	19.5%
大腸がん検診	2,864人	20.2%	2,801人	18.7%	2,664人	16.6%
子宮頸がん検診	2,963人	58.3%	2,954人	70.1%	2,737人	67.2%
HPV検査数	—	—	—	—	624人	—
乳がん検診	1,127人	37.5%	1,469人	48.1%	1,457人	51.6%
前立腺がん検診	380人	—	566人	—	566人	—
30歳代健康診査	182人	—	204人	—	232人	—
肝炎ウイルス検診	167人	—	169人	—	166人	—

※受診者数は全数。受診率は40～69歳（子宮頸がんは20～69歳）を対象とした、公的な報告がある率を掲載しています。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費																		
事務事業名	01	清掃総務事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり																			
担当部課	市民生活部 環境課			施策	21	生活環境の保全																				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 213																		
2,342	2,171	88		105	1,978	171																				
【主要な事務事業の概要】																										
美しい景観や衛生的な生活環境を維持するため、市民との協働により地域の美化活動を実施するとともに、環境保全に関する啓発活動に取り組みました。																										
【成果】																										
循環型社会の形成に向け、廃棄物処理等対策審議会やごみ対策協議会を開催し、ごみ対策の在り方の検討を行い、美しい景観や衛生的な生活環境の維持に努めました。 また、リサイクルフェアを開催し、ごみの減量化を推進することができました。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>会 議 名</th><th>開催日</th><th>参加者数等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廃棄物処理等対策審議会</td><td>2月27日</td><td>委員数 7人 (出席 7人)</td></tr> <tr> <td rowspan="2">ごみ対策協議会</td><td>11月8日</td><td>委員数 35人 (出席 24人)</td></tr> <tr> <td>1月23日</td><td>委員数 35人 (出席 24人)</td></tr> <tr> <td>リサイクルフェア</td><td>9月23日</td><td>出店 17団体、来場者数 約1,000人</td></tr> <tr> <td>環境美化功労者顕彰</td><td>9月23日</td><td>個人 4人、団体 7団体</td></tr> </tbody> </table>										会 議 名	開催日	参加者数等	廃棄物処理等対策審議会	2月27日	委員数 7人 (出席 7人)	ごみ対策協議会	11月8日	委員数 35人 (出席 24人)	1月23日	委員数 35人 (出席 24人)	リサイクルフェア	9月23日	出店 17団体、来場者数 約1,000人	環境美化功労者顕彰	9月23日	個人 4人、団体 7団体
会 議 名	開催日	参加者数等																								
廃棄物処理等対策審議会	2月27日	委員数 7人 (出席 7人)																								
ごみ対策協議会	11月8日	委員数 35人 (出席 24人)																								
	1月23日	委員数 35人 (出席 24人)																								
リサイクルフェア	9月23日	出店 17団体、来場者数 約1,000人																								
環境美化功労者顕彰	9月23日	個人 4人、団体 7団体																								

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費																													
事務事業名	02	下排水路・道路清掃事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり																														
担当部課	市民生活部 環境課			施策	21	生活環境の保全																															
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																														
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 215																													
3,909	3,909				3,909	0																															
【主要な事務事業の概要】																																					
衛生的な生活環境を維持するため、地域や市民による実施が困難な市街地等の下排水路や道路の清掃を実施しました。																																					
【成果】																																					
地域や市民による実施が困難な市街地等の下排水路や道路の清掃を実施し、衛生的な生活環境を維持することができました。																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>回数</th><th>延べ従事者数</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路等清掃業務</td><td>68</td><td>1,082人</td><td></td></tr> <tr> <td> 道路清掃</td><td>28</td><td>460人</td><td>市街地 6コース</td></tr> <tr> <td> 公共下排水路清掃</td><td>40</td><td>622人</td><td>市街地 6コース</td></tr> <tr> <td>東八谷搦地区下排水路清掃</td><td>2</td><td>—</td><td>公共下排水路 約1,000m</td></tr> <tr> <td>白野地区下排水路清掃</td><td>2</td><td>—</td><td>公共下排水路 約1,250m</td></tr> <tr> <td>立目地区不法投棄物撤去及び道路清掃</td><td>2</td><td>—</td><td>環境センター付近 約4,000m</td></tr> </tbody> </table>										区 分	回数	延べ従事者数		道路等清掃業務	68	1,082人		道路清掃	28	460人	市街地 6コース	公共下排水路清掃	40	622人	市街地 6コース	東八谷搦地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,000m	白野地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,250m	立目地区不法投棄物撤去及び道路清掃	2	—	環境センター付近 約4,000m
区 分	回数	延べ従事者数																																			
道路等清掃業務	68	1,082人																																			
道路清掃	28	460人	市街地 6コース																																		
公共下排水路清掃	40	622人	市街地 6コース																																		
東八谷搦地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,000m																																		
白野地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,250m																																		
立目地区不法投棄物撤去及び道路清掃	2	—	環境センター付近 約4,000m																																		

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費		
事務事業名	03	市民清掃実施事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり			
担当部課	市民生活部 環境課			施 策		21	生活環境の保全			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,054	1,049				1,049	5	P. 215			
【主要な事務事業の概要】										
<p>地域環境を保全し、環境美化に対する意識の向上を図るため、春・秋の一定期間を市民大清掃期間と定め、市民や事業所、行政が一体となって清掃活動を行いました。</p> <p>また、この活動において発生した地域で処分することが困難な汚泥等の処理を行いました。</p>										
【成果】										
<p>市民との協働により、市民大清掃を年2回実施し、環境保全活動の拡大に努めることができました。</p> <p>(市民大清掃の内容)</p>										
区 分		開催日	地区数	参加者数	汚泥回収量 (kg)					
春の市民大清掃		5月5日～14日	162	11,781人	8,604					
秋の市民大清掃		11月3日～12日	165	11,825人	8,546					
合 計			327	23,606人	17,150					
					(延べ)	(延べ)				

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費		
事務事業名	04	不法投棄防止・廃棄物回収事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり			
担当部課	市民生活部 環境課			施 策		21	生活環境の保全			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,199	1,090	1,090			0	109	P. 215			
【主要な事務事業の概要】										
<p>佐賀県不法投棄防止対策等支援事業を活用し、不法投棄警告看板の作成・設置を行い、不法投棄の発生防止に努めました。</p> <p>また、不法投棄防止のパトロールを行うとともに、発見した不法投棄物の回収を行いました。</p>										
【成果】										
<p>県の補助制度を活用し、不法投棄の警告看板の作成及び設置やパトロールを実施し、不法投棄の発生防止に努めました。</p> <p>・不法投棄防止看板の設置 31 か所 ・不法投棄防止パトロール 24 回</p> <p>・不法投棄物の回収 12 回</p> <p>・不法投棄廃棄家電の回収</p>										
区 分	エアコン	テレビ	冷蔵庫	洗濯機	計					
台 数	1	24	0	1	26					

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
事務事業名	05	資源ごみ回収促進事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施策		21	生活環境の保全	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,082	1,486			1,400	86	596	P. 215	

【主要な事務事業の概要】

リサイクルの推進及びごみ減量化対策の一環として、資源ごみの集団回収活動（リサイクルサンデー）に取り組んだ地区（団体）に対し、資源ごみの回収量に応じて補助金を交付しました。

【成果】

リサイクルサンデーに取り組んだ地区（団体）に対し、資源ごみの回収量に応じた補助金を交付することにより、リサイクル活動を推進し、ごみの減量化を図ることができました。

- ・ 実施団体数 179 団体（うち行政区 166 区）
- ・ 資源ごみ回収量 602.7 トン（前年比 + 8.2 トン）
- ・ 回収量の内訳 (単位：トン)

紙類 (新聞、雑誌等)	金属類 (アルミ、スチール缶)	ビン類 (ビール瓶、一升瓶等)	計
537.4	43.3	22.0	602.7

- ・ 補助金等の単価 (kgあたり)

区 分	紙 類	スチール缶	アルミ缶	ビール瓶	一升瓶
市費補助金	2円	2円	10円	—	—
業者買取額	—	—	30円	5円	10円
計	2円	2円	40円	5円	10円

* 計・・・実施地区、団体の収入額単価

* 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
事務事業名	06	ごみ集積所整備促進事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施策		21	生活環境の保全	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
320	179				179	141	P. 215	

【主要な事務事業の概要】

家庭から排出されたごみの散乱や小動物による被害を防ぎ、ごみ集積所を衛生的に管理するため、地区が行うごみ集積所の整備に対し、事業費の3分の1（上限20千円）を補助金として交付しました。

【成果】

地区が行うごみ集積所の整備に要する経費を補助し、ごみ集積所の衛生管理を良好に保つことができました。

- ・ 補助対象数 9 基 【新設4基、増設5基】（前年度比△6基）

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	01	一般廃棄物収集運搬事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施策	21	生活環境の保全		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 215	
176,104	174,091			97,924	76,167	2,013		

【主要な事務事業の概要】

ごみの資源化と適正な分別収集を推進するため、ごみの態様に応じた市指定のごみ袋等を作製し、市内の小売店で販売しました。

また、市内に約1,410か所あるごみ集積所に排出される一般廃棄物を収集運搬業者2社に委託し、衛生的かつ適正に収集運搬するとともに、一般廃棄物処理施設である環境センター及びさが西部クリーンセンターにて処理しました。

【成果】

ごみ集積所に排出されるごみを収集運搬業者2社に委託し、9,777.9トンのごみを衛生的かつ適正に収集運搬処理することができました。

○指定ごみ袋の作成

- ・ 枚数 2,329,000 枚
- ・ 作製費 12,676,565 円

【ごみ袋：2,327,000
ステッカー：2,000

○指定ごみ袋の販売

- ・ 枚数 2,457,400 枚
- ・ 塵芥処理手数料 97,502,180 円 (指定ごみ袋の販売料)
- ・ 塵芥処理手数料徴収業務委託料 14,877,134 円 (指定ごみ袋の販売手数料)

○一般廃棄物の収集運搬委託料

- ・ (有)水興社 75,973,000 円
- ・ (有)河原産業 70,439,062 円

○一般廃棄物の収集運搬実績 (単位：トン)

区 分	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	ペットボトル等	計
収集量	9,062.2	606.4	0.6	108.7	9,777.9

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	02	環境センター管理運営事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施策	21	生活環境の保全		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 217	
49,910	48,180			33,988	14,192	1,730		

【主要な事務事業の概要】

市内から排出されたごみ（一般廃棄物）のうち、ビン類やペットボトル、発泡スチロール製トレイ等のリサイクルを行い、ごみの再資源化及び減容化に取り組みました。

また、環境センター周辺の各種環境調査を実施し、平成27年度をもって閉鎖した焼却施設及び最終処分場の適正な管理に努めました。

【成果】

家庭から出た資源ごみについては、環境センター内のリサイクルセンターに集約し、品目ごとにリサイクルの前処理を行い、リサイクル業者へ搬出することでごみの再資源化を図ることができました。

- ・ 再資源化（リサイクル）の状況（単位：トン）

品 名	処理量
ビン類	247.4
ペットボトル	107.6
発泡スチロール製トレイ	1.1
乾電池	11.5
蛍光灯	2.8
合 計	370.4

※財源内訳の「その他」のうち29,700千円は、ふるさと応援基金繰入金。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	04	佐賀県西部広域環境組合運営負担金			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施策	21	生活環境の保全		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 219	
743,952	743,952				743,952	0		

【主要な事務事業の概要】

市内から排出されたごみ（一般廃棄物）を衛生的かつ適正に処理するため、さが西部クリーンセンターを運営する佐賀県西部広域環境組合に対し、その運営経費に係る負担金を支出しました。

【成果】

さが西部クリーンセンターを運営する佐賀県西部広域環境組合に対し、その運営経費に係る負担金を支出し、市内から排出されたごみ（一般廃棄物）を衛生的かつ適正に処理することができました。

- ・ 構成市町のごみ処理量及び負担金額

市町名	ごみ処理量 (トン)	負 担 金		交付税除く
		金 額 (円)	割合 (%)	割合 (%)
伊 万 里 市	14,757.4	743,952,000	35.2	22.6
武 雄 市	13,305.9	409,865,320	19.4	23.2
鹿 島 市	7,878.8	212,744,000	10.1	12.0
嬉 野 市	6,787.8	215,254,000	10.2	12.2
有 田 町	5,571.6	156,906,000	7.4	8.9
大 町 町	1,760.3	59,195,000	2.8	3.3
江 北 町	2,588.0	76,864,480	3.6	4.3
白 石 町	5,357.1	173,714,260	8.2	9.8
太 良 町	1,781.8	65,660,000	3.1	3.7
合 計	59,788.7	2,114,155,060	100.0	100.0

※表中のごみ処理量は、さが西部クリーンセンターの処理量です。

※伊万里市の負担金（743,952千円）には、4市5町全体の交付税措置分（343,878千円）を含んでいますので、実質の負担金は400,074千円となり、4市5町に占める実質的な伊万里市の割合は、22.6%となります。

※武雄市、江北町、白石町の負担金には、災害ごみ負担金が含まれます。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	06	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	教育委員会 スポーツ課			施策		21	生活環境の保全	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
108,445	83,499				83,499	0	24,946	P. 219

【主要な事務事業の概要】

広域ごみ処理施設の建設に伴い、佐賀県西部広域環境組合と松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会（現：さが西部クリーンセンター対策協議会）との間で締結された地域振興策協定に基づく地域振興事業（松浦町スポーツ・レクリエーション施設整備）を令和3年度の完了を目指し実施しており、令和元年度は、松浦町スポーツ・レクリエーション施設整備に係る建設予定地内の樹木伐採と埋蔵文化財調査を実施しました。

○松浦町スポーツ・レクリエーション施設の概要

- ・建設予定地 松浦町山形 地内（松浦公民館付近）
- ・敷地面積 約9.7ヘクタール
- ・施設概要
 グラウンド・ゴルフ場 8ホール×2コース
 子ども広場 1面（1,000㎡）
 多目的グラウンド 1面（120m×120m）
 トリムコース 600m
 駐車場 約220台

【成果】

計画どおりの事業進捗を図ることができました。

※不用額には、令和2年度への継続費通次繰越8,239千円を含みます。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金		
事務事業名	01	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金			6つのまちづくり		05	住みよい環境づくり		
担当部課	市民生活部 環境課			施 策		21	生活環境の保全			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
90,040	90,010				90,010	0	30	P. 219		

【主要な事務事業の概要】

広域ごみ処理施設の建設に伴い実施する地域振興事業の財源として、佐賀県西部広域環境組合から交付される地域振興策交付金90,000千円を受け入れ、基金に積み立てるとともに、基金の運用利子10千円を合わせて積み立てました。

【成果】

佐賀県西部広域環境組合から交付される地域振興策交付金を基金に積み立て、広域ごみ処理施設の建設に伴い実施する地域振興事業の財源に充てることができました。

○積立金額

・地域振興策交付金	90,000,000	円	(交付元 佐賀県西部広域環境組合)
・運用利子	9,616	円	
合 計	90,009,616	円	

○基金残高

・平成30年度末残高	398,947,348	円
・令和元年度取崩額	83,496,363	円
・令和元年度積立額	90,009,616	円
合 計	405,460,601	円

款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
事務事業名	04	伊万里の“いい職”説明会 開催事業			6つの まちづ くり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		総合政策部 企業誘致・商工振興課			施 策	14		商工業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
762		527				527	235	P. 221
【主要な事務事業の概要】								
<p>大学生の就職において選考解禁となる6月と、転出者の帰省が見込めるお盆の時期に、伊万里市での就職を希望する大学等卒業予定者等やUIJターン者と地元企業とのマッチングを行うために、企業相談会を開催しました。</p>								
【成果】								
<p>次のとおり企業相談会を開催し、市内企業のPR、就職情報の提供などを行うことにより、市内企業への就労促進を図ることができました。</p> <p>ただし、高校2年生や進路指導教諭等を対象として3月に開催を予定していた企業説明会については、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から開催を中止しました。</p>								
<ul style="list-style-type: none"> ・6月15日（土）開催 伊万里の“いい職”相談会 参加企業：22社 参加人数：29人（大学生等 7人、UIJターン 6人、一般 16人） ・8月11日（日）開催 伊万里の“いい職”相談会 参加企業：22社 参加人数：41人（大学生等 7人、UIJターン 9人、一般 24人、その他 1人） 								

款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
事務事業名	05	ふるさと伊万里就業奨励事業			6つの まちづ くり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		総合政策部 企業誘致・商工振興課			施 策	14		商工業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,600		3,600				3,600	0	P. 221
【主要な事務事業の概要】								
<p>全国的に人材不足が深刻な課題である中、若年層の市外からの流入を促進し、市内中小企業等の産業人材の確保を図るため、市内に転入し、かつ、市内中小企業等に6か月以上継続して就業した者に対し就業奨励金を交付しました。</p> <p>○奨励金交付対象者 2年以上市外に居住していた40歳未満の者で、市内に住所を移し、市内中小企業等に常用労働者として6か月以上継続して就業しており、引き続き長期の就業が見込まれる者。</p>								
【成果】								
<p>次のとおり奨励金を交付し、市外在住の若年層の市内転入及び市内企業等への就業を促進することができました。</p>								
<ul style="list-style-type: none"> ・交付者数 18人 ・就業先企業数 11社 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費		
事務事業名	01	農業委員会事務局運営事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	農業委員会事務局				施策	13	農林水産業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 221		
46,260	33,542	4,278			29,264	12,718				
【主要な事務事業の概要】										
<p>農業委員、農地利用最適化推進委員を配置し、農地法に基づく農地の権利移動の許可等の審議や、農用地利用計画の審査など優良農地の確保と農地の効率的利用の促進を行いました。</p>										
【成果】										
<p>農業委員(14名)、農地利用最適化推進委員(20名)を配置し、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等の活動を推進することができました。</p> <p>また、農業委員会だよりを発行(全戸配布)し、無許可による農地転用の禁止や農地管理についての啓発を行うことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地法許可申請件数 125件 ・農用地利用集積件数 180件 66.6ha (うち、担い手への集積12.8ha) 										
※ 決算額は、人件費23,883千円を含んでいます。										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費		
事務事業名	04	遊休農地調査事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	農業委員会事務局				施策	13	農林水産業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 223		
2,565	2,382	2,243			139	183				
【主要な事務事業の概要】										
<p>農地法に基づき、農地の有効利用や遊休農地解消のため、市内全域の農地を対象に利用状況調査を実施しました。調査結果を基に農地台帳の整理を行うとともに、遊休農地の所有者に対して利用意向調査を実施しました。</p>										
【成果】										
<p>利用状況調査及び利用意向調査を行い、遊休農地の解消及び農地の貸借推進を図ることができました。</p>										
<p>遊休農地面積</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度末 42.8ha ・令和元年度 新規発生 8.8ha (うち、利用意向調査6.9ha/112筆) 解消 8.7ha ・令和元年度末 42.9ha 										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費		
事務事業名	05	農地中間管理事業推進事務				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	農業委員会事務局				施策	13	農林水産業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,898	2,880	2,880			0	18	P. 223			
【主要な事務事業の概要】										
<p>農業経営の規模拡大や所得向上のため、経営農地の拡大を希望する農家に対して農地中間管理機構（佐賀県農業公社）が行う農地中間管理事業を活用した農地の貸借を推進しました。</p>										
【成果】										
<p>農地中間管理事業推進員を1名配置し、農地中間管理事業による貸借を推進することができました。また、農業委員会窓口及び農協各支所に中間管理事業による貸借の情報を掲示し、農地に関する貸借情報等を配信することで、制度の周知を図ることができました。</p> <p>農地中間管理事業による貸借実績 22件 70筆 9.5ha</p>										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費		
事務事業名	03	中山間地域農業集落活動支援事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	建設農林水産部 農業振興課				施策	13	農林水産業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
161,470	161,259	120,684			40,575	211	P. 225			
【主要な事務事業の概要】										
<p>中山間地域における農業生産条件の不利を補うとともに、耕作放棄地の発生防止及び水源かん養や洪水防止等の多面的機能の維持増進を図るため、協定集落に交付金を交付しました。</p> <p>○中山間地域等直接支払交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付単価（通常） 田 急傾斜 21,000円/10a 緩傾斜 8,000円/10a 畑 急傾斜 11,500円/10a 緩傾斜 3,500円/10a ・負担割合 県3/4（国1/2、県1/4） 市1/4 										
【成果】										
<p>協定集落に交付金を交付し、中山間地域における農業生産活動の維持を図るとともに、集落における共同活動を推進することができました。</p> <p>○中山間地域等直接支払交付金（159,718千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定集落 66集落（通常単価 49集落 8割単価 17集落） ・対象農地 912.8ha（田 907.3ha 畑 5.5ha） 										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	04	環境保全型農業取組支援事業	6つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	建設農林水産部 農業振興課		施策		13	農林水産業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 227	
2,627	2,627	1,986			641	0		
【主要な事務事業の概要】								
<p>農業生産に由来する環境負荷を軽減するために、化学合成農薬等の5割以上の低減や有機農業に取り組み、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動等を行う農業者団体に対し交付金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助単価 カバークロップ、有機農業 8,000円/10a ・負担割合 県3/4 (国1/2 県1/4) 市1/4 								
【成果】								
<p>環境保全型農業に取り組む農業者団体に交付金を交付し、環境に配慮した農業生産活動等を推進することができました。</p> <p>○環境保全型農業直接支払交付金 (2,564千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 6団体 ・対象面積 3,205a 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	05	新規就農者支援事業	6つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	建設農林水産部 農業振興課		施策		13	農林水産業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 227	
8,597	7,695	2,594		1,500	3,601	902		
【主要な事務事業の概要】								
<p>新規青年就農者に対し、経営が不安定な就農直後の所得を確保するとともに、就農時における初期負担の軽減を行い、青年層の就農意欲の喚起及び就農後の定着を図るため、給付金を給付しました。</p> <p>○農業次世代人材投資資金〔経営開始型〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付金額 最大1,500千円/年 ・負担割合 県10/10 (国10/10) ・給付期間 最長5年間 <p>○親元就農等給付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付金額 300千円/年 ・給付期間 最長3年間 								
【成果】								
<p>新規青年就農者に対し、給付金を給付し、青年層の就農意欲の喚起及び就農後の定着を促し、地域における後継者の確保・育成を図ることができました。</p> <p>○農業次世代人材投資資金〔経営開始型〕【2,471千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 3名 (H29承認1名、H30承認1名、R元承認1名) <p>○親元就農等給付金【2,700千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 9名 (H29承認3名、H30承認4名、R元承認2名) 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費		
事務事業名	06	農業経営安定等支援事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	建設農林水産部 農業振興課			施策		13	農林水産業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
10,216	10,207	8,613			1,594	9	P. 227			
<p>【主要な事務事業の概要】</p> <p>水田農業経営の安定と食料自給率の向上等を目的とした経営所得安定対策等について、農業者へのさらなる加入促進が必要となっており、当制度の円滑な実施を図るため、伊万里市農業再生協議会等に対して支援しました。 ○経営所得安定対策等推進事業費補助金（補助） 8,613千円（県10/10（国10/10））</p> <p>【成果】</p> <p>経営所得安定対策事業等を推進する伊万里市農業再生協議会や生産組合を支援し、水田農業経営の安定と食料自給率の向上に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営所得安定対策等推進事業費補助金（単独） 市内145生産組合 1,583千円（農家数 3,554戸、水田面積 2,587ha） ・経営所得安定対策等推進事業費補助金（補助） 伊万里市農業再生協議会 8,613千円 										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費		
事務事業名	07	水田農業機械・施設等整備支援事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	建設農林水産部 農業振興課			施策		13	農林水産業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,418	4,110	3,160			950	308	P. 227			
<p>【主要な事務事業の概要】</p> <p>水田農業の担い手の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりを推進するため、水田農業の担い手自らが経営発展に向けて策定した「効率的生産確立計画」の実現に必要な機械の導入に対して助成しました。 ○米・麦・大豆競争力強化対策事業費補助金 県1/3、市1/10</p> <p>【成果】</p> <p>水田農業の担い手が経営発展のために必要とする機械の導入に要する経費を補助し、担い手の経営安定を図ることができました。 ○米・麦・大豆競争力強化対策事業費補助金（総事業費9,489千円 補助金4,110千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 4事業主体 ・事業内容 乗用田植機2台、乗用管理機、コンバイン 										

款 06 農林水産業費		項 01 農業費		目 03 農業振興費			
事務事業名	08 有害鳥獣対策事業			6つのまちづくり	03 活気あふれる産業づくり		
担当部課	建設農林水産部 農業振興課		施策		13 農林水産業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書 P. 227
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
12,565	12,247				12,247	318	
【主要な事務事業の概要】							
イノシシなどの有害鳥獣による農作物被害を軽減し農業経営の安定を図るため、駆除や被害防止対策を行う「伊万里有田地区有害鳥獣対策協議会」や「伊万里市有害鳥獣捕獲隊」の活動に対して支援しました。							
○市捕獲報償金 イノシシ（成獣） 3,000円 イノシシ（幼獣） 2,500円 アライグマ 1,000円							
【成果】							
有害鳥獣の駆除や被害防止対策に要する経費の補助を行い、農作物被害を軽減し農業経営の安定を図ることができました。							
○補助金支出実績							
・イノシシ捕獲 2,945頭（補助金 8,305千円）							
・アライグマ捕獲 235頭（補助金 235千円）							
・捕獲用箱わな導入 40基（補助金 1,100千円）							
・わな狩猟免許取得 2人（補助金 100千円）							

款 06 農林水産業費		項 01 農業費		目 03 農業振興費			
事務事業名	09 人・農地プラン推進事業			6つのまちづくり	03 活気あふれる産業づくり		
担当部課	建設農林水産部 農業振興課		施策		13 農林水産業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書 P. 229
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,160	965	965			0	195	
【主要な事務事業の概要】							
市内11地区で策定している地域農業の将来計画である「人・農地プラン」を、地域の将来について十分な話し合いができる集落単位で、地域農業の担い手確保等の将来方針の策定「人・農地プランの実質化」が求められたことから、集落の話し合いの基礎資料として、将来の営農意向に関するアンケート調査、農地利用の現状についての地図化を行いました。							
・負担割合 県10/10（国10/10）							
【成果】							
アンケート調査を実施し、その調査結果を基にして、集落における農地利用の現状について地図化を行うことで、令和2年度以降に予定している集落における話し合いの基礎となる資料の作成を行うことができました。							
○アンケート調査 145集落							
○地図化 53集落							

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	10	被災農業用施設等復旧支援事業			6つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		建設農林水産部 農業振興課			施策		13	農林水産業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 229	
7,488	6,094	5,046			1,048	1,394		
【主要な事務事業の概要】								
令和元年7月及び9月の台風により被害を受けた農業用施設の修繕や再建、撤去に要する経費を補助し、営農を再開する農業者を支援しました。								
○被災農業者向け強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業（国庫事業）								
修繕・再建（国3/10、県2/10、市1/10）								
撤去（国3/10、県1.5/10、市1.5/10）								
○被災農業者再整備等支援事業（県単事業）								
修繕・再建（県1/2、市1/10）								
【成果】								
被害を受けた農業用施設の修繕、再建、撤去に要する経費を補助し、被災した農業者の営農再開を支援することができました。								
○被災農業者向け強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業 4,307千円								
修繕・再建 2件 撤去 1件								
○被災農業者再整備等支援事業 1,787千円								
再建 1件								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	11	被災農業用施設等復旧支援事業（繰越明許）			6つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		建設農林水産部 農業振興課			施策		13	農林水産業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 229	
3,372	3,371	2,599			772	1		
【主要な事務事業の概要】								
平成30年梅雨期における暴風雨により被害を受けた農業用施設の再建、撤去に要する経費を補助し、営農を再開する農業者を支援しました。								
○経営体育成支援事業費補助金（国庫事業）								
再建（国1/2、市1/10）								
撤去（国1/2、県1/4、市1/4）								
【成果】								
被害を受けた農業用施設の再建、撤去に要する経費を補助し、被災した農業者の営農再開を支援することができました。								
再建・撤去 1件								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費
事務事業名	02	園芸農業機械・施設等整備支援事業	6つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	建設農林水産部 農業振興課				施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 229	
494,941	147,208	137,563		9,500	145	347,733		
【主要な事務事業の概要】								
<p>収益性の高い園芸農業を確立するため、収量・品質の向上や経営規模の拡大、経営コストの削減などの取り組みに必要な機械・施設等の整備に対して助成しました。</p> <p>○さが園芸888億円推進事業費補助金（県単事業） 補助率 県1/2（1/3、4/10）、市1/10</p> <p>○産地パワーアップ事業費補助金（国庫事業） 補助率 県1/2（国1/2）</p>								
【成果】								
<p>農業所得の向上に向けた経営規模の拡大や先進的技術の導入などに取り組む農家を支援し、農業経営の強化を図ることができました。</p> <p>○さが園芸888億円推進事業費補助金 10件（総事業費135,669千円 補助金52,175千円）</p> <p>○産地パワーアップ事業費補助金 1件（総事業費208,780千円 補助金94,900千円）</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。 ※不用額には、令和2年度への繰越明許費342,586千円を含みます。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費
事務事業名	03	園芸産地維持・拡大事業	6つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	建設農林水産部 農業振興課				施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 229	
1,407	1,246				1,246	161		
【主要な事務事業の概要】								
<p>樹園地の集積や流動化を促すとともに、老木化が進んでいる樹園地について改植等により若返りを図るため、農地借受や改植等に要する経費を助成しました。</p> <p>○伊万里梨等産地維持・拡大事業費補助金 ・借受補助 1千円/a ・改植等補助 5千円/a</p>								
【成果】								
<p>園芸産地の維持拡大のために意欲的に改植等に取り組む梨生産者等を支援し、伊万里梨等の産地維持を図ることができました。</p> <p>○伊万里梨等産地維持・拡大事業費補助金（1,246千円） ・借受補助 20件（面積641a、補助金641千円） ・改植等補助 7件（面積121a、補助金605千円）</p>								

款	06	農業水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	02	伊万里牛振興会支援事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	建設農林水産部 農業振興課				施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,211	1,211				1,211	0	P. 231	
【主要な事務事業の概要】								
伊万里牛ブランドの銘柄確立と販路拡大による生産振興を促進し、伊万里・西松浦地域における肉用牛の振興を図るため、伊万里市、有田町、JA伊万里、肥育・生産牛農家で組織する伊万里牛振興会に対して支援しました。								
○伊万里牛振興会補助金 1,211千円 (伊万里市1,211千円 有田町389千円 JA伊万里1,600千円)								
【成果】								
伊万里牛振興会による販促活動や共励会の開催等のための経費を補助し、伊万里牛の顧客拡大や定着を図るとともに農家の飼養技術の向上など、生産振興に努めることができました。								
○事業実績								
共励会（二日市、福岡食肉等） 1,376千円								
販促活動（岩田屋、博多阪急） 1,372千円								
繁殖経営基盤強化（37頭分）等 407千円								
視察研修（女性部、青年部） 43千円								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	03	死亡獣畜処理支援事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	建設農林水産部 農業振興課				施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,340	1,249	624			625	91	P. 231	
【主要な事務事業の概要】								
県内に死亡獣畜処理施設がなく県外施設（長崎県川棚町）で処理していることから、畜産農家の負担軽減と死亡獣畜の適正処理を図るため、死亡獣畜の搬送経費を助成しました。								
○死亡獣畜処理対策事業費補助金 補助率 県1/3 市1/3 ※1頭当りの搬送経費12,960円（県：4,320円、市：4,320円、その他：4,320円）								
【成果】								
死亡獣畜を適正に処理し、公衆衛生の向上に寄与するとともに、畜産農家の負担軽減を図ることができました。								
○死亡獣畜処理対策事業費補助金（総事業費1,873千円 補助金1,249千円） 144頭（牛119頭、豚25頭）								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	04	繁殖雌牛導入対策事業				6つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	建設農林水産部 農業振興課				施 策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
800	609			609		191	P. 231	
【主要な事務事業の概要】								
<p>繁殖雌牛の増頭や改良に対する取り組みを推進し、肉質や増体に優れた肥育素牛の生産拡大を図るため、優秀な繁殖雌牛を導入し、繁殖農家に一定期間貸し付けるJA伊万里に対して支援をしました。</p> <p>○繁殖雌牛導入対策事業費補助金 ・補助率 1/10 (上限80千円/頭)</p>								
【成果】								
<p>JA伊万里が行う繁殖農家への繁殖雌牛の貸し付けに係る経費を補助し、繁殖農家の経営安定を図ることができました。</p> <p>○繁殖雌牛導入対策事業費補助金 (総事業費6,710千円 補助金609千円) 導入頭数 8頭 (貸付 3農家)</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	05	肥育素牛生産拡大支援事業				6つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	建設農林水産部 農業振興課				施 策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
635	635			635	0	0	P. 231	
【主要な事務事業の概要】								
<p>繁殖農家及び一貫経営を行う肥育農家の負担軽減及び経営の安定を図るため、牛の発情や分娩の兆候を報せるIoT機器の導入に要する経費を助成しました。</p> <p>○肥育素牛生産性向上機器導入事業費補助金 ・補助率 1/3 (上限400千円)</p>								
【成果】								
<p>機器の導入により繁殖農家及び一貫経営を行う肥育農家の飼養上の負担軽減が図られるとともに生産性の向上につながりました。</p> <p>○肥育素牛生産性向上機器導入事業費補助金 (総事業費2,095千円 補助金635千円) 分娩監視システム 5件</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	03	農地・水保全管理支援事業	6つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 233	
131,607	124,044	93,189	0	65	30,790	7,563		

【主要な事務事業の概要】

平成19年度から5カ年事業として開始され、令和元年度から3期目に入っています。農村地域における農地、農業用施設などの資源や農村環境の良好な保全と質的向上及び農業用施設の長寿命化を図ることを目的として、地域ぐるみでこれらの活動に取り組む組織を支援する事業で、現在69組織がこの事業を活用し、地域づくりに取り組みました。

【成果】

令和元年度は、この69組織に補助金として123,159千円を支出し、農地等の保全活動や長寿命化の活動を支援しました。

〔活動組織数〕

- ①農地維持活動 69組織 【面積】 田1,395.9ha、畑280.6ha
 - ②資源向上活動（共同活動） 69組織 【面積】 田1,395.9ha、畑280.6ha
 - ③資源向上活動（長寿命化） 51組織 【面積】 田1,049.4ha、畑220.6ha
- 補助金の負担割合 国50%、県25%、市25%

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	06	小規模土地改良支援事業	6つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 235	
2,000	2,000				2,000	0		

【主要な事務事業の概要】

国・県の採択基準に適合しない小規模な土地改良事業について、市単独補助により地域の生産基盤整備を実施しました。

【成果】

農業用施設改修の認可をN=8箇所行い、補助金2,000千円を支出し、施設整備による質的向上を図ることができました。

施設名	補助金額	事業内容
農道舗装	1,050,000	舗装延長L=410m 幅員W=2.5~4.0m (4箇所)
農道改良	350,000	改良延長L=13.5m ブロック積A=41㎡
水路浚渫	100,000	浚渫土量V=22m ³
頭首工	150,000	チェーンブロック設置
ため池浚渫	350,000	浚渫土量V=250m ³
計	2,000,000	

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費																		
事務事業名	07 12	ため池整備促進事業 ため池整備促進事業（繰越明許）			6つの まちづ くり	05	住みよい環境づくり																			
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施 策	22	防災体制の整備																			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 235																			
78,130	54,572	47,822	3,600	4,565	1,415	23,558	P. 237																			
【主要な事務事業の概要】																										
災害の未然防止、農地等の保全を図るためのため池改修工事と、決壊すると多大な影響を与えるため池のハザードマップを作成しました。																										
【成果】																										
ため池ハザードマップ作成N=19箇所のソフト対策と県営事業ため池改修N=3箇所のハード対策を図り、住民の安全確保を行いました。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>事業費</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画概要書作成</td> <td>3,834,000</td> <td>越差</td> </tr> <tr> <td>ハザードマップ作成</td> <td>20,559,960</td> <td>H30繰越 N=9箇所</td> </tr> <tr> <td>ハザードマップ作成</td> <td>23,427,800</td> <td>R1現年 N=10箇所</td> </tr> <tr> <td>県営事業負担金</td> <td>6,750,000</td> <td>市+地元（清水、鞍谷、田代）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>54,571,760</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									工種	事業費	事業内容	計画概要書作成	3,834,000	越差	ハザードマップ作成	20,559,960	H30繰越 N=9箇所	ハザードマップ作成	23,427,800	R1現年 N=10箇所	県営事業負担金	6,750,000	市+地元（清水、鞍谷、田代）	計	54,571,760	
工種	事業費	事業内容																								
計画概要書作成	3,834,000	越差																								
ハザードマップ作成	20,559,960	H30繰越 N=9箇所																								
ハザードマップ作成	23,427,800	R1現年 N=10箇所																								
県営事業負担金	6,750,000	市+地元（清水、鞍谷、田代）																								
計	54,571,760																									
※不用額には、令和2年度への繰越額21,338千円を含んでいます。																										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費																
事務事業名	09	中山間地域農業基盤・環境整備促進事業			6つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり																	
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施 策	13	農林水産業の振興																	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 235																	
41,500	41,500	0	9,000	3,664	28,836	0																		
【主要な事務事業の概要】																								
中山間地域の実情を踏まえ、その地域の特性を活かした農業と活力ある農村づくりに意欲があるエリアを対象に、農業生産基盤及び農村生活環境基盤の整備を併せて行う事で、農業、農村の活性化を図りました。																								
【成果】																								
県営事業により伊万里東部地区中山間地域総合整備事業を実施し、県に対して負担金41,500千円（市負担37,836千円、地元負担3,664千円）納入し、中山間地域の特性を活かした農業の展開と豊かで活力のある農村づくりに貢献することができました。																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>事業費</th> <th>負担金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業生産基盤</td> <td>130,000,000</td> <td>19,500,000</td> <td>広川原用水路外、小崎農道外</td> </tr> <tr> <td>生活環境基盤</td> <td>110,000,000</td> <td>22,000,000</td> <td>市道駒鳴・志気線外、西谷排水路</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>240,000,000</td> <td>41,500,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									工種	事業費	負担金額	備考	農業生産基盤	130,000,000	19,500,000	広川原用水路外、小崎農道外	生活環境基盤	110,000,000	22,000,000	市道駒鳴・志気線外、西谷排水路	計	240,000,000	41,500,000	
工種	事業費	負担金額	備考																					
農業生産基盤	130,000,000	19,500,000	広川原用水路外、小崎農道外																					
生活環境基盤	110,000,000	22,000,000	市道駒鳴・志気線外、西谷排水路																					
計	240,000,000	41,500,000																						
<ul style="list-style-type: none"> 補助率（負担率） <ul style="list-style-type: none"> 農業生産基盤 国55%、県30%、市10%、地元5% 生活環境基盤 国55%、県25%、市10%（20%）、地元10%（0%） 																								
※生活環境基盤については市道整備のため（ ）書きの割合を適用しています。																								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費																		
事務事業名	10	農業用排水路施設等整備事業	6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり																					
	11	農業用排水路施設等整備事業(繰越明許)																								
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課			施策	13	農林水産業の振興																				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																					
58,765	41,887	33,400	9,900	3,392	4,805	16,878	P. 235																			
【主要な事務事業の概要】																										
農業用排水路の更新による自然災害の防止と、湿田状態にある圃場の暗渠排水管布設を行うことで農業生産の維持及び農業経営の安定を図りました。																										
【成果】																										
野田地区農業用排水路改修工事L=35.4mと暗渠排水工事A=11.84haの完成により農業生産の維持と収益向上を図りました。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th><th>事業費</th><th>事業内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野田地区農業用排水路改修工事</td><td>8,039,900</td><td>U型水路工 L=35.4m</td></tr> <tr> <td>暗渠排水管布設工事</td><td>32,308,100</td><td>暗渠排水工 A=11.84ha</td></tr> <tr> <td>ため池改修工事</td><td>1,056,000</td><td>仮設道路、堤体工</td></tr> <tr> <td>事務費</td><td>483,000</td><td>消耗品費、燃料費、通信運搬費、使用料及び賃借料等</td></tr> <tr> <td>計</td><td>41,887,000</td><td></td></tr> </tbody> </table>									工種	事業費	事業内容	野田地区農業用排水路改修工事	8,039,900	U型水路工 L=35.4m	暗渠排水管布設工事	32,308,100	暗渠排水工 A=11.84ha	ため池改修工事	1,056,000	仮設道路、堤体工	事務費	483,000	消耗品費、燃料費、通信運搬費、使用料及び賃借料等	計	41,887,000	
工種	事業費	事業内容																								
野田地区農業用排水路改修工事	8,039,900	U型水路工 L=35.4m																								
暗渠排水管布設工事	32,308,100	暗渠排水工 A=11.84ha																								
ため池改修工事	1,056,000	仮設道路、堤体工																								
事務費	483,000	消耗品費、燃料費、通信運搬費、使用料及び賃借料等																								
計	41,887,000																									
※不用額には、令和2年度への繰越額9,900千円を含んでいます。																										

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	01	林業総務費									
事務事業名	03	林道管理事業	6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり												
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課			施策	13	農林水産業の振興											
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書										
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源												
15,751	15,742	4,899		100	10,743	9	P. 237										
【主要な事務事業の概要】																	
伊万里市が管理する林道の維持管理に加えて、橋梁・隧道の長寿命化を図るため点検診断業務を実施しました。																	
【成果】																	
林道の適正な管理を行うとともに林道台帳に記載された橋梁(L=4m以上)21橋、隧道1箇所 の損傷状態を把握し、機能に支障が生じていないことを確認し長寿命化を図りました。																	
<table> <tr> <td>委託料</td><td>林道施設点検診断業務委託 外3件</td><td>12,125千円</td></tr> <tr> <td>工事請負費</td><td>林道滝野線路面補修工事 外3件</td><td>2,688千円</td></tr> <tr> <td>事務費</td><td></td><td>929千円</td></tr> </table>									委託料	林道施設点検診断業務委託 外3件	12,125千円	工事請負費	林道滝野線路面補修工事 外3件	2,688千円	事務費		929千円
委託料	林道施設点検診断業務委託 外3件	12,125千円															
工事請負費	林道滝野線路面補修工事 外3件	2,688千円															
事務費		929千円															
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。																	

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	02	特用林産物生産基盤整備事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		建設農林水産部 農山漁村整備課			施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
42	40	40			0	2	P. 239	
【主要な事務事業の概要】								
特用林産物（椎茸）の生産振興及び生産者の経営安定を図るため、機械設備の整備に要する経費を補助しました。								
【成果】								
特用林産物（乾燥しいたけ）の規格統一に必要な機械を導入することで作業の効率が向上し、経営の安定を図ることができました。								
事業主体：板木椎茸部会 事業内容：椎茸スライサー導入 1台 事業費：127千円 補助金：40千円（県1/3以内 限度額500千円）								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	03	間伐材搬出促進事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		建設農林水産部 農山漁村整備課			施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,400	2,400				2,400	0	P. 239	
【主要な事務事業の概要】								
間伐材等の伐採木搬出を行う経費を補助することで、森林整備の促進や林業経営の安定化、木材の市場流通の拡大を図るため搬出量1m ³ 当たり2,000円の補助を行いました。								
【成果】								
市内で間伐等造林事業、治山事業等にかかる支障木、皆伐材等の搬出にかかる経費を補助することで、森林整備の促進、林業経営の安定を図ることができました。								
伊万里産木材利用促進事業費補助金 2,400千円（1,200m ³ ×2,000円） 事業主体 伊万里西松浦森林組合								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	05	林業者福利厚生支援事業	6つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 239	
2,159	2,149			1,099	1,050	10		
【主要な事務事業の概要】								
<p>森林の公益的機能の発揮と森林整備を行う伊万里西松浦森林組合に対し、森林整備担い手の通年雇用化を促進するため、社会保険制度等の加入掛金の助成を行いました。</p>								
【成果】								
<p>伊万里西松浦管内に唯一ある森林組合に対し社会保険制度等の加入掛金を助成し、林業基盤の整備と経営の安定化を図ることができました。</p>								
<p>全体事業費 4,740,065円 伊万里市分 3,488,214円 (4,740,065円×0.73590) 有田町分 1,251,851円 (4,740,065円×0.26410) 補助金計 2,148,511円 (内訳 市1,049,991円、基金1,098,520円)</p>								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	07	森林経営管理事業	6つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施策	13	農林水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 239	
4,981	4,981				4,981	0		
【主要な事務事業の概要】								
<p>平成31年4月1日に森林経営管理制度が施行されたため、森林所有者に対し経営管理の意向調査を実施し、森林整備の促進を図りました。</p>								
【成果】								
<p>黒川町立目、牟田地区の123.96ha、495筆の意向調査を実施し、林業経営の効率化と森林管理適正化を併せた、一体的な森林整備の促進を図ることができました。</p>								
<p>委託料 森林ゾーニング及び所有者意向調査業務委託 4,981千円</p>								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	04	治山事業費
事務事業名	02	農林地崩壊防止事業(林地)	03	農林地崩壊防止事業(林地)(繰越明許)	6つのまちづくり	05	05	住みよい環境づくり
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施策	22	22	防災体制の整備
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
14,035	13,301	7,453		3,222	2,626	734	P. 241	
【主要な事務事業の概要】								
令和元年8月の豪雨により家屋裏等の林地2個所、平成30年7月の梅雨前線豪雨により家屋裏等の林地4個所が崩壊したため復旧工事を行いました。								
【成果】								
崩壊した林地の復旧を行い、周辺住民の安全を確保することができました。 (令和元年) 工事請負費 2,440千円 楠ノ元地区 黒川町畑川内地内 2,167千円 (L= 8.0m) 外1地区 (平成30年) 工事請負費 10,861千円 陣内 地区 立花町地内 4,699千円 (L=11.5m) 外3地区								
※財源内訳の「その他」のうち、1,265千円は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	06	農林水産業費	項	03	水産業費	目	01	水産業振興費
事務事業名	03	海域環境・生態系保全管理 支援事業	6つのまちづくり	03	03	03	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施策	13	13	農林水産業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
846	719				719	127	P. 243	
【主要な事務事業の概要】								
海域の環境や生態系の維持・回復など、水産業と漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動に要する経費を補助しました。								
【成果】								
漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能を発揮するために地域活動を支援し、環境・生態系の維持、回復や安心して活動できる海域の確保などを図ることができました。								
事業主体：佐賀県環境・生態系保全対策地域協議会 活動組織：波多津地区海環境を守る会								
事業費：4,796千円								
事業内容：種苗放流、漂流・漂着・堆積物の処理								
補助金：719千円(4,796千円×15%)								
負担割合：国70%、県15%、市15%								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	04	工場等設置奨励事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	総合政策部 企業誘致・商工振興課				施策	14	商工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
47,599	47,599			47,500	99	0	P. 247	
【主要な事務事業の概要】								
市内に工場等の新設や増設を奨励することにより、産業の振興や新たな雇用の場を確保するため、新たな設備投資を行った事業者に対し、工場等設置奨励金を交付しました。								
【成果】								
新たな設備投資が行われた15事業所に対し、工場等設置奨励金47,599千円を交付することにより、企業の安定的な経営を支援するとともに、市内において新たな雇用の場を確保することができました。								
※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	10	中小企業振興資金貸付事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	総合政策部 企業誘致・商工振興課				施策	14	商工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
237,596	237,594	192		230,000	7,402	2	P. 249	
【主要な事務事業の概要】								
市内中小企業の運営や設備投資に必要な資金繰りを円滑にするため、市内金融機関及び商工中金に対して中小企業振興資金貸付金の原資として230,000千円を預託するとともに、当該貸付金の信用保証料を補填しました。								
【成果】								
中小企業振興資金貸付金の原資を市内金融機関及び商工中金に預託し、当該貸付金の信用保証料を全額補填することで、金融機関や市内中小企業の負担を軽減し、企業の運営や設備投資に必要な資金繰りを円滑に進めることができました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付件数 38件 (平成30年 35件) ・ 貸付総額 228,950千円 (平成30年 143,470千円) ・ 貸付残高 180件 540,709,100円 (令和元年12月末) 151件 470,515,300円 (平成30年12月末) 								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	12	創業支援事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	総合政策部 企業誘致・商工振興課				施策	14	商工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
400	286				286	114	P. 249	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市内における開業率を引き上げるとともに、雇用を生み出し、経済の活性化を促進するため、商工会議所が行う「いまりMIRAI創業塾」の開催や専門家相談事業に対し、補助金を交付しました。</p>								
【成果】								
<p>「いまりMIRAI創業塾」の開催や専門家相談事業への支援を通じて、創業希望者への創業に係る知識の習得の場の提供などに努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いまりMIRAI創業塾 計5回 参加者：21名（1回以上受講者）うち、80%以上（4回以上）受講者17名 								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	02	企業立地勸奨事業				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	総合政策部 企業誘致・商工振興課				施策	14	商工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,398	3,275				3,275	123	P. 251	
【主要な事務事業の概要】								
<p>緩やかな景気の回復基調が続いた中で、市内において新たな雇用機会を創出するため、企業訪問等による積極的な立地勸奨を行うとともに、既存企業の事業拡張を促進するため、フォローアップ活動に取り組みました。</p>								
【成果】								
<p>令和2年1月、システム開発を行う㈱インフォグラム、2月には、ソフトウェアの開発を行う㈱ワールドソフト・イーエスの2社との間で、市との二者協定を締結したことにより、企業誘致の推進に貢献することができました。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	03	ビジネス支援サービス業等 立地促進事業				6つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	総合政策部 企業誘致・商工振興課				施 策	14	商工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,927	22,892	8,872		13,996	24	35	P. 253	
【主要な事務事業の概要】								
<p>企業誘致の推進に取り組む中で、大学新卒者やUIJターン希望者等の就職先となる事務系企業を誘致するため、誘致の受け皿となるオフィススペースの確保が必要なことから、佐賀県の「さが創生オフィススペース創出事業」を活用し、既設物件オフィスとしてオカマサセカンドビル、拠点オフィスとしてバンリビルを賃借しました。</p>								
【成果】								
<p>伊万里市ビジネス支援オフィスバンリビルに、IT関連企業2社（2室）の進出が決定したことにより、企業誘致の推進に貢献することができました。</p> <p>※ 財源内訳の「その他」のうち9,000千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	04	工業団地整備事業				6つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	総合政策部 企業誘致・商工振興課				施 策	14	商工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
152,572	144,611	70,731	49,800	18,400	5,680	7,961	P. 253	
【主要な事務事業の概要】								
<p>緩やかな景気の回復基調が続いた中で、企業においては、好調な企業収益を背景とした旺盛な設備投資が行われているものの、本市においては、その受け皿となる工業団地が、七ツ島工業団地に1区画（3.7ha）を残すのみとなっていることから、伊万里港と武雄北方ICを結ぶ国道498号松浦バイパス沿いに、企業誘致の受け皿となる新たな工業団地を整備しました。</p>								
【成果】								
<p>令和元年度は、工業団地への取付道路整備工事及び工業団地内への水道管敷設工事を行うことにより、今後、当該工業団地への企業誘致が可能となりました。</p> <p>※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	02	観光PR事業			6つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		総合政策部 観光戦略課			施策		15	観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4,847		4,603			4,600	3	244	P. 255

【主要な事務事業の概要】

西九州自動車道が平成29年度に伊万里東府招ICまで開通し、さらに、伊万里中IC（仮称）までの開通を見据え、様々なメディアを活用した情報発信や旅行商品造成及び旅行企画部の視察誘致により福岡都市圏等からの誘客を図ることに加え、令和元年度は新たにクルーズ船誘致に向けた営業活動の展開や寄港の可能性調査を行いました。

【成果】

以下のとおり営業活動や観光PRを実施し、本市への誘客の拡大を図ることができました。

- ・旅行会社等への営業実績:89社（内クルーズ船3社）
- ・大川内山風鈴祭りの開催期間に合わせた伊万里焼風鈴の掲出
空港や福岡都市圏のホテルなど市内外17か所、計738個
- ・天神地区でソラリアビジョン等における15秒PR動画の放映:8月1日～9月30日、5か所
- ・西鉄バスへのバス吊りチラシ広告の掲載:バス236台、チラシ4,720枚
- ・西鉄グランドホテルイベント内でのPR:7月7日、11月17日のディナーショーや大型スクリーン等

（主な支出内容）

- 報償費（日本クルーズ客船等訪問の際のお土産品等） 40千円
- 観光アドバイザーを活用したエージェント等への訪問
 - ・旅費（首都圏、福岡都市圏等の旅行会社等への営業活動） 1,914千円
- 観光パンフレットの増刷 1,138千円
- 広告料
 - ・ソラリアビジョン等への広告掲載
 - ・ゾンビランドサガを活用した観光PR 1,033千円

※ 財源内訳の「その他」のうち3,600千円は、ふるさと応援基金繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	03	伊万里ブランド販売促進事業			6つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		総合政策部 観光戦略課			施策	15		観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,303		2,216			2,200	16	87	P. 255

【主要な事務事業の概要】

下記内容で伊万里ブランドの販売促進活動を展開しました。

1. 伊万里フェアの開催
伊万里の食材を使った限定メニューを伊万里焼の器で提供する「伊万里フェア」をホテル内のレストラン等で開催しました。
2. 「伊万里牛喰道楽」の開催
伊万里牛を使ったご当地グルメのイベントを、いまり秋祭りと同時間開催しました。

【成果】

以下のとおり伊万里ブランドの認知度を高めることにより、誘客の促進及び消費額の増加を図ることができました。

- ・伊万里フェア開催実績
 - ①千草ホテル（令和元年6月1日～7月31日）
 - ②喜久家（令和元年7月1日～9月30日）
 - ③ソラリア西鉄ホテル福岡（令和元年8月1日～9月30日）
 - ④ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル（令和元年9月1日～9月30日）
 - ⑤ホテルオークラ福岡（令和元年11月1日～12月20日）
 - ⑥KKRホテル（令和2年2月26日～3月31日）
- ・「伊万里牛喰道楽」の開催実績
期日：令和元年10月26～27日
会場：市営中央駐車場
出店者数：伊万里牛取扱店（市内）6店

（支出内容）

- 報償費：851千円（フェア来場記念品（青磁小皿、お土産）等の購入等）
- 旅 費：405千円（フェア打合せの折の旅費等）
- 需用費：674千円（フェアで使用する伊万里焼食器の購入等）
- 役務費：215千円（フェア広告料等）
- 使用料： 71千円（高速道路使用料）

※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	04	観光振興団体支援事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		総合政策部 観光戦略課			施策	15	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
19,671	18,108			1,400	16,708	1,563	P. 257	

【主要な事務事業の概要】

物産観光振興協議会では、人気アニメ「ゾンビランドサガ」を活用した誘客促進活動や福岡市の上人橋通りにおいて伊万里フェアを開催しました。

本市の観光情報の発信や案内等を行う観光協会等に対する支援を行いました。

中でも、本市をルート設定した「募集型企画旅行」を実施する旅行代理店を募ることで、旅行の催行により観光の要所としての知名度等を高めるとともに、旅行会社と観光協会とのつながりを醸成させ、観光客の増大を図りました。

また、今年度新たに、本市の物産振興及びPRを目的とし、観光協会内に「流通販売部会」を立ち上げ、市内事業者と連携して稼げる観光を目指した取組を実施しました。

さらに今後を見据え、グリーン・ツーリズムに関する調査・研究を行いました。

【成果】

以下のとおり各種団体と連携を行うことにより、誘客の促進及び消費額の増加を図ることができました。

- ・ゾンビランドサガとのフードコラボ企画の売上
総販売数 8,596個、総売上額 1,229万円 伊万里市 (3,000個、632万円)
- ・伊万里市観光助成金を活用した募集型団体企画旅行の誘致実績
企画37本 (前年比+26本)、2,562名 (前年比▲5,773名)
- ・令和元年11月1日より、観光協会内において酒類販売を開始しました。
- ・作成した営業資料を元に、博多大丸、西鉄ストア、福岡空港JALUXなどと取引交渉を行いました。

(支出内容)

- ・物産観光振興協議会補助金 359千円
- ・観光協会補助金 2,595千円
- ・観光振興強化事業費補助金 11,437千円
- ・つつじ祭り補助金 130千円
- ・グリーンツーリズム推進事業費補助金 3,587千円

※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	06	どっちゃん祭り開催支援事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	総合政策部 観光戦略課				施策	15	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 257	
2,300	2,300			2,300	0	0		
【主要な事務事業の概要】								
伊万里の夏・どっちゃん祭り実行委員会に対し、開催に要する経費を補助金として支出しました。								
【成果】								
以下のとおり観光イベントを実施することにより、交流人口の拡大を図ることができました。								
第30回記念回となる本祭りは、昨年度に引き続き、猛暑による安全対策として、日中のイベントを一部中止し、夕方18時に開会しました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和元年8月4日（日） ・人 出：約30,000人 ・実行委員会決算額：2,588千円 								
(支出内容) 補助金：2,300千円								
※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	07	いまり秋祭り開催支援事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	総合政策部 観光戦略課				施策	15	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 257	
4,875	4,865			4,800	65	10		
【主要な事務事業の概要】								
いまり秋祭振興会に対し、開催に要する経費を補助金として支出しました。								
【成果】								
以下のとおり観光イベントを実施することにより、交流人口の拡大を図ることができました。								
恒例のわっしょいパレードや市民総踊りをはじめ、令和記念イベントである伊万里高校書道部による新元号「令和」にちなんだ書の披露、市内事業者による物産展など大いに盛り上がりました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和元年10月26日（土）、27日（日） ・人 出：約100,000人 ・振興会決算額：5,242千円 								
(支出内容)								
<ul style="list-style-type: none"> ・手数料：85千円（総踊り用浴衣クリーニング代） ・補助金：4,780千円 								
※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	08	イマリンビーチ管理運営事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	総合政策部 観光戦略課				施策	15	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,827	4,545			733	3,812	282	P. 257	
【主要な事務事業の概要】								
市民や観光客に身近なレジャー施設として親しまれているイマリンビーチの維持管理運営費を支出しました。								
【成果】								
以下のとおり施設管理を行うことにより、誘客の促進を図ることができました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・遊 泳 期 間：令和元年7月7日（日）～8月25日（日） ・利 用 者 数：30,620人 ・施設貸付料収入：717千円（休憩施設…209千円、コインロッカー…14千円 シャワー…421千円、自動販売機電気料…73千円） ・露店使用料収入：16千円 （主な支出内容） 手数料：736千円（し尿汲取り手数料等） 委託料：3,042千円（管理業務…2,819千円、施設利用料収納事務…223千円） 使用料及び賃借料：398千円（管理人室リース料…346千円、AEDレンタル料…52千円） 備品購入費：80千円（救命ボート…62千円、消火器…18千円） 								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	09	市内周遊観光券発行支援事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	総合政策部 観光戦略課				施策	15	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,000	3,000			3,000	0	0	P. 259	
【主要な事務事業の概要】								
伊万里市観光協会に対し、市内周遊観光券発行事業に要する経費を補助金として支出しました。								
名 称：伊万里まるごと周遊観光券								
<ul style="list-style-type: none"> ・内 容：宿泊客に限り、食事、土産及び体験のクーポン券を購入・利用できる。 ・期 間：令和元年7月1日（月）～令和2年2月12日（水） ・額 面：4,000円（助成率50%以内） 								
【成果】								
以下のとおり宿泊・飲食等の関係団体と一体となった戦略的な観光の取組を進め、誘客を促進するとともに、消費額の増加を図ることができました。								
周遊観光券の総発行冊数については、前年度の711冊から大幅に増加し、令和元年度は950冊の発行となりました。前年度の事業実施による周知や観光協会及び各ホテルの広報活動が実を結んだ結果と考えられ、昨年よりも多くの宿泊者に利用されたことから経済波及効果としては高かったと推測されます。								
（実績）								
<ul style="list-style-type: none"> ・発行数：950冊 ・決算額：3,000千円 								
（支出内容）								
<ul style="list-style-type: none"> ・補助金：3,000千円 								
※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	05	公園緑化費
事務事業名	02	藩窯公園管理事業			6つの まちづ くり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	総合政策部 観光戦略課			施 策	19	都市空間の形成		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 259	
4,555	4,406			3,665	741	149		

【主要な事務事業の概要】

秘窯の里大川内山の鍋島藩窯公園の維持管理に要する経費を支出しました。

【成果】

以下のとおり施設管理を行うことにより、受け入れ態勢を整え、観光客の誘致を図ることができました。

- ・年間来園者数 : 173,525人
- ・年間観光バス台数 : 1,712台 (内外国人バス…398台)

(主な支出内容)

委託料 : 3,515千円 (藩窯公園管理業務委託…2,675千円、
藩窯公園樹木管理業務委託…807千円、支障木伐採…33千円)

工事請負費 : 363千円 (車止めポール設置…198千円、災害復旧工事…165千円)

原材料費 : 297千円 (公園内陶板)

※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
事務事業名	02	国道整備促進事業			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	17	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 261	
353	345				345	8		
【主要な事務事業の概要】								
伊万里港での貨物取扱量の増加や工業団地への企業進出が進む中、西九州自動車道など広域的な高速交通体系とのネットワークを形成し、物流や観光、防災などに資する国道204号バイパス等、市内主要幹線道路の早急な整備が求められており、これら道路整備の円滑な推進を図るため、地元や関係機関との調整を行うとともに、沿線市町で構成される広域的な整備促進団体を通じて整備予算の獲得に向けた提案活動等を実施しました。								
【成果】								
事業主体である佐賀県への提案活動の実施により、国道204号バイパス等の整備促進及び令和2年度の予算確保に貢献することができました。								

款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
事務事業名	03	西九州自動車道整備促進事業			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	17	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 261	
909	889				889	20		
【主要な事務事業の概要】								
物流や観光、防災などへの大きな効果が期待できる西九州自動車道は、福岡都市圏をはじめとした九州主要都市との大幅なアクセス時間の短縮を実現する計画総延長150kmの自動車専用道路です。								
伊万里市域では、3区間で事業が進められており、平成30年3月31日には、唐津伊万里道路の南波多谷口ICから伊万里東府招ICまでの区間5.3kmが開通し、供用が開始されました。								
西九州自動車道の整備促進を図るため、市内には5つの期成会及び協議会が組織されており、整備予算の獲得に向けた合同の提案活動等が実施されています。								
これらの事業を円滑に推進するため、期成会等への支援を行いました。								
【成果】								
沿線12市町で構成する西九州自動車道建設促進期成会においては、昨年10月に更なる建設促進への取り組みとして初めて東京で総決起大会を開催しました。また、事業主体である国土交通省への沿線市町及び地元協議会との合同での提案活動の実施により、西九州自動車道の整備促進及び令和2年度の予算確保に貢献することができました。								

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費
事務事業名	02	道路管理事業（単独）			6つの まちづ くり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施 策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳					不用額 （千円）	決算書 P. 265
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
97,656	85,653				85,653	12,003		

【主要な事務事業の概要】

身近な生活道路である市道について、歩行者や車両が安全に通行できるよう、市内全域の側溝整備、舗装、路肩等の維持補修工事や街路樹等施設の維持管理を実施しました。

【成果】

側溝や舗装など道路施設の維持補修や街路樹管理などを行うことにより、道路の機能維持や歩行者および車両の通行における安全性を確保することができました。

※不用額には、令和2年度への繰越明許費10,077千円を含みます。

事業名：道路管理事業（単独）

工 種 名	事 業 費	事 業 内 容
側溝整備	14,106	21路線 L=408m（改修含む）
一般補修	15,103	93路線 102箇所（側溝補修、路肩補修等）
舗装補修	19,856	62路線 A=2,822㎡
局部改良	2,206	2路線 L=27m
落石防止柵	1,291	4路線 L=32m
小計	52,562	182路線（157件）
委託料	18,303	38件（街路樹管理業務、草刈業務、測量設計業務等）
使用料及び賃借料	150	1件（敷砂利機械モーターグレーダー借り上げ料）
原材料費	9,962	51件（生コン、側溝、側溝蓋、アスファルト合材等）
用地購入費	227	1件 A=71㎡
事務費	4,449	光熱水費、修繕料
合計	85,653	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費																
事務事業名	03	道路管理事業（社会資本整備総合交付金）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり																	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策	17	道路・交通体系の整備																		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書																	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																			
43,224	8,415	4,145	4,400		130	34,809	P. 265																	
【主要な事務事業の概要】																								
平成25年度に実施した道路ストック総点検の結果を基に、老朽化した道路法面の補修における調査設計業務並びに補修工事を行い、適切な市道の維持管理に努めました。																								
【成果】																								
法面補修工事と今後対策工事が必要な箇所の調査設計業務を行うことにより、法面崩壊の危険性が減少し、歩行者や車両の通行における安全性の確保と事業進捗を図ることができました。																								
事業名：道路管理事業（社会資本整備総合交付金）																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th><th>事業費</th><th>事業内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道重橋・中山線</td><td>1,000</td><td>調査設計業務 1路線 L=140.0m A=1,080㎡</td></tr> <tr> <td>市道みどりが丘1号線</td><td>7,291</td><td>法面補修工事 L=42.0m A=524.0㎡(モルタル吹付工)</td></tr> <tr> <td>事務費</td><td>124</td><td>消耗品費、燃料費、通信運搬費</td></tr> <tr> <td>計</td><td>8,415</td><td></td></tr> </tbody> </table>										路線名	事業費	事業内容	市道重橋・中山線	1,000	調査設計業務 1路線 L=140.0m A=1,080㎡	市道みどりが丘1号線	7,291	法面補修工事 L=42.0m A=524.0㎡(モルタル吹付工)	事務費	124	消耗品費、燃料費、通信運搬費	計	8,415	
路線名	事業費	事業内容																						
市道重橋・中山線	1,000	調査設計業務 1路線 L=140.0m A=1,080㎡																						
市道みどりが丘1号線	7,291	法面補修工事 L=42.0m A=524.0㎡(モルタル吹付工)																						
事務費	124	消耗品費、燃料費、通信運搬費																						
計	8,415																							

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費										
事務事業名	04	道路管理事業（単独）（繰越明許）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり											
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策	17	道路・交通体系の整備												
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書											
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
7,625	6,785		6,100		685	840	P. 265											
【主要な事務事業の概要】																		
身近な生活道路である市道について、歩行者や車両が安全に通行できるよう、市街地に設置してある老朽化した道路照明灯の改修工事を実施しました。																		
【成果】																		
老朽化した道路照明灯の改修工事を行うことにより、安定した照明で歩行者および車両の通行における安全性を確保することができました。																		
事業名：道路管理事業（単独）																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種名</th><th>事業費</th><th>事業内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路照明灯補修</td><td>6,785</td><td>市道平尾・脇田線（立花跨線橋） 照明灯8基、引込盤1基</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>6,785</td><td></td></tr> </tbody> </table>										工種名	事業費	事業内容	道路照明灯補修	6,785	市道平尾・脇田線（立花跨線橋） 照明灯8基、引込盤1基	合計	6,785	
工種名	事業費	事業内容																
道路照明灯補修	6,785	市道平尾・脇田線（立花跨線橋） 照明灯8基、引込盤1基																
合計	6,785																	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費
事務事業名	05	道路管理事業（社会資本整備総合交付金）（繰越明許）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
47,488	47,488	23,444	22,100		1,944	0	P. 267	

【主要な事務事業の概要】

平成25年度に実施した道路ストック総点検の結果を基に、老朽化した道路法面の補修における調査設計業務並びに補修工事を行い、適切な市道の維持管理に努めました。

【成果】

法面補修工事と今後対策工事が必要な箇所の調査設計業務を行うことにより、法面崩壊の危険性が減少し、歩行者や車両の通行における安全性の確保と事業進捗を図ることができました。

事業名：道路管理事業（社会資本整備総合交付金）

路線名	事業費	事業内容
市道中山・上内野線 市道みどりが丘1号線 市道白野・原屋敷線	5,385	調査設計業務 3路線 L=177.0m A=2,216㎡
市道中山・上内野線 (1工区)	31,511	法面補修工事 L=150.0m A=2,126.0㎡(モルタル吹付工)
市道中山・上内野線 (2工区)	10,009	法面補修工事 L=64.3m A=665.0㎡(モルタル吹付工)
事務費	583	消耗品費、通信運搬費、使用料及び賃借料
計	47,488	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	02	市道改良事業（単独）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,000	1,990				1,990	10	P. 267	

【主要な事務事業の概要】

地域に密着した生活道路の整備を進めるために、市単独事業により集落内の道路1路線の改良工事を実施しました。

【成果】

道路拡幅の改良工事を行うことにより、利用者の利便性の向上や安全性の確保を図ることができました。

事業名：市道改良事業（単独）

路線名	事業費	事業内容
市道東田代9号線	1,990	改良延長 L=24.0m 幅員 W=3.0m コンクリートブロック積工 A=13.8㎡
計	1,990	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	03	市道改良事業（道整備交付金）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 267	
67,652	29,129	14,154	15,600		625	38,523		

【主要な事務事業の概要】

「道整備交付金」を活用し、市道重橋・中山線と市道東田代・相知線の改良工事を実施しました。

【成果】

（市道重橋・中山線）
道路拡幅の改良工事を行うことにより、供用に向けて事業の進捗を図ることができました。

（市道東田代・相知線）
道路拡幅の改良工事が令和元年度で完了し、利用者の利便性の向上や安全性の確保を図ることができました。

※不用額には、令和2年度への繰越明許費38,523千円を含みます。

事業名：市道改良事業（道整備交付金）

路 線 名	事 業 費	事 業 内 容
市道重橋・中山線	19,500	改良延長 L=229.0m 幅員W=7.0m コンクリートブロック積工 A=488.0m ²
市道東田代・相知線	8,810	改良延長 L=301.0m 幅員W=4.0m コンクリート舗装工 A=1,447.0m ²
事務費	819	消耗品費、燃料費、通信運搬費、 使用料及び賃借料
計	29,129	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	04	市道改良事業（道整備交付金）（繰越明許）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
28,066	28,066	13,984	12,500		1,582	0	P. 267	

【主要な事務事業の概要】

「道整備交付金」を活用し、市道重橋・中山線と市道東田代・相知線の改良工事を実施しました。

【成果】

（市道重橋・中山線）
道路拡幅の改良工事を行うことにより、供用に向けて事業の進捗を図ることができました。

（市道東田代・相知線）
道路拡幅の改良工事が令和元年度で完了し、利用者の利便性の向上や安全性の確保を図ることができました。

事業名：市道改良事業（道整備交付金）

路線名	事業費	事業内容
市道重橋・中山線	22,997	改良延長 L=203.5m 幅員W=7.0m コンクリートブロック積工 A=367.0㎡
市道東田代・相知線	5,062	改良延長 L=188.0m 幅員W=4.0m 下層路盤工 A=894.0㎡
事務費	7	消耗品費
計	28,066	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設整備費
事務事業名	02	交通安全施設整備事業（単独）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,000	5,998				5,998	2	P. 269	

【主要な事務事業の概要】

防護柵・区画線及び反射鏡等の交通安全施設の整備を実施しました。

【成果】

交通安全施設の整備を行うことにより、歩行者および車両の通行における安全性を確保することができました。

事業名：交通安全施設整備事業（単独）

工種名	事業費	事業内容
防護柵設置	3,331	11路線 L=209.0m（ガードレール・ガードパイプ等）
区画線設置	1,868	18路線 L=1,473.5m（外側線、中央線等）
反射鏡設置等	799	反射鏡 N=17基、支柱N=13本
計	5,998	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設整備費
事務事業名	03	交通安全施設整備事業（社会資本整備総合交付金）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策	17	道路・交通体系の整備		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 269	
86,109	21,276	9,302	12,200		226	64,833		
【主要な事務事業の概要】								
「社会資本整備総合交付金」を活用し、市道1路線の歩道拡幅を行い、歩行者や高齢者、障害のある人達に配慮した道路環境の整備を実施しました。								
【成果】								
歩道拡幅工事を行うことにより、供用に向けて事業の進捗を図ることができました。 ※不用額には、令和2年度への繰越明許費62,403千円を含みます。								
事業名：交通安全施設整備事業（社会資本整備総合交付金）								
路 線 名		事業費	事 業 内 容					
市道中山・井野尾線		14,916	歩道設置工事延長 L=313m 幅員W=2.5m L型擁壁工 L=313m					
		5,849	物件移転補償費（電柱、電線、通信ケーブル等）					
事務費		511	消耗品費、燃料費、通信運搬費、 使用料及び賃借料					
計		21,276						

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	05	橋りょう維持費
事務事業名	01	橋りょう管理事業（単独）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策	17	道路・交通体系の整備		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 269	
1,120	1,119				1,119	1		
【主要な事務事業の概要】								
身近な生活道路である市道について、歩行者や車両が安全に通行できるよう、老朽化した橋梁6橋の補修を実施しました。								
【成果】								
補修工事を行うことにより、老朽化した橋梁の健全性が高まり、歩行者および車両の通行における安全性を確保することができました。								
事業名：橋りょう管理事業（単独）								
路 線 名		事業費	事 業 内 容					
上の辻2号橋外5橋 （市道立川・東田代線 外5路線）		1,000	床板補修工事モルタル仕上げ N=4橋 橋梁補強 N=1橋 高欄補修 N=1橋					
原材料費		29	橋りょう補修資材（アスファルト常温合材）					
事務費		90	修繕料					
計		1,119						

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	05	橋りょう維持費
事務事業名	02	橋りょう管理事業（社会資本整備総合交付金）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
143,877	70,867	38,600	21,600		10,667	73,010	P. 269	

【主要な事務事業の概要】

「社会資本整備総合交付金」を活用し、平成25年に作成した伊万里市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、立花跨線橋および瓶山橋の補修工事と市道橋67橋の定期点検を実施しました。

【成果】

補修工事を行うことにより、老朽化した橋梁の健全性が高まり、歩行者および車両の通行における安全性を確保することができたことや、定期点検を行うことにより、橋梁の現状における健全性の把握を行うことができました。また、平成25年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画の更新により、健全度の評価・維持管理措置優先順位・ライフサイクルコストの解析・予算の標準化を検討し市内橋梁の修繕計画における分析を行うことができました。

※不用額には、令和2年度への繰越明許費73,010千円を含みます。

事業名：橋りょう管理事業（社会資本整備総合交付金）

路 線 名	事 業 費	事 業 内 容
立花跨線橋 (市道平尾・脇田線)	33,952	橋梁補修工事（上部工） 伸縮装置取替工 L=76.8m
瓶山橋 (市道下分6号線)	14,263	橋梁補修負担金（JR筑肥線桃川・長野間）
橋梁定期点検	11,074	定期点検 67橋（竹の地橋外66橋）
橋梁長寿命化修繕計画	11,000	長寿命化修繕計画 746橋（坂口橋外745橋）
事務費	578	消耗品費、燃料費、通信運搬費、賠償責任保険料、 使用料及び賃借料
計	70,867	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	05	橋りょう維持費
事務事業名	03	橋りょう管理事業(社会資本整備総合交付金)(繰越明許)			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		17	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 271	
28,690	28,690	15,698	11,600		1,392	0		

【主要な事務事業の概要】

「社会資本整備総合交付金」を活用し、平成25年に作成した伊万里市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、立花跨線橋の補修工事を実施しました。

【成果】

補修工事を行うことにより、老朽化した橋梁の健全性が高まり、歩行者および車両の通行における安全性を確保することができました。

事業名：橋りょう管理事業（社会資本整備総合交付金）

路線名	事業費	事業内容
立花跨線橋 (市道平尾・脇田線)	28,550	橋梁補修工事（上部・下部工）L=112.0m ひびわれ補修 A=1,456.0㎡（L=877.0m）
事務費	140	消耗品費
計	28,690	

款	08	土木費	項	03	河川費	目	01	河川総務費
事務事業名	03	洪水ハザードマップ更新事業 (社会資本整備総合交付金)			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 273	
3,600	3,597	1,798			1,799	3		

【主要な事務事業の概要】

平成27年の水防法改正により、国、県河川において洪水浸水想定区域の見直しが行われたため「社会資本整備総合交付金」を活用し、「伊万里市洪水ハザードマップ」を更新し、住民へ周知しました。

【成果】

洪水浸水想定区域がある地区、町の全世帯に「伊万里市洪水ハザードマップ」冊子版の配付を行うとともに、市ホームページに「伊万里市洪水ハザードマップ」WEB版を公開することでハザード情報を広く住民に周知することができました。
(配付世帯数 15,203世帯)

款	08	土木費	項	03	河川費	目	02	河川管理費		
事務事業名	03	排水機場保全対策事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり		
担当部課	建設農林水産部 道路河川課					施策	22	防災体制の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
13,846	4,918	3,206	0	0	1,712	8,928	P. 273			
【主要な事務事業の概要】										
<p>長浜及び木須新田の排水機場は、平成9、10年に完成しましたが、経年劣化による故障等が頻繁に発生している状況であり、施設の有効利用を図るため、平成27年度に保全計画の策定を行いました。当該施設の機能保全対策を計画的に実施することにより、施設の長寿命化、適正な維持管理の推進及びコスト削減を図りました。（平成28年度～令和2年度）</p>										
【成果】										
<p>令和元年度は、長浜排水機場の排気系統である消音機3基、木須新田排水機場の除塵設備1基の補修工事を実施することで、設備の長寿命化を図ることができました。</p> <p>排水機場設計業務 長浜六本松排水機場 排気系統（消音機）N=3基 木須新田排水機場 除塵設備 N=1基</p> <p>※不用額には、令和2年度への繰越明許費8,928千円を含みます。</p>										

款	08	土木費	項	03	河川費	目	03	河川改良費		
事務事業名	01	河川局部改修事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり		
担当部課	建設農林水産部 道路河川課					施策	22	防災体制の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,700	2,693				2,693	7	P. 275			
【主要な事務事業の概要】										
<p>治水安全度の低い普通河川コグエ川の河道拡幅及び護岸の整備を行い、河川の流下能力を増加させました。</p>										
【成果】										
<p>普通河川コグエ川の河道拡幅及び護岸の整備により、周辺の宅地や農地の洪水被害の危険度が低減し、地域住民の安全安心な生活を確保することができました。</p> <p>(事業内容) 河川名 普通河川 コグエ川 右岸 (南波多町谷口地内) 工事内容 L=16.0m 護岸工 (練積ブロック)</p>										

款	08	土木費	項	04	港湾費	目	01	港湾管理費
事務事業名	03	港湾整備促進事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	建設農林水産部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	16	港湾の活用		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,950	3,950		3,500		450	0	P. 277	
【主要な事務事業の概要】								
伊万里港沿岸の海岸堤防は整備後40年が経過し、老朽化等により機能低下や機能不足が生じており、そのため佐賀県が実施する海岸保全施設の補修等を行う事業に対し、その経費の一部を負担しました。								
【成果】								
堤防破堤防止工、樋門補修工等の実施により、既存の海岸保全施設の防災機能が向上しました。								

款	08	土木費	項	04	港湾費	目	01	港湾管理費
事務事業名	04	伊万里港港湾機能再編調査促進事業			6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	建設農林水産部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	16	港湾の活用		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,001	5,001			5,000	1	0	P. 277	
【主要な事務事業の概要】								
伊万里港については、港湾計画の前回改定（平成17年度）以降、七ツ島地区及び久原地区への企業進出が進んだことや、近年のコンテナ取扱量の増加、また浦ノ崎地区廃棄物処理用地の有効利用など、伊万里港を取り巻く環境が変化しています。このため、地域活性化に向けた伊万里港の港湾機能の充実を図るため、港湾管理者である佐賀県が伊万里港港湾計画の改定に取り組まれており、それに要する経費の一部を負担しました。								
【成果】								
実施主体である佐賀県は、港湾計画の改訂に向けて貨物需要予測、環境調査の実施、それから地元港湾関係者との勉強会、国との事前協議を行い、計画の決定機関となる長期構想委員会開催に向けて準備を進められており、伊万里港の機能再編の推進に貢献することができました。								
※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	01	都市計画総務費
事務事業名	02	浸水対策事業	03	浸水対策事業（繰越明許）	6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	上下水道部 下水道施設課			施策	22	防災体制の整備		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 277	
48,652	35,136	17,280	17,400		456	13,516	P. 279	
【主要な事務事業の概要】								
<p>低平地にある馬伏地区において、流末の脇田川、伊万里川が感潮河川であるため、大雨と満潮が重なるときの排水ができなくなり、道路や農地が冠水する被害が発生していました。</p> <p>このため、雨水ポンプ場の建設と雨水幹線の整備、藤の尾溜池の改修を行うこととし、令和元年度は、雨水幹線の整備工事を実施しました。</p> <p>【令和元年度決算額：現年 22,121千円、繰越明許 13,015千円】</p>								
【成果】								
<p>雨水ポンプ場の建設や雨水幹線の整備などにより、馬伏地区の浸水被害軽減を図ることができました。</p> <p>※不用額には、令和2年度への繰越明許費13,515千円を含みます。</p>								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	02	街路事業費
事務事業名	01	都市計画道路整備事業（大坪小学校線）	6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり			
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策	17	道路・交通体系の整備		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 279	
136,499	97,678	45,332	37,800		14,546	38,821		
【主要な事務事業の概要】								
<p>「社会資本整備総合交付金」を活用し、歩車道拡幅を行い、小中学校に通学する児童、生徒などの歩行者に配慮した道路整備を実施しました。</p>								
【成果】								
<p>物件移転補償（下水道管、ガス管）及び、盛土工事を行い、都市計画道路大坪小学校線の整備を推進することができました。</p>								
工事請負費		78,855	本工事 L=228.6m（盛土、舗装）					
補償、補填及び賠償金		3,567	物件移転補償 N=2件（下水道管、ガス管）					
事務費		1,208						
計		83,630						
<p>※不用額には、令和2年度への繰越明許費30,423千円を含みます。</p> <p>※決算額は、人件費14,048千円を含んでいます。</p>								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	03	公園事業費
事務事業名	01	都市公園管理事業			6つの まちづ くり		04	生活の基盤づくり
担当部課		建設農林水産部 都市政策課			施 策		19	都市空間の形成
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
36,620		36,340			15,586	20,754	280	P. 279

【主要な事務事業の概要】

市内には、都市公園37か所及び公園緑地5か所があり、定期的な巡回や遊具の点検、草刈、樹木管理を行うなど、適正な管理に努めました。

【成果】

適正な維持管理を行うことにより、利用者に安全安心な休憩やレクリエーション、緑と触れ合う場を提供することができました。

・賃金	(臨時雇賃金) 国見台、ファミリーパーク、係内 計10名	14,561千円
・需用費	(消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕料・飼料費)	4,674千円
・役務費	(通信運搬費・手数料・自動車損害賠償責任保険料)	402千円
・委託料	(公園管理業務・樹木管理業務・清掃業務)	15,409千円
・使用料・賃借料	(土地借上料・下水道使用料)	612千円
・工事請負費	(国見台公園落石防護柵設置工事、フェンス設置工事)	617千円
・原材料費	(芝生、側溝グレーチング等)	48千円
・公課費	(自動車重量税 2台)	17千円

※財源内訳の「その他」のうち15,400千円は、ふるさと応援基金繰入金。

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費
事務事業名	02	市営住宅管理事業			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 都市政策課			施策	20	住宅施策の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
73,551	68,847			34,743	34,104	4,704	P. 283	

【主要な事務事業の概要】

市営住宅9団地711戸を設置しており、市営住宅の入居申し込み受付及び決定、住宅使用料の算定、住宅使用料等の納付書発送及び収納処理、滞納者への窓口相談や納付指導などを行いました。

また、市営住宅の修繕や施設管理及び改修を行いました。

【成果】

市営住宅の修繕を286件、施設管理を7件、工事を15件を行うなど、市営住宅居住者への安全で安心な住宅の提供に努めました。

主な支出

単位：千円

費 目	事業費	事 業 内 容
修繕料	11,350	市営住宅（9団地）修繕 286件
委託料	6,991	汚水処理施設管理業務委託 樹木管理等業務委託外1件 避難ハッチ点検業務委託外3件
工事請負費	19,125	市営住宅火災報知器取替工事 立花市営住宅水道メーター取替工事外10件 大久保市営住宅火災復旧工事外2件

※決算額は、人件費28,000千円を含んでいます。

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費
事務事業名	03	空家等管理促進事業（社会資本整備総合交付金）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 都市政策課			施策	20	住宅施策の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,270	1,015	466			549	255	P. 285	

【主要な事務事業の概要】

市内に点在する空家等から市民の生活と環境を守り、安全安心に暮らしができるように危険な家屋等である特定空家等の抑制と対策を実施しました。

また、今後、老朽化が進み危険な家屋となる前に所有者等に対して、空家の適正管理の依頼及び指導を行いました。

【成果】

危険な家屋等である特定空家等の除却に係る補助金を交付し、また、空家の適正管理の依頼及び指導を行うことにより、周辺住民の安全を確保することができました。

特定空家等除却事業費補助金 2件 932,000円（432,000円、500,000円）
空家の適正管理の依頼及び指導 延46件

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	02	住宅建設費												
事務事業名	01	市営住宅改修事業（社会資本整備総合交付金）			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり													
担当部課	建設農林水産部 施設営繕課			施 策		20	住宅施策の推進													
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書													
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源															
36,666	36,625	17,497	18,400		728	41	P. 287													
【主要な事務事業の概要】																				
伊万里市公営住宅等長寿命化計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用しながら、老朽化が進んだ市営住宅の改修を実施しました。																				
【成果】																				
大久保市営住宅と楠久第二市営住宅の改修を行うことにより、居住環境の改善と安全性の向上を図ることができました。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>市営住宅</th> <th>事業費</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大久保市営住宅</td> <td>15,348</td> <td>内部改修（12戸） 断熱パネル設置、浴槽及び風呂釜取替え</td> </tr> <tr> <td>楠久第二市営住宅</td> <td>21,277</td> <td>ガス管改修（36戸） 建物内外及び敷地内のガス管布設替え</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36,625</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									市営住宅	事業費	事業内容	大久保市営住宅	15,348	内部改修（12戸） 断熱パネル設置、浴槽及び風呂釜取替え	楠久第二市営住宅	21,277	ガス管改修（36戸） 建物内外及び敷地内のガス管布設替え	計	36,625	
市営住宅	事業費	事業内容																		
大久保市営住宅	15,348	内部改修（12戸） 断熱パネル設置、浴槽及び風呂釜取替え																		
楠久第二市営住宅	21,277	ガス管改修（36戸） 建物内外及び敷地内のガス管布設替え																		
計	36,625																			

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	02	住宅建設費
事務事業名	02	一般住宅耐震改修等促進事業			6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	建設農林水産部 都市政策課			施 策		20	住宅施策の推進	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
75	75	53			22	0	P. 287	
【主要な事務事業の概要】								
市内にある木造一戸建て住宅（昭和56年6月以前建築）の耐震診断に対する補助金を交付するとともに、耐震化の啓発を行いました。								
【成果】								
木造住宅の耐震診断の実施を促進し、所有者の住宅に対する安全性の評価の認識につなげることができました。								
また、広報掲載やホームページによる周知、市職員と佐賀県耐震伝道師（一級・二級木造建築士で耐震講習を受講した者）による戸別訪問を行い、耐震化の必要性や補助事業の啓発をすることができました。								
耐震診断事業費臨時補助金 1件 75,000円（建築図面なし） 戸別訪問 立花台二丁目 50戸								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
事務事業名	01	伊万里・有田消防組合運営負担金			6つのまちづくり	05		住みよい環境づくり
担当部課		総務部 消防調整課			施策	22		防災体制の整備
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
884,741		884,741				884,741	0	P. 287
【主要な事務事業の概要】								
<p>伊万里市及び有田町で構成する伊万里・有田消防組合の運営に要する費用を負担しました。</p> <p>負担割合については、車両更新整備と組合設立後に採用される職員の給与については、前年度の消防費における基準財政需要額の割合となります。</p> <p>なお、広域化以前から在職していた職員分は、それぞれの市町で負担します。</p>								
【成果】								
<p>有田町と共同で運営する伊万里・有田消防組合が実施する取り組みに対し、運営負担金として884,741千円を支出し、消防体制を充実させることができ、そのことにより市民に安全・安心を提供することができました。</p>								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費
事務事業名	01	消防団運営事業			6つのまちづくり	05		住みよい環境づくり
担当部課		総務部 消防調整課			施策	22		防災体制の整備
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
86,079		85,448	3,515		24,718	57,215	631	P. 287
【主要な事務事業の概要】								
<p>大規模複雑化及び多種多様化する災害に対応する非常備消防組織としての役割を果たす消防団が、市民に安全・安心を寄与するための十分な活動ができるよう、消防団員の福利厚生、処遇改善及び装備の充実を図りました。</p>								
【成果】								
<p>消防団員退職報償金掛金、消防補償事務負担金、消防団員報酬、出勤報償金及び消防団運営交付金等を支出し、消防団員の福利厚生、処遇改善を図ることができました。また、災害現場での安全確保のため、年次計画とおり消防団の装備品を充実させ、活動に対する安全をさらに強化することができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員退職報償金掛金 19,584,000円 (退職報奨金を支給するための共済事業掛金) ・佐賀県市町総合事務組合消防補償事務負担金 3,178,520円 (消防団員等の損害補償に関する共同事務処理) ・消防団員報酬 12,641,800円 ・出勤報償金(千円/回 災害出動2千円/回) 4,703,000円 (災害出動17件:延べ682人) ・消防団運営交付金 3,899,000円 ・消防団員防火衣(71着) 4,409,100円 ・その他安全装備品 1,787,562円 (トランシーバー(46台)、拡声器(46個)、オレンジ団ベルト(全団員)、防火手袋(115双)) ・その他(消耗品、修繕料ほか) 35,244,737円 <p style="text-align: right;">計 85,447,719円</p>								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費		
事務事業名	02	消防団車両管理事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり		
担当部課	総務部 消防調整課				施策	22	防災体制の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
9,344	9,258		9,000		258	86	P. 289			
【主要な事務事業の概要】										
消防団活動を充実させるため、老朽化している小型動力ポンプ付積載車及び積載車を年次計画に沿って更新しました。										
【成果】										
小型動力ポンプ付積載車及び積載車をそれぞれ1台ずつ更新し、消防団活動を強化することができました。										
<ul style="list-style-type: none"> ・小型動力ポンプ付積載車 波多津分団第3部 ・積載車 伊万里分団第3部 										

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費		
事務事業名	03	消防団施設整備支援事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり		
担当部課	総務部 消防調整課				施策	22	防災体制の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,508	1,508				1,508	0	P. 291			
【主要な事務事業の概要】										
消防団施設の強化、整備促進を図るため、行政区が行う小型動力ポンプ積載車格納庫・ホース乾燥施設の新設及び補修に要する経費に対し、「伊万里市消防施設整備事業補助金交付要綱」に基づき、補助金を交付しました。										
【成果】										
行政区が負担する消防団施設の新設及び補修に要する経費を補助し、消防団施設を整備強化することができました。										
<ul style="list-style-type: none"> ・木須町木須西区：1,200,000円 伊万里分団第2部 小型動力ポンプ積載車格納庫（新設）及びホース乾燥施設（新設） ・脇田町脇田区：308,000円 伊万里分団第4部 小型動力ポンプ積載車格納庫（トイレ水洗化及び畳替え補修） 										

款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費
事務事業名	01	消防用設備管理事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	総務部 消防調整課				施策	22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,964	6,775				6,775	189	P. 291	
【主要な事務事業の概要】								
消防用設備の強化及び整備促進を図るため、老朽化した防火水槽、消火栓の改修を行いました。また、行政区が行う防火水槽の補修費に対して補助金を交付しました。								
【成果】								
防火水槽、消火栓の改修を行い、また、行政区が行う防火水槽の補修費に対して、「伊万里市消防施設整備事業補助金交付要綱」に基づき、補助金を交付したことで、消防用設備の強化並びに整備促進を展開することができました。								
○消防用設備維持補修費等（有蓋防火水槽改修ほか） 1,209,848円								
○消火栓工事負担金 4,184,780円								
○防火水槽補修費補助金 1,380,000円								
・波多津町木場区（フェンス補修） (289,000円)								
・南波多町大川原区（フェンス補修） (289,000円)								
・東山代町滝川内区（土留め及びフェンス補修） (520,000円)								
・大川内町岩谷区（フェンス補修） (161,000円)								
・二里町中田区（給水設備設置） (121,000円)								
計 6,774,628円								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	02	防災活動事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,092	2,816	1,035			1,781	276	P. 291	
【主要な事務事業の概要】								
伊万里市地域防災計画に基づき、国、県など関係機関との連携を図り、防災体制の充実に取り組みました。								
【成果】								
自然災害対策として、平成24年度から3か年をかけ、すべての行政区において作成した防災マップを活用した各行政区での防災訓練の実施を推進するとともに、熊本地震を経験した実体験を基に避難所運営のあり方やコミュニティ形成の重要性などについて活動をしている吉村 静代氏による講演会を開催することによって、地域の防災力を高めることができました。								
また、原子力災害対策では、障害や病気により速やかに配布場所に受け取りに行くことができない方などに対し、安定ヨウ素剤の事前配布を行うとともに、避難計画の内容や避難所マップを掲載した伊万里市原子力防災のてびきの増刷を行うとともに、佐賀県原子力防災訓練において、嬉野市への住民避難訓練を実施し、関係機関の相互連携強化と住民の原子力防災意識の向上を図ることができました。								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	03	災害応急対策事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	総務部 防災危機管理課			施策		22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 293	
4,358	3,256				3,256	1,102		
【主要な事務事業の概要】								
自然災害の発生を最小限に抑えるため、災害時の対応を行いました。								
【成果】								
令和元年8月豪雨災害において、以下の支払いを行い、災害時の応急対策に取り組むことができました。								
【令和元年8月豪雨に係る支出の内訳】								
①食糧代 79,787円 (17避難所)								
○おにぎり 74個								
○菓子パン 170個								
○カップ麺 86個								
○お茶 324本 等								
②毛布等クリーニング代 86,050円 (11避難所)								
○クリーニング枚数 87枚								
③尿汲み取り費用 19,425円								
○し尿汲み取り 6件								
④オイルフェンス処分費用 3,546円								
⑤消毒液 7,404円								
※決算額は、人件費3,050千円を含んでいます。								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	04	防災行政無線施設管理事業			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	総務部 防災危機管理課			施策		22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 293	
16,398	16,189	16,189			0	209		
【主要な事務事業の概要】								
防災行政無線施設の維持管理を行いました。								
【成果】								
以下の内容に取り組むことで、防災行政無線の適切な維持管理をはじめ、関係するシステム等の運用を行うことができました。								
1. 防災行政無線 保守点検業務委託、戸別受信機設置業務委託								
2. 電気料 防災行政無線施設の中継局1局、再送信局2局、屋外拡声子局178局								
3. ASP利用料 防災行政無線とJアラート、市ホームページ、ケーブルテレビ、緊急速報メール、防災ネット「あんあん」の連携、職員連絡メールシステム等								
4. IP無線利用料 市役所と町（地区）公民館及び滝野小学校間の停電時における連絡用無線 7台								
5. 防災ネット「あんあん」利用料 登録メール								
6. 防災行政無線電波利用料 親局1局、中継局1局、再送信局2局、可搬型局1局 簡易無線電波利用料（市役所と公民館の停電時における連絡用無線 12台）								
7. 公用車車検など								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	02	教育支援センター運営事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 297	
3,757	3,752				3,752	5		
【主要な事務事業の概要】								
<p>不登校児童生徒の問題は、義務教育上重要な課題となっており、これに対応するため、平成7年度から生涯学習センター内に学校適応指導教室「せいら」を開設し、平成19年度からは市内全域での対応を充実させるため旧ポリテクセンター内に1教室（西教室）を増設しました。</p> <p>室長1名（せいら）、指導員2名（せいら、西教室にそれぞれ1名）体制で不登校児童生徒の支援を行いました。</p>								
【成果】								
令和元年度は通級者27名のうち、4名が学校復帰することができました。								
【通級者】 本教室：24人 西教室：3人								
【復学者】 本教室：4人 西教室：0人								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	03	スクールカウンセラー配置事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 299	
2,989	2,946	981			1,965	43		
【主要な事務事業の概要】								
<p>教育相談の専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラー3名を拠点校に配置し、全小学校で巡回相談を行っており、不登校やいじめなど子どもや保護者が抱える悩みについての相談や診断等の適切なカウンセリングを行いました。各学校1日4～8時間、1か月に1～2日程度実施しました。</p>								
【成果】								
<p>カウンセラーの助言を受けたことで学校に登校できるようになったなど、児童や保護者などの抱える問題を改善することができました。</p> <p>○拠点校：伊万里小、大坪小、南波多郷学館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数：459件 ・相談人数：延べ 714人 								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	04	学力向上対策事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策			07	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
550	550				550	0	P. 299			
【主要な事務事業の概要】										
児童生徒の基礎学習の向上を図るため、伊万里市学力向上対策推進委員会に、知能検査や漢字検定作成等の事業委託を行いました。										
【成果】										
児童生徒の個性と能力に応じた基礎学習の定着・向上と教職員の指導力向上を図ることができました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	09	特別支援児童生徒サポート事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策			07	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
49,622	44,361				44,361	5,261	P. 299			
【主要な事務事業の概要】										
学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）、肢体不自由等の特別な支援を必要とする児童生徒が安心して充実した学校生活を送るため、その介助、援助を行う支援員50名を配置して学習・生活・自立を支援しました。										
【成果】										
支援が必要な児童生徒数に応じて支援員を配置し、該当児童生徒の学習や自立支援を行うとともに、その他の児童生徒の学習環境を支援することができました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	15	教科書購入事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策			07	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,162	3,002				3,002	160	P. 301			
【主要な事務事業の概要】										
学習指導要領改正により令和元年度から教科となった中学校道徳の教師用教科書及び指導書を購入するとともに、令和2年4月からの使用に向けて、中学校の国語・数学・社会・理科の4教科のデジタル教科書を購入しました。										
【成果】										
教師用指導書やデジタル教科書等の購入により、学習指導の充実及び学力向上を図ることができました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	17	スクールサポーター配置事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,243		1,916				1,916	327	P. 301
【主要な事務事業の概要】								
<p>問題行動を行う生徒の更なる非行の防止、他生徒への悪影響防止、教師の負担軽減のため、少年非行等に知識を有する専門家として、中学校2校にスクールサポーターを配置しました。</p>								
【成果】								
<p>市内8中学校の中でも特に問題行動事案の多い伊万里中と啓成中（10月から）に各1名配置することで、問題行動等件数の減少を図ることができました。</p>								
			【H29】	【H30】	【R1】			
○問題行動件数			1,002	691	533			

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	18	いじめ問題対策事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
660		471	5			466	189	P. 301
【主要な事務事業の概要】								
<p>平成27年3月の伊万里市いじめの防止等に関する条例制定に伴い、いじめ防止対策を実効的に行うための専門機関として、市に伊万里市いじめ問題対策委員会を、全学校にいじめ対策委員会を設置しました。また、必要に応じいじめ防止等緊急スクールカウンセラーを派遣する等の支援を行いました。</p>								
【成果】								
<p>些細なことでも早い段階から対応を行い、いじめに対して適切な指導をしたことで、解消に向かった事例もありました。また、市いじめ問題対策委員会では、実際にあったいじめの事例を共有するなど、児童生徒が安心して生活し、健やかに成長することができる環境づくりに努めることができました。</p>								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	21	学校運営交付金事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課			施 策			07	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,317	3,300					3,300	17	P. 303		
【主要な事務事業の概要】										
子どもや地域の状況に応じた特色ある学校づくりを推進するとともに、学校現場で発生する様々な課題に対応し、円滑な学校運営を図るため、平成30年度から、伊万里市小中学校校長会に、校長の裁量により用途を決定できる運営交付金を交付しました。										
【成果】										
校長の裁量により、各学校の特性に応じた特色ある学校づくりを推進するとともに、学校現場で発生する様々な課題に迅速に対応することができ、円滑な学校運営を行うことができました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	22	公立幼稚園運営交付金事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 教育総務課			施 策			07	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
115	115					115	0	P. 303		
【主要な事務事業の概要】										
公立幼稚園長の裁量による特色ある幼児教育を推進するとともに、幼稚園で発生する様々な課題に迅速に対応するため、黒川幼稚園に対し、運営交付金を交付しました。										
【成果】										
運営交付金の活用により、子どもや地域の特徴に応じた幼児教育を推進することができ、幼児の豊かな心の醸成と健康な体を育成することができました。										
<ul style="list-style-type: none"> ・親子ダンス教室 2回 ・リズム遊び 10回 ・人形劇観劇 1回 ・老人会との昔遊びの交流 1回 ・未就園児とのふれあい保育の実施 9回 ・家読の推進等 										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費		
事務事業名	01	小学校管理事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 教育総務課					施策	07	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
193,449	185,129			1,883	183,246	8,320	P. 305			
【主要な事務事業の概要】										
<p>小学校14校及び義務教育学校（前期）1校において、児童の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、日常的な施設の維持管理に要する経費と学校運営に必要な用務の person 費や備品等の整備費用として185,129千円を支出しました。</p>										
【成果】										
<p>各学校施設の適正な維持・管理をはじめ、教材備品、図書備品等の購入・充実により、児童の安心・安全の確保と、学習環境の維持に努めることができました。</p>										
<p>※決算額は、人件費23,196千円を含んでいます。</p>										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費		
事務事業名	03 04	小学校施設環境改善事業 小学校施設環境改善事業（繰越明許）				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 教育総務課					施策	07	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
375,707	334,159	80,365	153,700		100,094	41,548	P. 307 P. 308			
【主要な事務事業の概要】										
<p>小学校及び義務教育学校前期課程において、すべての普通教室へのエアコンの設置工事を行いました。また、大川内小学校において、トイレの改修工事を行い、男女のトイレの区分けと洋式化及び乾式化を行いました。</p>										
【成果】										
<p>普通教室（163教室）へのエアコン設置と大川内小学校のトイレ改修により、教育環境の改善を図ることができました。</p>										
<p>エアコンを設置した教室数</p>										
学校名	整備教室数	学校名	整備教室数							
伊万里小学校	23	大川小学校	8							
牧島小学校	5	松浦小学校	8							
大坪小学校	24	二里小学校	11							
立花小学校	22	東山代小学校	16							
大川内小学校	8	滝野小学校	3							
黒川小学校	8	山代東小学校	9							
波多津小学校	7	山代西小学校	5							
南波多郷学館 前期課程	6	計	163							

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	01	小学校遠距離児童通学支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 309	
20,058	17,798	5,199			12,599	2,260		
【主要な事務事業の概要】								
<p>小学校への通学距離4km以上の児童及び学校統合により遠距離通学となった児童に対する通学費補助を行うとともに、黒川小学校及び波多津小学校にスクールバスを、南波多郷学館に通学用タクシーをそれぞれ運行することにより、遠距離通学児童に係る通学費の負担軽減を図りました。</p>								
【成果】								
<p>通学距離4km以上の遠距離通学児童6名への通学費補助並びに学校統合により遠距離通学となった児童51名への通学費補助及び10名へのスクールバスの運行により、通学費の負担軽減を図ることができました。</p>								

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	03	小学校要保護・準要保護児童就学援助事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 309	
19,667	18,074	26			18,048	1,593		
【主要な事務事業の概要】								
<p>経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品費・給食費・修学旅行費等の経費を援助し、経済的負担の軽減を図りました。 また、令和2年度入学者に対し、入学前に新入学学用品費の支給を行いました。 (対象児童数) ・ 要保護児童 24名 ・ 準要保護児童 355名 (内32名は令和2年度入学者)</p>								
【成果】								
<p>就学に係る費用を援助することで、保護者の経済的負担を軽減することができました。</p>								

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	03	教育振興費
事務事業名	03	小学校パソコン管理事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
46,843	46,638			4,700	41,938	205	P. 309	
【主要な事務事業の概要】								
<p>情報化社会に対応する能力を養うために、タブレットパソコンや電子黒板等のICT機器の整備、教職員の校務処理に必要な校務用パソコンの整備を行いました。</p> <p>また、学校図書館を学校ごとに電算化し、蔵書管理システムで管理することで、図書検索機能の充実や貸出業務の効率化による学校図書館の機能充実を図りました。</p>								
【成果】								
<p>ICT整備計画に基づき、タブレットパソコンを導入していない小学校4校（大坪、立花、松浦、東山代）へサーバーとタブレットパソコン66台を導入し、ICT環境の整備を推進することができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
事務事業名	01	中学校管理事業				6つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 教育総務課				施 策	07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
128,461	121,005			369	120,636	7,456	P. 309	
【主要な事務事業の概要】								
<p>中学校7校及び義務教育学校（後期）1校において、生徒の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、日常的な施設の維持管理に要する経費と学校運営に必要な用務の人員費、備品等の整備費用として121,005千円を支出しました。</p>								
【成果】								
<p>各学校施設の適正な維持・管理をはじめ、教材備品、図書備品等の購入・充実により、生徒の安心・安全の確保と、学習環境の維持に努めることができました。</p> <p>※決算額は、人件費55,773千円を含んでいます。</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
事務事業名	03	中学校施設環境改善事業	04	中学校施設環境改善事業（繰越明許）	6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 教育総務課			施策	07	学校教育の推進		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
67,400	59,797	24,684	28,900	6,000	213	7,603	P. 313	
【主要な事務事業の概要】								
伊万里中学校を除く中学校及び義務教育学校後期課程において、すべての普通教室へのエアコンの設置工事を行いました。また、伊万里中学校においては、校舎を改築中であるため、エアコンをレンタルで設置しました。								
【成果】								
普通教室（72教室）へのエアコン設置により、教育環境の改善を図ることができました。								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								
エアコンを設置した教室数								
学校名		整備教室数						
伊万里中学校（レンタル）		20						
啓成中学校		13						
青嶺中学校		7						
南波多郷学館 後期課程		4						
東陵中学校		6						
国見中学校		13						
滝野中学校		2						
山代中学校		7						
計		72						

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	01	中学校遠距離生徒通学支援事業	5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策	07	学校教育の推進		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,207	17,317				17,317	890	P. 313	
【主要な事務事業の概要】								
学校統合により遠距離通学となった生徒に通学費補助を行うとともに、青嶺中学校にスクールバスを運行することにより、遠距離通学生徒に係る通学費の負担軽減を図りました。								
また、自転車で通学する要保護及び準要保護に認定された生徒に安全装備費（ヘルメット代）補助を行い、保護者の経済的負担を軽減しました。								
【成果】								
学校統合により遠距離通学となった生徒3名への通学費補助及び生徒40名へのスクールバス等の運行により、通学費の負担軽減を図ることができました。								
あわせて、生徒18名に安全装備費（ヘルメット代）補助を行い、保護者の経済的負担を軽減することができました。								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	03	中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 313	
21,594	19,576	76			19,500	2,018		
【主要な事務事業の概要】								
<p>経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費・給食費・修学旅行費等の経費を援助し、経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>また、令和2年度入学者に対し、入学前に新入学学用品費の支給を行いました。 (対象生徒数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護生徒 19名 ・準要保護生徒 281名 (内66名は令和2年度入学者) 								
【成果】								
就学に係る費用を援助することで、保護者の経済的負担を軽減することができました。								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	04	中学校パソコン管理事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 313	
28,592	28,517			3,800	24,717	75		
【主要な事務事業の概要】								
<p>情報化社会に対応する能力を養うためにタブレットパソコンや電子黒板等のICT機器の整備、教職員の校務処理に必要な校務用パソコンの整備を行いました。</p> <p>また、学校図書館を学校ごとに電算化し、蔵書管理システムで管理することで、図書検索機能の充実や貸出業務の効率化による学校図書館の機能充実を図りました。</p>								
【成果】								
<p>ICT整備計画に基づき、タブレットパソコンを導入していない中学校等3校（啓成、東陵、山代）へサーバーとタブレットパソコン78台を導入し、ICT環境の整備を推進することができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	06	中学校放課後等補充学習事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課				施策	07	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,217		1,081	547			534	136	P. 313
【主要な事務事業の概要】								
<p>学習内容の定着が十分でない生徒に対して、学習習慣を確立し、基礎学力の定着と学習への意欲づけを図るため、地域の人材を活用し、放課後や長期休業中に補充学習を中学校等6校（伊万里、啓成、東陵、国見、山代、南波多）で実施しました。</p>								
【成果】								
<p>基礎学力の定着による学力の向上と、それに伴う学習意欲の向上を図ることができました。</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	03	学校建設費
事務事業名	01	中学校建設事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 教育総務課				施策	07	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
200,620		200,619	35,785	134,300	30,534	0	1	P. 315
【主要な事務事業の概要】								
<p>伊万里中学校の耐震化に伴う校舎の全面的な改築工事を令和元年度から令和4年度までの4ヵ年の継続事業として発注を行いました。また、伊万里中学校の学校用地として、旧伊万里区検察庁の跡地を購入しました。</p>								
【成果】								
<p>校舎改築工事の一期工事として、進捗率9%を達成することができました。 ※財源内訳の「その他」は、公共施設整備基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
事務事業名	01	公立幼稚園管理運営事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	07	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
32,470	31,941			3,037	28,904	529	P. 315	
【主要な事務事業の概要】								
<p>幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期であり、少子化の時代を迎え、幼児の教育や子育て支援の充実を図るうえで幼稚園の役割は、ますます大きなものになっています。</p> <p>このため、公立幼稚園では、集団生活や自然体験等を取り入れるなど、幼児が身近な人たちとの関わりを深め、愛情や信頼感を育むための教育を進めるとともに、放課後や長期休業中の預かり保育事業に加え、新たに入園児副食費助成を実施するなど、保護者の子育て支援に努めました。</p>								
【成果】								
<p>黒川幼稚園で32名の園児に幼稚園教育を実施し、幼稚園の運営・維持管理の経費として、31,941千円を支出し、教育の推進と子育て支援に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育事業の利用者 30名 ・入園児副食費助成金対象者 15名 <p>※決算額は人件費23,829千円を含んでいます。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	02	カブトガニ保護促進事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	12	文化財の保護	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,594	1,594			1,500	94	0	P. 317	
【主要な事務事業の概要】								
<p>カブトガニの保護活動を充実させるため、その活動の拠点施設である「伊万里湾カブトガニの館」を運営する「牧島のカブトガニとホテルを育てる会」に対し、施設運営費の補助金として1,562千円を支出しました。</p> <p>また、カブトガニ研究調査業務委託として伊万里高等学校に16千円を、伊万里市カブトガニを守る会補助金として16千円をそれぞれ支出しました。</p>								
【成果】								
<p>元年度の伊万里湾カブトガニの館には3,869名の入館者数があり、多くの方にカブトガニの保護活動について理解を得ることができました。</p> <p>元年度のカブトガニ産卵つがい数は600つがいを確認し、カブトガニ保護の基礎データを得ることができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	06	市美術展開催事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	10	文化芸術・スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
60	60				60	0	P. 319			
【主要な事務事業の概要】										
<p>創作意欲に溢れる作品を公募し、絵画、書、写真・工芸の部門別に「伊万里市美術展」を開催しました。</p> <p>○主催：市美術展実行委員会（絵画2人、書5人、写真1人、工芸3人、計11人で組織）、市教育委員会</p> <p>○会場：市民センター 文化ギャラリー</p>										
【成果】										
<p>広く市民に美術鑑賞の機会を提供し、市民参加型の文化芸術の振興を図ることができました。</p> <p>○部門ごとの開催期日、出品数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期（5/15～5/19）：絵画 出品数 47点 ・中期（5/22～5/26）：書 出品数 316点 ・後期（5/29～6/ 2）：写真・工芸 出品数 写真 70点・工芸 46点 <p>○入場者数：延べ約1,480人</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	10	同和教育集会所管理運営事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	11	人権教育と啓発の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,300	4,275	544			3,731	25	P. 321			
【主要な事務事業の概要】										
<p>同和問題解決の拠点施設である同和教育集会所の管理運営を行いました。</p>										
【成果】										
<p>人権啓発交流事業や研修講座を実施し、市民の同和教育水準の向上に努めることができました。</p> <p>施設利用者数 784人</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	12	社会人権・同和教育団体支援事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		11	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 323	
1,440	1,440	480			960	0		

【主要な事務事業の概要】

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の早期解決を図るため、「市人権・同和教育推進協議会」との協働で、地域に密着した各種研修講座を開催しました。

【成果】

次のとおり各種研修講座を開催し、市民の人権意識の向上に努めることができました。

事業名	実施回数	参加者数
指導者育成講座	13	484
地区巡回講座	45	1,218
PTA等研修講座	39	1,866
企業・職場研修講座	31	1,583
住民啓発事業	77	1,907
計	205	7,058

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	13	市民音楽祭開催事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 323	
100	100				100	0		

【主要な事務事業の概要】

市内を中心に活動する団体が一堂に会し、合唱、吹奏楽、バイオリン、箏、ハーモニカなど多彩な演奏や歌を披露する「市民音楽祭」を開催しました。

- 主催：市民音楽祭実行委員会（歌・合唱団体3人、器楽・重奏団体3人、計6人で組織）、市教育委員会
- 期日：12月1日（日）
- 会場：市民センター 文化ホール

【成果】

市民だれもが自由に参加して音楽を楽しむ機会を設けることにより、文化振興を図ることができました。

- 出場団体、出場者数：23団体、343人

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	14	市内遺跡確認調査事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		12	文化財の保護	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
730	729	495			234	1	P. 323	
【主要な事務事業の概要】								
埋蔵文化財は、地域の歴史を正しく理解するための貴重な歴史的財産です。このため、開発事業との調整を図り、埋蔵文化財の保護を円滑に進めるために、公共や民間の開発について調整を行いました。これらに要した経費として国等の補助事業を活用して729千円を支出しました。								
【成果】								
開発事業との調整を行う中で14件の確認調査を実施し、開発の円滑な実施と文化財保護を両立させることができました。								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	20	史跡大川内鍋島窯跡学術調査事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		12	文化財の保護	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,592	1,592	845		700	47	0	P. 325	
【主要な事務事業の概要】								
大川内山にある史跡大川内鍋島窯跡の将来的な保存・整備・活用を図り、地域活性化に資するため、史跡地内の日峯社下窯跡において、国県の補助金を活用し遺構の範囲や性格さらに歴史的変遷を確認する発掘調査を実施しました。								
【成果】								
窯跡の作業通路と物原（失敗品の廃棄場所）を調査した結果、作業通路では複数回の改修痕跡を確認し、物原では堆積状況を確認しました。物原からは初期鍋島の破片や、特異な窯詰方法をした一般向けの青磁香炉なども出土し、整備のための貴重な基礎データを得ることができました。								
また、発掘調査の正確性と調査内容を充実させるため、学識経験者3名を調査指導委員として、延べ2回の調査指導会議を開催し指導を受けました。さらに、現地説明会を1回開催し、発掘調査の成果を公表しました。これらに要した経費として1,592千円を支出しました。								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	21	伊万里未来プランナー養成事業			6つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策		08	生涯学習の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
267		153				153	114	P. 325
【主要な事務事業の概要】								
<p>将来に向けたふるさとづくりの推進とまちづくりの担い手育成のため、市内の高校生を対象に、コミュニケーションのとり方や人のつながりを意識したワークショップ形式の講座を開催しました。</p> <p>○期日：10月19日（土） ○会場：PORTO 3316 IMARI（伊万里まちなか一番館 2F）</p>								
【成果】								
<p>同世代で話し、伊万里で活躍する先輩と交流することで、お互いの思いを共有し、新たな価値観の発見につなげるとともに、「ふるさと伊万里」の価値を再認識し地元について考えるきっかけとすることができました。</p> <p>○参加者：高校生14人</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	02	青少年相談事業			6つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策		09	青少年の健全育成の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,807		1,804				1,804	3	P. 327
【主要な事務事業の概要】								
<p>青少年相談室を設置し、青少年や保護者等からの悩み事の相談に対応しました。</p> <p>○相談業務委託先：青少年なやみ相談つくしの会（教職経験者等7人） ○開設日時：土・日・祝日、年末年始休日を除く、月曜日から金曜日の9:00～17:00</p>								
【成果】								
<p>青少年や保護者等が抱える悩みに対して、相談者が気軽に来所または電話により相談できる体制・環境を整え、青少年センターの相談機能を充実させることができました。</p> <p>○年間相談件数：46件</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	03	青少年育成市民会議支援事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 327	
433	433				433	0		
<p>【主要な事務事業の概要】 次代を担う青少年の健全育成を図るために組織された「伊万里市青少年育成市民会議」に対して、補助金を交付しました。</p> <p>【成果】 各町青少年育成町民会議や関係団体の取り組み支援や組織強化を行うとともに、関係団体と連携してキャンプ等各種事業を実施し、自然体験活動等を通して青少年の自立心や活力、協調性を培うことができました。</p> <p>○伊万里サマーキャンプ：7/26～7/31（5泊6日）沖縄県（本島、渡嘉敷島） 参加者…小学5・6年生15人、中学生5人、 サブリーダー(高校生)1人、指導者8人 計29人</p> <p>○チャレンジキャンプ：8/23～8/26（3泊4日）山代町久原（黒田代野営場） 参加者…小学4～6年生 9人、指導者等 約30人</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	04	放課後子ども教室開催事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 327	
586	508	312			196	78		
<p>【主要な事務事業の概要】 地域住民の協力・参画を得て様々な学習や体験、交流の機会を提供する「放課後子ども教室」を開催しました。</p> <p>【成果】 子どもたちの社会性、自主性、創造性を育むとともに、地域社会の教育力の向上を図り、子どもたちが安心して過ごせる環境（居場所）づくりを推進することができました。</p> <p>○実施教室数等：7公民館8教室 ○参加子ども人数：述べ1,406人</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	02	伊万里塾開催事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
185	123					123	62	P. 329
【主要な事務事業の概要】								
<p>市内の成人を対象に、郷土について学ぶ「伊万里学」をはじめ様々な学習の場として、中央公民館において「さわやか講座」を開催しました。</p> <p>また、将来の地域づくりの担い手育成のため、市内の小学3年生から中学生までを対象に、郷土の歴史や文化を学び実践活動につなげる「子ども伊万里塾」（子ども観光ガイド育成講座）を開催しました。</p>								
【成果】								
<p>様々な学習や実践活動を通して、教養資質を向上させるとともに、郷土愛を高め、豊かでたくましい心を育み、地域社会の教育力の向上を図ることができました。</p> <p>○開催時期・回数、受講者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さわやか講座 7月～2月 7回、72人 ・子ども伊万里塾（子ども観光ガイド育成講座） 8月～11月 10回、9人（小学生のみ） 								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	04	大坪保育園・公民館複合施設整備事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	市民生活部 まちづくり課			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
9,271	9,271			8,300	971	0	0	P. 331
【主要な事務事業の概要】								
<p>大坪保育園及び大坪コミュニティセンターの老朽化に伴い、国の公共施設等適正管理推進事業債を活用した複合施設整備を行うに当たり、平成30年度に実施した基本設計に基づき、実施設計を行うとともに、建設予定地の地質調査を行いました。</p> <p>なお、保育園部分とコミュニティセンター部分を含んでいるため、予算は民生費と教育費で按分しました。（面積按分）</p> <p>実施設計業務委託料 16,940,000円（うち、民生費8,702,000円、教育費8,238,000円） 地質調査業務委託料 2,106,500円（うち、民生費1,083,000円、教育費1,023,500円）</p>								
【成果】								
<p>保育園、コミュニティセンター、大坪町との協議を重ね、要望事項等を実施設計に反映させ、建設の見通しをつけることができました。</p> <p>地質調査においては、建設に要する基礎の深度等を確定させることができました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	01	図書館管理運営事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 331	
105,495	104,107			192	103,915	1,388		
【主要な事務事業の概要】								
生涯学習の拠点となる市民図書館の維持管理及び運営を行いました。また、2台の自動車図書館「ぶっくん」を管理し、毎週4コースずつ巡回を行いました。								
【成果】								
施設利用として、展示コーナー等の利用日数は252日間、図書館が主催した講演会などの参加者数は3,223人、市民が主体となって行った会議や研修会、講演会などの参加者数は7,878人でした。								
また、プロジェクターを使用して「名画上映会（6作品）」を開催し、82人が参加しました。								
施設の維持管理をはじめ、イベント等の図書館サービスの展開により、市民の学習機会の確保と読書活動の推進に努めることができました。								
※決算額には人件費46,577千円を含んでいます。								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	02	図書館資料収集事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 333	
18,000	17,996			17,900	96	4		
【主要な事務事業の概要】								
市民が図書館の資料によって課題を解決することができるように、幅広い資料を収集し、市民に提供することで、図書館資料や調べ学習の充実を図りました。								
【成果】								
図書館の資料を提供することで、市民の読書意欲が高まり、レファレンスサービス（本による調査・相談業務）などを活用して、自分の課題を解決しようとする市民が増えてきました。								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								
令和元年度		利用人数：87,635人、貸出点数：421,518点 レファレンス：14,632件、予約件数：9,776件						

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	03	ブックスタート事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
299	299			299	0	0	P. 333	
【主要な事務事業の概要】								
<p>毎月3ヶ月児健診を受けた赤ちゃんとその保護者が、絵本を介した親子のコミュニケーションを持つきっかけになるよう、読み語りの実演を行い、絵本とアドバイスブックを1冊ずつ渡しました。</p>								
【成果】								
<p>3ヶ月児健診の後に12回実施して、394人の参加がありました。絵本を渡すことで、保護者と赤ちゃんとのコミュニケーションづくりを支援しました。また、家読の第一歩として、家族で読書に親しむきっかけ作りとなりました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	04	家読推進事業				6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
272	189				189	83	P. 333	
【主要な事務事業の概要】								
<p>家族で本を読んで語り合い、絆を深めるために市では「家読（うちどく）」に取り組んでいますが、その一環として、子どもの読書活動を啓発するための講演会を開催しました。</p> <p>また、子ども達に自ら学ぶ力をつけさせるために、「伊万里市民図書館・学校図書館を使った調べる学習コンクール」を開催して、優秀な作品を表彰しました。</p>								
【成果】								
<p>市民の家読に対する意識が上がり、読書から調べ学習へと発展する幅広い学びを多くの市民が実践しました。</p> <p>講演会を身近に感じてもらえるよう地域に出向いて実施したところ、会場の伊万里公民館には40人の参加があり、家読の意義や読書の楽しみ方を伝えることができました。</p> <p>また、図書館を使った調べる学習コンクールでは入賞作品を表彰し、最優秀賞の2点を全国コンクールへ推薦しました。その結果、1名が優秀賞（県内で初受賞）に、もう1名が佳作に入選しました。</p>								
<p>第4回 伊万里市民図書館・学校図書館を使った調べる学習コンクール 応募：83点、表彰：14点</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費
事務事業名	01	歴史民俗資料館管理運営事業			6つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	12		文化財の保護
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,741		2,542			2,508	34	199	P. 333
【主要な事務事業の概要】								
<p>歴史民俗資料館では、伊万里市の歴史や文化、自然を紹介する常設展を行うと共に、企画展として「伊万里のいきもの展」を開催し、「11代齋藤用之助」のコーナー展示を行いました。</p> <p>①「伊万里のいきもの展」 8月 1日～8月31日 ②「11代齋藤用之助」コーナー展示 1月15日～1月26日</p> <p>このための施設の管理運営に要する経費として2,542千円を支出しました。</p>								
【成果】								
<p>令和元年度入館者数は2,304人を数え、伊万里市民を中心に郷土に対する理解を深めることができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」のうち2,500千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費
事務事業名	02	陶器商家資料館管理運営事業			6つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	12		文化財の保護
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,368		1,364			1,300	64	4	P. 335
【主要な事務事業の概要】								
<p>陶器商家資料館では、市重要文化財の旧犬塚家住宅である建物の公開と併せて「古伊万里」などの古陶磁器や商家に関する文書や調度品などの展示を行いました。</p>								
【成果】								
<p>令和元年度入館者数は2,751人を数え、市内外からの来訪者へ、本市のやきもの文化や商人文化に関する理解を深め、市街地観光に貢献しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費
事務事業名	03	鍋島ギャラリー管理運営事業	6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 生涯学習課		施策	12	文化財の保護			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,435	3,389			3,290	99	46	P. 335	
【主要な事務事業の概要】								
伊万里・鍋島ギャラリーでは、市内外からの来訪者へ、鍋島焼や古伊万里の歴史や伝統文化に対する理解を深めるとともに観光にも活用するため、所蔵する優品の常設企画展を開催しました。								
①「鍋島焼の美と輸出古伊万里の美展」 2月9日～6月2日 ②「宴のうつわ 大皿と組み皿の美展」 6月15日～11月10日 ③「鍋島焼 徳川将軍家が愛したうつわたち展」 11月16日～1月13日 ④「宝玉の鍋島、黄金の古伊万里 色鍋島、金欄手古伊万里展」 2月8日～								
※上記4企画展で市所蔵の鍋島焼や古伊万里など延べ161件250点を展示								
この他に、大川内山の秋の窯元市に協賛して、伊万里・有田焼伝統産業会館においても本市が所蔵する古陶磁器を広く一般に展示公開しました。								
【成果】								
令和元年度入館者数は2,293人を数え、市内外からの来訪者へ、鍋島焼や古伊万里の歴史や伝統文化に対する理解を深めることや、市街地観光に貢献しました。 ※財源内訳の「その他」のうち2,900千円は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	01	保健体育総務事業	6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 スポーツ課		施策	10	文化芸術・スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,337	4,118				4,118	219	P. 335	
【主要な事務事業の概要】								
市民のスポーツ推進を図るためのスポーツ推進委員を配置するとともに、各町でのニュースポーツ講習会を支援する体力増進指導員を配置し、市民の更なるスポーツへの関心や参加意欲の高揚を図りました。								
また、本市のスポーツの推進に関する重要事項について調査審議していただくため、伊万里市スポーツ推進審議会を設置しています。								
【成果】								
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員 毎月の研修会の開催や全国及び九州規模の研究大会等への参加を行い、各種スポーツへの見識を深めるとともに、指導技術の向上に努めることができました。 ・体力増進指導員 出前講座を利用したニュースポーツ講座を14回（延べ216名参加）行うことができました。 ・伊万里市スポーツ推進審議会 3月18日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、やむを得ず令和2年度へ延期しました。 								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	02	ニュースポーツ大会開催事業			6つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 スポーツ課			施策		10	文化芸術・スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
80		74				74	6	P. 337

【主要な事務事業の概要】

市民が気軽にスポーツを楽しみ、心身の健康を維持する機会を創出するため、市民グラウンド・ゴルフ大会などの各種大会を開催しました。

【成果】

スポーツの楽しさや仲間意識の醸成など、生涯スポーツを推進することができました。

大会名	参加チーム数等	参加者数
第22回市民グラウンド・ゴルフ大会	70チーム	463
第13回市民ソフトバレーボール大会	22チーム	98
第32回市長杯争奪市民ゲートボール大会	18チーム	110
教育長杯第10回小学生スポーツ・チャレンジ・ゲーム	4校	91
伊万里スポーツデイ (第9回市民ペタンク大会)	10チーム	35
(第1回市民アジャタ大会)	4チーム	31
(第20回伊万里っ子・キッズスポーツフェスティバル)		77

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	03	競技スポーツ大会開催事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 スポーツ課				施策	10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 337	
465	446				446	19		

【主要な事務事業の概要】

各競技団体と連携し、小・中・高校の野球大会や、国見台陸上競技選手権大会など各種スポーツ大会を開催しました。

【成果】

各種大会の開催により、競技人口の拡大と競技力の向上を図ることができました。

大会名	参加チーム数等	優勝チーム
第47回市民軟式野球選手権大会	14チーム	大川ダイヤモンドズ
第42回市長旗争奪高等学校野球大会	春季 5校 秋季 4校	春季：有田工業高等学校 秋季：敬徳高等学校
第46回市民早朝ソフトボール大会	一部 8チーム 二部 21チーム	一部：立花クラブ 二部：木須東
第55回国見台陸上競技選手権大会	延べ3,216名	
市長旗争奪第41回中学生野球大会	8校	西有田中学校
市長旗争奪第46回少年野球大会	11チーム	大川少年野球部
第42回市長旗争奪 ママさんナイターバレーボール大会	一部 5チーム 二部 6チーム	一部：黒川ママ 二部：大坪

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	04	市内一周駅伝競走大会開催事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 スポーツ課				施策	10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 337	
254	245				245	9		

【主要な事務事業の概要】

11月24日に、市内一周（全12区間60.3km）をコースとする「第66回市内一周駅伝競走大会」を開催しました。

【成果】

各町におけるスポーツの普及、振興はもとより市内の長距離選手の発掘、確保を図ることができました。

優勝：黒川町 準優勝：大坪地区 第3位：立花地区 躍進賞：波多津町

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	05	競技スポーツ全国大会等出場支援事業			6つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 スポーツ課			施策		10	文化芸術・スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,880		1,481				1,481	399	P. 337

【主要な事務事業の概要】

競技スポーツの全国・九州レベルの大会に出場した団体・個人（32件142名）に対し、出場に要した経費を助成しました。

【成果】

全国・九州規模の大会への参加を促進させ、競技力の向上を図ることができました。

助成を行った大会		開催地	件数	人数
全国大会（13大会）			19	70
1	第39回全国少年柔道大会	東京都	1	8
2	第19回全日本少年少女空手道選手権大会	東京都	1	2
3	第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会	東京都	5	10
4	第50回記念全国ママさんバレーボール大会	奈良県	1	11
5	日本スポーツマスターズ2019ソフトボール	岐阜県	1	19
6	第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会	神奈川県	2	4
7	2019年全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビ）	兵庫県	2	4
8	JOCジュニアオリンピックカップ全日本卓球選手権大会（カデット）	山口県	1	2
9	JLTFクレストレディーステニスbyカーブス2019	大阪府	1	2
10	2019年度日本シニアゴルフ選手権競技	兵庫県	1	1
11	2019年度第22回日本知的障害者選手権水泳競技大会	神奈川県	1	2
12	第36回全日本総合エアロビック選手権大会	東京都	1	2
13	第22回JOCジュニアオリンピックカップ（スポーツクライミング）	富山県	1	3
九州大会（7大会）			13	72
1	第6回全九州少年少女空手道選手権大会	鹿児島県	1	2
2	第23回全九州卓球選手権大会（小学生の部）	沖縄県	1	2
3	第7回九州地区U-12サッカーフェスティバルin宮崎	宮崎県	1	16
4	第39回九州ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会	長崎県	1	20
5	第24回全九州卓球選手権大会（小学生の部）	鹿児島県	7	17
6	第31回全九州シニアソフトボール大会	熊本県	1	13
7	2020九州選抜ジュニアダブルス選手権大会（テニス）	沖縄県	1	2

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費		
事務事業名	06	ウォーキング大会開催事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 スポーツ課				施策	10	文化芸術・スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
300	300				300	0	P. 339			
【主要な事務事業の概要】										
11月23日に「魅力あふれる夢のまち 伊万里ウォーク2019」を開催しました。										
【成果】										
市内外から539名に参加いただき、市民が気軽に参加できる健康づくりの場を創出するとともに、市外の方に本市の魅力発信を行うことができました。										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費		
事務事業名	07	スポーツ団体支援事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 スポーツ課				施策	10	文化芸術・スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,764	2,764				2,764	0	P. 339			
【主要な事務事業の概要】										
市体育協会、各町体育（スポーツ）協会、市スポーツ少年団に対し、その活動に要する経費を支援しました。										
【成果】										
子どもから大人までスポーツに親しむ環境づくりを推進することができました。										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費		
事務事業名	08	県民体育大会出場支援事業	6つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 スポーツ課				施策	10	文化芸術・スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,116	1,116				1,116	0	P. 339			
【主要な事務事業の概要】										
10月19日、20日に鳥栖市・三神地区を中心に開催された「第72回県民スポーツ大会」に出場する選手、チームに旅費等の出場経費を支援するため、補助金を交付しました。										
【成果】										
県民スポーツ大会への参加を促進させ、伊万里市チームの活躍に貢献することができました。										
優勝：佐賀市 準優勝：唐津市 第3位：小城市 第4位：伊万里市										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	09	スポーツ合宿誘致事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 スポーツ課			施策		10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,017	3,017			3,000	17	0	P. 339	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市内の体育施設を使用し、かつ市内の宿泊施設に宿泊して行う高校から大学までのスポーツ団体の合宿に対し、宿泊費を助成しました。</p> <p>助成要件：2泊以上の宿泊で、延べ宿泊者数が20人以上の場合 助成内容：1名あたり1,500円/泊（1団体上限150,000円）</p>								
【成果】								
<p>高校生の陸上合宿「伊万里アスリート・アカデミー」において、31団体延べ2,072人を誘致し、競技力の向上並びに市外の方へ伊万里の魅力発信を図ることができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	10	ハーフマラソン大会開催事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 スポーツ課			施策		10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,000	2,000			2,000	0	0	P. 339	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市制施行60周年を記念して平成27年から開催している「伊万里ハーフマラソン」を、日本陸連公認コースにより開催しました。</p>								
【成果】								
<p>6回目となる2020年大会に、全国各地から3,837人のエントリーがあり、競技力の向上並びに市外の方へ伊万里の魅力発信を図ることができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	11	スポーツ大会開催支援事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 スポーツ課			施策		10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
529	528				528	1	P. 339	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市民への「見るスポーツ」の場づくりと本市のスポーツ水準の向上を図るとともに、地域経済の活性化を図るため、市内で開催されるスポーツ大会に対し、大会運営費を助成しました。</p> <p>助成要件：全国又は九州を統括する競技団体が主催又は主管する全国・九州規模の大会 助成率：市内宿泊が延べ200人以上の大会 3分の2 (限度額 500,000円) 市内宿泊が延べ200人未満の大会 2分の1 (限度額 500,000円)</p>								
【成果】								
<p>「令和元年度国民体育大会第39回九州ブロック大会ホッケー競技」と「令和元年度全九州高等学校選抜ホッケー大会」に助成を行い、競技力の向上並びに市外の方へ伊万里の魅力発信を図ることができました。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	12	ドリームベースボール開催事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 スポーツ課			施策		10	文化芸術・スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
900	885			800	85	15	P. 339	
【主要な事務事業の概要】								
<p>市民にスポーツを通して夢や感動を与えるとともに、競技力の向上に繋げるため、日本プロ野球OBクラブの20名を招き、「ドリーム・ベースボール in 伊万里」を開催しました。</p> <p>期日 令和元年9月23日 (月・祝) 会場 国見台野球場</p>								
【成果】								
<p>市内外から4,330人の来場があり、伊万里の魅力発信を図ることができました。 また、市内や近隣市町の小中学校の野球チームを招待した野球教室を開催し、競技力の向上を図ることができました。 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費		
事務事業名	01	体育施設管理運営事業			6つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 スポーツ課			施 策		10	文化芸術・スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
40,728	38,942				7,858	31,084	1,786	P. 339		
【主要な事務事業の概要】										
本市スポーツ施設の核となる国見台運動公園内の体育施設をはじめ、市内各地の運動広場、体育館、全天候型ゲートボール場、夜間照明施設の維持管理並びに運営を行いました。										
【成果】										
国見台武道館の照明改修や国見台プールろ過装置集塵槽の取替などの維持補修を行い、利用者が使いやすい環境づくりに努めることができました。										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費		
事務事業名	02 03	散弾銃射撃場環境調査事業 散弾銃射撃場環境調査事業（繰越明許）			6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり			
担当部課	教育委員会 スポーツ課			施 策		21	生活環境の保全			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
16,629	11,284				11,200	84	5,345	P. 341		
【主要な事務事業の概要】										
「伊万里市散弾銃射撃場環境対策検討委員会」で策定されたアクションプランに基づく鉛問題の対策として、散弾銃射撃場内および場外の水質（表流水・地下水）調査を継続して行うとともに、鉛を含む土壌処理に係る最適な工法、手順・工程等の検討、大型沈砂池の建設を予定している隣接民有地の購入を行うなど、鉛問題解決に向けた取り組みを進めました。										
【成果】										
アクションプランに基づく取り組みを順調に実施することができました。										
※令和元年度決算額：現年 5,406千円、繰越明許 5,878千円 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費
事務事業名	01	学校給食センター管理運営事業			6つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	07		学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
179,897		176,792				176,792	3,105	P. 341
【主要な事務事業の概要】								
<p>給食を安定的に提供するため、施設や設備を適正に管理し、調理に必要な消耗品や光熱水費などの経費を支出しました。</p> <p>また、調理業務、廃棄物の処理及び滝野小中学校への配送業務などは委託により実施し、この事業で支出しました。</p>								
【成果】								
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校もあり、給食提供日数は180日となりました。1日当たりの提供食数は約5,300食となりました。</p> <p>食育としては、毎月の献立表と併せて配付する給食だよりなどに、食事の作法や食材、料理の情報などを掲載し、学校給食運営委員会、学校、保護者と協力して進めました。</p> <p>また、給食センターでの社会科見学の受入れは、7校396名となりました。</p> <p>※決算額は、人件費17,906千円を含む。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費
事務事業名	02	学校給食センターPFI事業			6つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	07		学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
171,208		171,206				171,206	2	P. 343
【主要な事務事業の概要】								
<p>PFI方式により整備した給食センターの維持管理及び配送業務（滝野小中学校除く）について、契約に基づき実施しました。</p>								
【成果】								
<p>施設の定期的な点検に基づき、適正に維持管理を行うことができました。</p> <p>また、運送業務は効率的かつ安全に実施することができました。</p>								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	01	農業用施設災害復旧費															
事務事業名	02	農業用施設災害復旧事業（補助、現年）	04	農業用施設災害復旧事業（補助、繰越明許）	6つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり																
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施策	22	防災体制の整備																
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書																
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 345																
129,492	70,911	65,193	1,500	3,792	426	58,581																	
【主要な事務事業の概要】																							
平成30年度と令和元年度の豪雨により被災した農業用施設の復旧を図りました。																							
【成果】																							
国の農業用施設災害復旧事業に該当したH30災30件（全体38件）とR元年災19件（すべて繰越）について事業を行い、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図ることができました。																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>事業費</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>66,813,432</td> <td>H30災（30件分）58,853,432 R元年災7,960,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,465,000</td> <td>測量設計業務委託</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>633,000</td> <td>消耗品費、燃料費、通信運搬費、複写機使用料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>70,911,432</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									工種	事業費	事業内容	工事請負費	66,813,432	H30災（30件分）58,853,432 R元年災7,960,000	委託料	3,465,000	測量設計業務委託	事務費	633,000	消耗品費、燃料費、通信運搬費、複写機使用料	計	70,911,432	
工種	事業費	事業内容																					
工事請負費	66,813,432	H30災（30件分）58,853,432 R元年災7,960,000																					
委託料	3,465,000	測量設計業務委託																					
事務費	633,000	消耗品費、燃料費、通信運搬費、複写機使用料																					
計	70,911,432																						
※不用額には、令和2年度への繰越額50,293千円を含んでいます。																							
<ul style="list-style-type: none"> ・ H30災補助率（負担率）国96.6%、市1.7%、地元1.7% ・ R元年災補助率（負担率）国97.7%、市1.15%、地元1.15% 																							

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	02	林道災害復旧費
事務事業名	01	林道災害復旧事業（補助）	02	林道災害復旧事業（補助、繰越明許）	6つのまちづくり	05	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課				施策	22	防災体制の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 345	
23,912	18,721	6,727	2,700		9,294	5,191	P. 346	
【主要な事務事業の概要】								
令和元年8月の豪雨により被災した林道1路線の地すべり調査・解析業務を行いました。 平成30年7月の梅雨前線豪雨により被災した林道1路線の復旧工事を行いました。								
【成果】								
（令和元年）地すべり調査・解析の結果をもとに復旧工法の選定を行い、査定設計書を作成することができました。								
委託費 林道大川眉山線地すべり調査・解析業務委託 外2件 8,684千円								
事務費 138千円								
（平成30年）林業従事者等を含む市民が、安全に林道を利用することができるようになりました。								
工事名 林道大川眉山線災害復旧工事 9,749千円								
事務費 150千円								
※不用額には令和2年度への繰越明許費4,159千円を含んでいます。								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	03	農地災害復旧費
事務事業名	01	農地災害復旧事業（補助、現年）	6つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり			
	02	農地災害復旧事業（補助、繰越明許）						
担当部課	建設農林水産部 農山漁村整備課			施策	22	防災体制の整備		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 347	
47,865	22,175	20,319	600	2,612	1,356	25,690		

【主要な事務事業の概要】

平成30年7月、令和元年8月の豪雨により被災した農地の復旧を図りました。

【成果】

国の農地災害復旧事業に該当したH30災16件（全体21件）とR元年災16件（すべて繰越）について事業を行い、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図ることができました。

工種	事業費	事業内容
工事請負費	21,684,181	H30災（16件）
事務費	491,000	消耗品費、燃料費、通信運搬費、使用料及び賃借料等
計	22,175,181	

※不用額には、令和2年度への繰越額24,577千円を含んでいます。

- ・H30災補助率（負担率）国92.0%、市4.0%、地元4.0%
- ・R元年災補助率（負担率）国93.7%、市3.15%、地元3.15%

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	01	土木施設災害復旧事業（単独、現年）	6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり			
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策	22	防災体制の整備		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 347	
33,806	8,321		3,100		5,221	25,485		

【主要な事務事業の概要】

令和元年8月豪雨により被災した公共土木施設のうち、国庫補助対象とならない小規模な災害復旧工事を国庫補助事業に準じて実施しました。
未完了の58箇所（河川36箇所、道路22箇所）は、繰越で復旧を行います。

【成果】

被災した公共土木施設62箇所のうち、4箇所（河川4箇所）の復旧工事を実施し、機能回復することができました。

※不用額には、令和2年度への繰越額25,398千円を含んでいます。

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費		
事務事業名	02	急傾斜地整備事業				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり		
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		22	防災体制の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
9,132	9,131	4,531	2,300	2,390	90	1	P. 349			
【主要な事務事業の概要】										
整備要望があった急傾斜地崩壊危険区域内の斜面崩壊の危険性が高い地区を県の補助による急傾斜地整備事業を活用し、崩壊防止工事を行い家屋の保全を行いました。										
【成果】										
申請があった2地区で対象家屋を保全する崩壊防止工事を実施し、事業を推進しました。										
(事業内容)										
1) 村分4地区(松浦町村分) 延長 L=15.0m 張コンクリート										
2) 大里2地区(二里町大里) 延長 L=7.5m 張コンクリート										

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費		
事務事業名	03	土木施設災害復旧事業 (補助、現年)				6つのまちづくり	05	住みよい環境づくり		
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施策		22	防災体制の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
124,919	69,875	45,019	29,200		4,344	55,044	P. 349			
【主要な事務事業の概要】										
令和元年8月豪雨により被災した公共土木施設について、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき機能回復を行い、施設の保全と利用者の安全を確保しました。 未完了の12箇所(河川11箇所、道路1箇所)は、繰越で復旧を行います。										
【成果】										
被災した公共土木施設24箇所のうち、12箇所(河川8箇所、道路4箇所)の復旧工事を実施し、機能回復することができました。										
※不用額には、令和2年度への繰越額55,044千円を含んでいます。										

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	04	土木施設災害復旧事業 (単独、繰越明許)			6つの まちづ くり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施 策		22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,651	13,475		13,400		75	176	P. 349	
【主要な事務事業の概要】								
平成30年7月豪雨により被災した公共土木施設のうち、国庫補助対象とならない小規模な災害復旧工事を国庫補助事業に準じて実施しました。								
【成果】								
平成30年度に被災した公共土木施設68箇所のうち、繰越を行った29箇所（河川14箇所、道路15箇所）の復旧工事を実施し、機能回復することができました。								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	05	急傾斜地整備事業 (繰越明許)			6つの まちづ くり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施 策		22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
24,706	21,348	10,674	2,000	8,556	118	3,358	P. 349	
【主要な事務事業の概要】								
整備要望があった急傾斜地崩壊危険区域内の斜面崩壊の危険性が高い地区を県の補助による急傾斜地整備事業を活用し、崩壊防止工事を行い家屋の保全を行いました。								
【成果】								
平成30年度から繰越した9地区で対象家屋を保全する崩壊防止工事を実施し、事業を推進しました。								
(事業内容)								
1) 古子1地区 (二里町古子)		延長 L=5.0m		コンクリートブロック積				
2) 地北地区 (大坪町祇園町)		延長 L=13.1m		簡易法枠				
3) 馬蛤潟地区 (波多津町馬蛤潟)		延長 L=5.0m		植生マット				
4) 府招下第一地区 (南波多町府招下)		延長 L=5.0m		かごマット				
5) 陣内1地区 (脇田町陣内)		延長 L=21.0m		吹付枠工				
6) 塩屋地区 (黒川町塩屋)		延長 L=10.0m		植生マット				
7) 浦川内地区 (東山代町浦川内)		延長 L=5.0m		かごマット				
8) 藤の川内地区 (松浦町藤川内)		延長 L=4.0m		ふとんかご				
9) 大久保2地区 (東山代町大久保)		延長 L=7.0m		植生マット				

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	03	土木施設災害復旧事業 (補助、繰越明許)			6つの まちづ くり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	建設農林水産部 道路河川課			施 策		22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 349	
56,790	51,820	33,256	16,900		1,664	4,970		
【主要な事務事業の概要】								
平成30年7月豪雨により被災した公共土木施設について、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき機能回復を行い、施設の保全と利用者の安全を確保しました。								
【成果】								
平成30年度に被災した公共土木施設36箇所のうち、繰越を行った17箇所（河川12箇所、道路5箇所）の復旧工事を実施し、機能回復することができました。								

款	11	災害復旧費	項	03	一般廃棄物処理施設災害復旧費	目	01	一般廃棄物処理施設災害復旧費
事務事業名	01	一般廃棄物処理施設災害復旧事業 (補助、繰越明許)			6つの まちづ くり	05	住みよい環境づくり	
担当部課	市民生活部 環境課			施 策		22	防災体制の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 351	
44,425	41,106	37,083	3,900		123	3,319		
【主要な事務事業の概要】								
平成30年7月豪雨により環境センターの法面が崩壊したため、災害復旧工事を行いました。								
【成果】								
国庫補助事業を活用し災害復旧工事を行い、環境センターの安全を確保することができました。								
○H30年度事業								
・ 測量設計委託料 5,076,000 円 ①								
・ 応急工事費 583,200 円 ②								
・ 復旧工事費 23,000,000 円 ③ ※工期 H31. 2. 26～R2. 1. 31								
合 計 28,659,200 円								
○R元年度事業（繰越明許）								
・ 復旧工事費 41,106,020 円 ③ ※工期 H31. 2. 26～R2. 1. 31								
合 計 41,106,020 円								
○全体事業費								
・ ①+②事業費 5,659,200 円								
・ ③事業費 64,106,020 円								
合 計 69,765,220 円								
○工事内容								
・ 簡易法砕吹付工 364㎡								
・ 鉄筋挿入工 158本								
・ アンカー工 24基								
・ 横ボーリング工 6本								
○全体決算額（H30～R元）								
決算額 (千円)		財 源 内 訳						
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
69,765		41,571	28,100		94			

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	01	水道公営企業費
事務事業名	01	水道事業繰出金				6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり
担当部課	総合政策部 財政課				施策	18	上下水道の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
112,707	112,707		12,300		100,407	0	P. 353	
【主要な事務事業の概要】								
令和元年度は、上水道の整備に対して、企業債償還利子補助金及び企業債償還元金出資金のほか、管路耐震化事業等に係る出資金の繰出しを行いました。								
(繰出金の内訳)								
・負担金、補助及び交付金 45,002千円								
・投資及び出資金 67,705千円								
計 112,707千円								
【成果】								
水道事業会計への繰出しにより、公営企業の健全経営に資することができました。								

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	02	工業用水道公営企業費
事務事業名	01	工業用水道事業繰出金				6つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	総合政策部 財政課				施策	14	商工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
516,056	515,340				515,340	716	P. 353	
【主要な事務事業の概要】								
令和元年度は、工業用水道の整備に対して、第2工業用水道事業、第3工業用水道事業及び第4工業用水道事業に係る企業債償還利子補助金、企業債償還元金出資金等の繰出しを行いました。								
(繰出金の内訳)								
・負担金、補助及び交付金 110,409千円								
・投資及び出資金 404,931千円								
計 515,340千円								
【成果】								
工業用水道事業会計への繰出しにより、公営企業の健全経営に資することができました。								

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	03	下水道公営企業費
事務事業名	01	下水道事業繰出金			6つの まちづ くり	04	生活の基盤づくり	
担当部課	総合政策部 財政課				施 策	18	上下水道の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
958,943	958,943				958,943	0	P. 353	

【主要な事務事業の概要】

令和元年度は、下水道の整備に対して、企業債償還利子補助金及び企業債償還元金出資金のほか、分流式下水道に要する経費等に係る補助金の繰出しを行いました。

(繰出金の内訳)

- ・負担金、補助及び交付金 289,534千円
- ・投資及び出資金 669,409千円
- 計 958,943千円

【成果】

下水道事業会計への繰出しにより、公営企業の健全経営に資することができました。

会計名	国民健康保険特別会計	6つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民生活部 市民課 健康福祉部 健康づくり課 総務部 税務課	施 策	07	医療体制の充実

【主要な事務事業の概要】

国民健康保険は、地域住民の健康と福祉を保障する地域保険として、国民皆保険体制を支える大きな柱となっており、伊万里市国民健康保険においても、市民の「健康で豊かな毎日」を支えるために、必要な医療サービスを提供しながら保健事業の推進を図るとともに、保険税の収納率向上やレセプト点検、第三者求償事務などの保険給付の適正化を図り、国保財政の健全化に努めました。

なお、国民健康保険加入状況は、7,296世帯、11,656人であり、前年度に対して149世帯減少し、被保険者数も386人減少しました。

< 被保険者数調べ >

(単位：世帯、人、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	伸び率
国 保 世 帯 数	7,296	7,445	△ 149	△ 2.00
市全世帯に占める割合	31.10	31.80	—	—
被保険者数	11,656	12,042	△ 386	△ 3.21
市全人口に占める割合	21.50	22.00	—	—

※国保世帯数・被保険者数は年度平均の数値

【成果】

1. 医療費等の状況

診療報酬明細書（レセプト）の定期的な点検や被保険者への医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知等の実施により医療費の適正化に努めるとともに、滞納処分の強化や専門家による納税相談等により保険税の収納率向上に努めた結果、令和元年度の収支は320,713千円の黒字となりました。

歳入の面では、総収入7,175,984千円のうち、保険税の収入済額は1,249,033千円で歳入総額の17.4%を占め、うち現年課税分の収入済額は1,203,043千円で、一世帯当たりでは164,891円、一人当たりでは103,212円が納付されたことになり、前年度に比べて、一世帯当たり1,329円の減額、一人当たり446円の増額になりました。

また、保険税以外の収入としては、県から保険給付費分として交付される普通交付金4,770,437千円（66.5%）のほか、特別調整交付金や県繰入金2号分、保険者努力支援分等を含む特別交付金が233,943千円（3.3%）が主なものとなっています。

一方、歳出の面では、総支出6,855,271千円のうち保険給付に要した額は4,614,371千円で歳出総額の67.3%を占め、一世帯当たり632,452円、一人当たり395,879円を給付したこととなり、前年度に比べ一世帯当たり8,625円、一人当たり10,196円それぞれ増加し、給付費全体では0.65%減少しました。

< 国民健康保険給付費の内訳 >

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増減額	伸び率	歳出総額に 占める割合
療養給付費	3,908,823	3,933,480	△ 24,657	△ 0.6	57.0
療養費	24,658	25,617	△ 959	△ 3.7	0.4
審査支払手数料	13,023	13,067	△ 44	△ 0.3	0.2
高額療養費	649,775	650,688	△ 913	△ 0.1	9.5
移送費	0	0	0		0.0
出産育児一時金	15,392	19,018	△ 3,626	△ 19.1	0.2
葬祭費	2,700	2,520	180	7.1	0.0
合 計	4,614,371	4,644,390	△ 30,019	△ 0.6	67.3

2. 保険税の収納率向上対策

国民健康保険税の収納率向上を目的として、初期滞納者に対しては民間事業者による電話催告で自主納付を促すとともに、滞納累積事案については、給与・預貯金差押え等の滞納処分を早期に行い、滞納整理の強化に取り組みました。

また、国税局OBによる滞納整理の指導や県税事務所との共同徴収で滞納整理について職員のスキルアップを図りました。

さらに、夜間・休日の納税相談等、納税しやすい環境を作るとともに、短期保険証及び資格証明書の交付により、利用制限をかけることで、滞納者との交渉の機会を設ける等、収納率の向上に努めましたが、現年度課税分の収納率は対前年比0.7ポイント減の95.1%となり、また滞納繰越分は前年比2.3ポイント減の21.2%の収納率となりました。

< 令和元年度国民健康保険税決算の状況 >

(単位：千円)

区分	予算額	調定額	収入済額	収 納 率 (%)		
				現年課税分	滞納繰越分	合 計
医療給付費分	906,710	1,063,990	898,295	95.3	21.0	84.4
後期高齢者支援金分	250,994	289,523	248,298	95.3	22.7	85.8
介護納付金分	104,737	127,769	102,440	93.5	19.9	80.2
合計	1,262,441	1,481,282	1,249,033	95.1	21.2	84.3

3. 生活習慣病予防対策

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防対策として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導を実施し、42,986千円支出しました。

< 特定健康診査 >

令和2年8月26日時点

年	対象者数	受診者数	受診率
R元	8,098人	3,950人	48.8%
H30	8,345人	4,070人	48.8%

年	区分	実施時期	実施個所	実施回数
R元	集団方式	5月～10月	10個所	20回
	個別方式	6月～3月	27医療機関（伊万里・有田地区内）	—
H30	集団方式	5月～10月	10個所	21回
	個別方式	6月～3月	27医療機関（伊万里・有田地区内）	—

< 特定保健指導 >

令和2年8月26日時点

年	区分	対象者数	支援終了者数	終了率
R元	動機付け、積極的支援	416人	237人	57.0%
H30		428人	267人	62.4%

会計名	介護保険特別会計	6つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	健康福祉部 長寿社会課	施 策	02	高齢者支援の充実

【主要な事務事業の概要】

1. 高齢者の活動支援と介護予防の充実

生活習慣病の予防や認知症予防等の介護予防に関する知識の普及に努めるとともに、要支援や介護予防・日常生活支援総合事業の対象者への支援を行い、適切なサービス利用につなげました。

また、地域で住民主体での介護予防活動を支援するために、いきいき百歳体操教室を開催しました。

【成果】

いきいき百歳体操教室をはじめとする介護予防事業の取組により、介護予防につながるだけでなく、高齢者が定期的に顔を合わせることで閉じこもりが予防でき、健康寿命の延伸にもつながりました。

	R元	H30	H29
介護予防総務事業	13,339千円	11,510千円	17,237千円
うち人件費	8,728千円	8,657千円	15,550千円
認知症予防事業	478千円	502千円	507千円
高齢者生きがいづくり講座開催事業	573千円	573千円	573千円
受講人数	665人	819人	832人
介護予防支援サービス事業	42,137千円	41,606千円	38,094千円
(事業対象者・要支援認定者の介護予防サービス計画作成)			
介護予防支援	4,393人	4,259人	4,520人
介護予防ケアマネジメント	3,893人	3,899人	3,987人
いきいき百歳体操活動支援事業	1,605千円	1,475千円	1,308千円
教室(箇所数・実人数)	9か所・201人	10か所・202人	8か所・271人
出前講座(回数・延べ人数)	158回・2,601人	140回・2,592人	130回・2,561人

【主要な事務事業の概要】

2. 介護サービス・生活支援の充実

高齢者の生活支援として、地域包括支援センターによる総合相談等の包括的支援や日常生活を安心して過ごせるよう各種在宅サービスの提供を図りました。

また、地域包括ケアシステムの構築に向け、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業等を実施しました。

【成果】

地域包括支援センターでは、高齢者や家族、民生委員、医療機関、介護支援専門員などからの相談に応じ、関係機関と連携し、地域の保健・福祉・医療サービスや見守りにつなげる支援を行うことができました。

また、生活支援体制整備事業では、高齢者サロンや百歳体操などの活動を推進し、地域で取り組む団体が増えました。

	R元	H30	H29
・包括的支援総務事業	58,751千円	59,432千円	49,834千円
うち人件費	41,734千円	41,655千円	35,214千円
総合相談延件数	3,629件	3,327件	2,803件
・高齢者成年後見制度利用支援事業	758千円	682千円	420千円
市長申立件数	6件	4件	3件
報酬助成件数	10件	2件	5件

	R元	H30	H29
・高齢者紙おむつ給付事業	1,338千円	1,617千円	1,503千円
該当者人数	153人	162人	149人
配布総数	46,500枚	55,264枚	47,508枚
・配食サービス事業	190千円	258千円	325千円
利用人数	6人	5人	6人
配食総数	406食	540食	712食
・愛の一声運動推進事業	951千円	1,645千円	1,512千円
対象者人数	356人	409人	380人
訪問延回数	9,511回	-	-
・介護保険住宅改修理由書作成支援事業	16千円	8千円	4千円
理由書作成件数	8件	4件	2件
・認知症高齢者見守り事業	73千円	70千円	150千円
見守りサポーター（派遣人数・延時間）	4人・70時間	3人・75時間	1人・51時間
見守りネットワーク事業（協力事業者登録数）	60か所	47か所	42か所
・生活支援体制整備事業	4,913千円	6,441千円	1,998千円
※コーディネーターを配置 地域包括支援センター2人、社会福祉協議会2人、協議体会議、地区座談会、介護予防・生活支援サポーター養成講座等開催			
・在宅医療・介護連携推進事業	4,257千円	4,032千円	2,912千円
※在宅医療・介護連携支援センターに相談員を配置、運営委員会、多職種連携研修会、出前講座等開催			
・認知症総合支援事業	4,051千円	4,046千円	3,936千円
認知症初期集中支援チーム員数	29人	27人	25人
チーム員会議回数	5回	5回	5回
訪問延件数	78件	116件	165件
・地域ケア会議運営事業	188千円	200千円	-
推進会議回数	2回	1回	-
個別会議回数	34回	32回	26回

【主要な事務事業の概要】

3. 介護保険事業の適正な運営

介護保険制度に基づく本市の介護保険事業は、「安心して健やかな暮らしづくり」を基本理念とした第7期介護保険事業計画（平成30年度～令和2年度）に基づき、被保険者の要介護認定をはじめ、介護保険制度の市民等への周知、介護サービス給付体制の整備や、介護サービスの給付を行いました。

【成果】

介護認定調査や介護認定審査会の運営により適正な要介護認定を行ったほか、介護保険活用ガイドブックの作成及び配布により、介護保険制度の普及・啓発につながりました。

また、介護サービス費の給付により、介護を必要とする高齢者や認知症の方などが、住み慣れた自宅や地域で生活ができました。

[令和元年度末の要介護認定者数]

(単位：人)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
平成29年度	297	448	717	644	447	408	296	3,257
平成30年度	350	467	685	612	456	396	288	3,254
令和元年度	373	448	678	590	442	416	311	3,258

[歳入]

介護サービス費等に対する財源として、介護給付費と地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）に対する国等の負担割合は、国25.0%、県12.5%、市12.5%、第1号被保険者負担分23.0%、第2号被保険者負担分27.0%となっています。また、地域支援事業（包括的支援事業・任意事業）に対する国等の負担割合は、国38.5%、県19.25%、市19.25%、第1号被保険者負担分23.0%となっています。

(1) 第1号被保険者保険料

	R元	H30	H29
特別徴収保険料	1,150,308千円	1,157,066千円	1,129,493千円
収納率	100.2%	100.1%	100.1%
普通徴収保険料	84,871千円	90,505千円	89,200千円
収納率	92.6%	92.7%	91.2%
全体収納率	99.6%	99.6%	99.4%
滞納繰越分	4,153千円	7,741千円	8,552千円
収納率	24.0%	32.4%	28.1%

(2) 負担金等

	R元	H30	H29
国庫負担金	1,040,268千円	1,033,432千円	1,100,312千円
国庫補助金	97,915千円	100,154千円	78,657千円
調整交付金	365,101千円	383,492千円	361,950千円
県負担金	814,793千円	802,396千円	810,144千円
県補助金	41,799千円	41,938千円	38,960千円
一般会計繰入金	917,625千円	873,627千円	862,406千円
支払基金交付金	1,599,737千円	1,562,783千円	1,582,854千円
認定審査会負担金（有田町）	13,533千円	13,871千円	13,683千円
前年度繰越金	163,711千円	253,685千円	227,639千円

[歳出]

(1) 被保険者の適正な要介護認定

有田町と共同設置している介護認定審査会に係る運営費用や、介護認定調査に係る主治医意見書手数料等を支出しました。

	R元	H30	H29
介護認定審査会運営事業	15,814千円	15,909千円	16,404千円
介護認定調査事業	21,147千円	19,917千円	20,919千円

(2) 介護保険制度の市民等への周知徹底

介護保険制度に関する制度の仕組みやサービスの利用方法等を記載した活用ガイドブックの作成費用を支出しました。

	R元	H30	H29
介護保険制度趣旨普及事業	573千円	589千円	1,413千円

(3) 円滑な介護サービス給付体制の整備

介護保険給付及び認定業務に係る一般事務経費や、介護保険事業計画等の策定のために、医療関係者や介護保険事業者、被保険者代表等からなる介護保険運営会議の運営費、地域密着型サービス運営委員会運営費等の支出を行いました。

	R元	H30	H29
介護保険総務事業	88,611千円	89,459千円	80,165千円
うち人件費	72,739千円	75,317千円	65,941千円
介護保険事業計画策定事業	1,377千円	332千円	3,207千円

(4) 介護サービスに伴う適正な給付

居宅サービス、施設サービス及び地域密着型サービスに伴う給付費をはじめ、それらのサービスに要した費用が著しく高額である場合の高額介護サービス費の支給のほか、居宅介護住宅改修費や、居宅介護福祉用具購入費などに要した費用に伴う給付費等を支出しました。

	R元	H30	H29
介護給付事業	5,035,935千円	4,985,346千円	4,899,889千円
介護予防給付事業	184,739千円	168,023千円	180,582千円
高額介護サービス給付事業	120,205千円	117,678千円	115,374千円
高額医療合算介護サービス給付事業	17,754千円	2,596千円	16,611千円
特定入所者介護サービス給付事業	230,546千円	228,138千円	230,001千円
特定入所者介護予防サービス給付事業	221千円	83千円	85千円
介護給付審査支払事業	6,087千円	6,138千円	6,237千円
介護給付費点検・指導事業	1,890千円	1,794千円	265千円
合計	5,597,377千円	5,509,796千円	5,449,044千円

(5) 介護予防・生活支援サービスの提供

介護予防・日常生活支援総合事業の対象者に、個々の状態に応じて訪問型サービスや通所型サービスなどを実施し、在宅での自立した生活を支援しました。

	R元	H30	H29
介護予防・生活支援サービス事業	160,871千円	168,899千円	167,612千円
介護予防・生活支援サービス審査支払事業	895千円	921千円	932千円
事業対象者数（年度末）	163人	187人	193人

[決算額]

	R元	H30	H29
歳入総額	6,375,555千円	6,357,796千円	6,343,723千円
歳出総額	6,183,195千円	6,194,085千円	6,090,038千円
差引額（翌年度繰越額）	192,360千円	163,711千円	253,685千円

会計名	市営駐車場特別会計	6つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	総合政策部 企業誘致・商工振興課	施 策	14	商工業の振興

【主要な事務事業の概要】

中心市街地や商店街を訪れる来街者の利便性の向上を図るため、5か所の市営駐車場を運営しました。

【成果】

令和元年度では、管理運営費8,377千円に加え、一般会計繰出金として4,000千円を支出した一方、駐車場事業収入等により14,337千円の収入があり、前年度からの繰越金3,896千円と合わせて5,856千円の黒字となりました。

令和元年度利用実績

駐車場	利用台数	※前年度利用台数	前年度比
中央駐車場	15,470台	13,314台	2,156台
船屋町駐車場	685台	621台	64台
駅前東駐車場	473台	383台	90台
駅前駐車場	13,721台	13,546台	175台
駅前広場駐車場	3,336台	3,416台	△80台
計	33,685台	31,280台	2,405台

令和元年度収入実績

駐車場	収入金額	※前年度収入金額	前年度比
中央駐車場	4,072,640円	3,278,610円	794,030円
船屋町駐車場	1,392,330円	1,389,400円	2,930円
駅前東駐車場	2,289,500円	1,853,720円	435,780円
駅前駐車場	6,455,900円	6,189,260円	266,640円
駅前広場駐車場	123,900円	105,750円	18,150円
計	14,334,270円	12,816,740円	1,517,530円

会計名	後期高齢者医療特別会計	6つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民生活部 市民課 健康福祉部 健康づくり課	施策	07	医療体制の充実

【主要な事務事業の概要】

後期高齢者医療制度の推進
佐賀県後期高齢者医療広域連合とともに、高齢者が安心して医療給付が受けられるよう健全運営に努めました。

【成果】

(1) 後期高齢者健康診査事業

後期高齢者健康診査事業を次のとおり実施しました。

後期高齢者健康診査事業（事業費2,823千円）

（単位：人、％）

年	区分	実施回数	実施箇所数	受診者数	対象者数	受診率
R元	集団方式	20	10	295	6,038	26.4
	個別方式	6月～3月	27	1,299		
H30	集団方式	21	10	268	6,175	23.3
	個別方式	6月～2月	27	1,169		
H29	集団方式	22	10	277	6,091	23.8
	個別方式	6月～2月	26	1,174		

(2) 後期高齢者医療滞納対策及び財政状況

市民への制度周知・理解の促進を図るため、広報紙により制度の周知を図るとともに、未納者への電話催告を行うなど、保険料の滞納防止・収納率向上に努めました。

令和元年度の歳入総額は1,447,535千円で、内訳は後期高齢者医療保険料476,206千円（32.9%）、使用料及び手数料99千円（0.0%）、一般会計繰入金937,519千円（64.8%）、繰越金2,755千円（0.2%）、諸収入30,956千円（2.1%）となっています。

現年度分保険料については、特別徴収で339,333千円（収納率100%）、普通徴収で135,859千円（収納率99.6%）の納付があり、合計収納率は99.9%でした。

一方、歳出総額は1,445,988千円で、内訳は、総務費9,251千円（0.6%）、後期高齢者医療広域連合納付金1,405,312千円（97.2%）、保健事業費4,512千円（0.3%）、諸支出金26,913千円（1.9%）となっており、歳入歳出差し引き1,547千円は、翌年度に繰り越しました。

会計名	水道事業特別会計	6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり
担当部課	上下水道部 管理課・水道施設課	施策	18	上下水道の整備

【主要な事務事業の概要】

安全で安心な水道水の安定供給を念頭に、効率的かつ効果的な経営を行うことを目指し水道事業を運営しました。

また、法定耐用年数を超過した施設や耐震化されていない施設の更新を行い、水道の持続性確保を図りました。

【成果】

収益的収支の状況は、水道事業収益が1,413,270千円、水道事業費用が1,378,088千円で、当年度純利益35,182千円を生じる結果となり、昨年度に引き続き、安定した経営を維持することができました。

また、有田川取水・導水施設や浦ノ崎浄水場など、老朽化した施設や管の更新を行いました。

(主な建設改良工事) 事業費は税込み

工 事 名	事業費 (千円)	事 業 内 容
浦ノ崎浄水場更新工事 (出来高分)	161,781	着水井・ポンプ井・浄水池築造工事 1式 送水ポンプ室築造工事 1式 機械・電気設備工事 1式
有田川取水・導水施設更新事業 機械・電気設備工事	59,936	機械 機械及び電気設備設置 1式 電気 取水ポンプ動力制御盤 1式 取水ポンプ現場操作盤 1式
有田川取水・導水施設更新事業 土木・建築工事	31,860	土木 除塵機構造物工 1式 沈砂池築造工 1式 取水路工、配管工、進入路工 各1式 建築 ポンプ室工 1式 建築電気設備工事 1式
竜門ダム線 (県道伊万里有田線) 導水管改良工事	31,239	DCIP(NS) φ 450 L=224.0m 既設管撤去・閉塞 L=288.6m
南波多線送・配水管移設工事 (繰越分)	20,052	DCIP(GX) φ 200 L=118.4m DCIP(GX) φ 250 L=113.0m 既設管撤去 L=289.2m

会計名	工業用水道事業特別会計	6つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	上下水道部 管理課・水道施設課	施 策	14	商工業の振興

【主要な事務事業の概要】

工業用水道事業の使命である良質で低廉豊富な工業用水の安定供給に努めました。
また、老朽化した設備等の更新を行い、工業用水道の持続性確保を図りました。

【成果】

収益的収支の状況は、工業用水道事業収益が995,160千円、工業用水道事業費用が
995,646千円となり、当年度純損失は486千円となりました。
また、長浜浄水場の希硫酸注入設備更新工事等、老朽化した設備等の更新を行いました。

(主な建設改良工事) 事業費は税込み

工 事 名	事業費 (千円)	事 業 内 容
第1工業用水道 大里導水ポンプ場 No.1 電動吐出弁取替 工事	1,419	電動吐出弁φ150 1台
第3工業用水道 長浜浄水場 希硫酸 注入設備更新工事	5,082	希硫酸注入設備 1式

会計名	下水道事業特別会計	6つのまちづくり	04	生活の基盤づくり
担当部課	上下水道部 管理課・下水道施設課	施策	18	上下水道の整備

【主要な事務事業の概要】

快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全及び浸水の防除を行うことを目的に下水道事業を運営しました。

特に、将来的に安定した経営を維持するため、令和元年度から地方公営企業法の全部を適用し、企業会計に移行することで、正確な経営状況を把握し、事業運営の効率化や健全化を図りました。

【成果】

収益的収支の状況は、公共下水道事業収益が1,042,960千円、公共下水道事業費用が1,056,880千円で、当年度純損失13,920千円を生じる結果となりました。また、農業集落排水事業収益が139,841千円、農業集落排水事業費用が145,884千円で、当年度純損失6,043千円となりました。

また、汚泥資源化システム構築工事が完了したことで、将来的な維持管理費等の経費削減に取り組むことが可能となりました。

(主な建設改良工事) 事業費は税込み

工 事 名	事業費 (千円)	事 業 内 容
浄化センター汚泥資源化システム構築工事	308,340	重力濃縮設備 1式 汚泥消化設備 1式 消化ガス発電設備 1式 汚泥乾燥設備 1式
浄化センター機械設備 (機械濃縮設備) 更新工事	75,600	ベルト濃縮機 1台 濃縮汚泥移送ポンプ 2台 薬品供給ポンプ 1台
浄化センター電気設備 (機械濃縮設備) 更新工事	60,212	汚泥脱水設備コントロールセンタ 1式
浄化センター重力濃縮槽、消化槽 (内部防食) 更新工事	42,711	重力濃縮槽 内部防食 30㎡ 消化槽 内部防食 662㎡
浄化センター脱臭設備 (スクラバー式脱臭装置) 設置工事	31,900	スクラバー式脱臭装置設置 1台
井手野水処理センター内部防食更新工事 (機能強化)	28,483	内部防食 427㎡

社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

消費税率（国・地方）が、平成26年4月1日から5%から8%へ、令和元年10月1日から8%から10%へ引き上げられたことに伴い、消費税収の引上げ分については、その用途を明確にし、社会保障財源化することとされており、地方団体においても、地方消費税収の引上げ分を全て社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

以上の趣旨を踏まえ、令和元年度伊万里市一般会計決算における社会保障施策経費への充当状況について、下記のとおり報告します。

【歳入】・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 399,270 千円

【歳出】・社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費 8,124,766 千円

(社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費)

(単位：千円)

区 分	決算額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国庫支出金	県支出金	その他	地方消費税 (引上分)	その他	
社会福祉	障害者福祉費	1,560,709	706,987	404,493	0	41,908	407,321
	高齢者福祉費	156,770	0	0	18,380	12,910	125,480
	児童福祉総務費	708,335	165,565	89,127	115,600	31,535	306,508
	児童手当給付費	986,469	679,576	148,457	0	14,780	143,656
	保育所費	577,844	1,066	1,066	97,022	44,655	434,035
	扶助費	1,171,821	892,436	19,326	0	24,260	235,799
	小計	5,161,948	2,445,630	662,469	231,002	170,048	1,652,799
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	588,989	63,034	212,681	0	29,224	284,050
	介護保険特別会計繰出金	917,625	23,839	11,900	0	82,268	799,618
	後期高齢者医療特別会計繰出金	937,519	0	145,885	0	73,849	717,785
	小計	2,444,133	86,873	370,466	0	185,341	1,801,453
保健衛生	保健衛生総務費	315,659	0	0	38,407	25,864	251,388
	予防費	152,095	3,359	360	0	13,841	134,535
	健康増進費	50,931	377	595	5,198	4,176	40,585
	小計	518,685	3,736	955	43,605	43,881	426,508
合計	8,124,766	2,536,239	1,033,890	274,607	399,270	3,880,760	